大阪ガス

ecoジョーズ

取扱説明書 保証書付

機器本体編

潜熱回収型

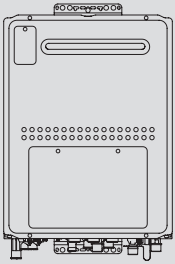
給湯暖房機 BL認定品

型番

<全自動タイプ>
235-N110型
235-N720型
<自動タイプ>
136-N210型
235-N210型
235-N730型

型式名

GTH-C2449(S)AW-1
GTH-C1649(S)AW-1



(例：235-N110型)

● もくじ ●

はじめに

この取扱説明書の見かた…… 2
ふろ配管クリーンの熱洗浄機能の有無について…… 2
製品の型番・製品タイプをご確認ください… 3
必ずお守りください(安全上の注意)…… 4
各部のなまえとはたらき(機器本体)…… 8

使いかた

リモコンの使いかたについては、別冊のリモコン操作編の取扱説明書をご覧ください

必要なとき

凍結による破損を予防する…… 9
長期間使用しないとき(水抜きのしかた)‥ 10
水抜き後の再使用のとき…… 11
日常の点検・お手入れのしかた…… 12
「あんしん点検」のおすすめ…… 14

困ったとき

故障・異常かな？と思ったら…… 15
リモコンに3桁の英数字が点滅しているとき<故障表示>…… 19

ご参考

アフターサービス…… 20
主な仕様…… 21
保証書……裏表紙

SBB810P

この取扱説明書の見かた

このたびは大阪ガスの給湯暖房機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があれば、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにお問い合わせください。
- 保証書の内容もよくお読みいただき、保証期間・保証内容を確かめてください。
- この取扱説明書（保証書付）は、別冊のリモコン操作編の取扱説明書と併せて、いつでもご覧になれるところに保管してください。

給湯暖房機に関する内容のみ記載しています

- リモコン操作については、リモコン操作編の取扱説明書で説明していますので、併せてお読みください。
- 別売品の取扱説明書がある場合は、必ずそちらも併せてお読みください。

リモコンのスイッチ名称について

- リモコンの種類によっては、「運転スイッチ」と同じはたらきのスイッチが「ON/OFFスイッチ」の場合があります。そのため、この取扱説明書では、「運転スイッチ（ON/OFFスイッチ）」と記載しています。

文中の（P○）の数字は参照ページを表します

燃料電池発電ユニットが設置されている場合

- 燃料電池発電ユニットが設置されていて、給湯暖房機の電源が燃料電池発電ユニットを通して供給されている場合は、電源プラグがありません。
  その場合、給湯暖房機の電源の「入」「切」は、分電盤の給湯暖房機専用ブレーカーの「入」「切」でおこなってください。

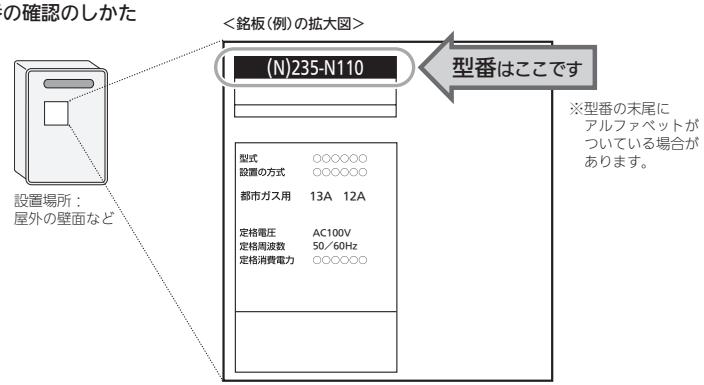
ふろ配管クリーンの熱洗浄機能の有無について

- リモコン操作編の取扱説明書には、ふろ配管クリーンの熱洗浄機能についての内容がありますが、この機能は次ページに記載している全自動タイプの場合のみお使いいただけます。

製品の型番・製品タイプをご確認ください

- この製品シリーズは、製品タイプ（全自動タイプ/自動タイプ）によってしくみや操作が異なる部分があります。
  機器に貼り付けてある銘板で、製品の型番により製品タイプをご確認のうえ、取扱説明書をお読みください。

●型番の確認のしかた



●製品タイプの確認のしかた

1. まず、上記の方法で型番を確認します。
2. 下記の表から判断します。

型番	製品タイプ
235-N110型/235-N720型	全自動タイプ
136-N210型/235-N210型/235-N730型	自動タイプ

必ずお守りください(安全上の注意)

- リモコン操作編の取扱説明書の内容も併せてご覧ください。
- お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

⚠危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定されます。	⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定されます。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定されます。	お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

⚠危険 異常のあったとき

必ず守る

●ガス漏れに気づいたときは、
①すぐに使用をやめる
②ガス栓を閉める
また、メーターのガス栓も閉める
③販売店またはもよりの大阪ガスに連絡する

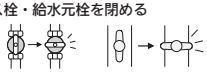
火気禁止

●ガス漏れ時は、絶対に
・火をつけない
・電気器具(換気扇その他)のスイッチ「入」「切」をしない
・電源プラグの抜き差しをしない
・周辺の電話も使用しない
火や火花で引火し、
火災の原因になります。

⚠警告 異常のあったとき

必ず守る

●地震、火災などの緊急の場合は、次の手順に従う
①給湯栓を閉める
②リモコンの運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を「切」にする
③ガス栓・給水元栓を閉める



●点火しない場合、または使用中に異常な臭気、異常音、異常な温度を感じた場合や、使用途中で消火する場合は、ただちに使用を中止しガス栓を閉める
また、使用中に異常があった場合は、「故障・異常かな?と思ったら」(P15)、「リモコンに3桁の英数字が点滅しているとき<故障表示>」(P19)に従い処置をする
それでも直らない場合は、使用を中止し、販売店またはもよりの大阪ガスに連絡する

お願い 雷・停電・断水などのとき

電源プラグを抜く

●雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を停止し、電源プラグを電源コンセントから抜く(または専用ブレーカーを「切」にする)

ぬれた手でさわらない(感電のおそれがあります)

ぬれ手禁止

雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。
雷がやんだあとは電源プラグを電源コンセントに差し込み(または専用ブレーカーを「入」にし)、リモコンの時計をあわせてください。

感電注意

※冬期は、電源を長時間切っていると凍結のおそれがあります。

●断水時は運転を停止し、給湯栓を閉める
給湯栓を開けたままにしておくと、給水が復帰したときに水が流れっぱなしになります。

●断水復帰後の使いはじめのお湯は飲まない、調理に使用しない
断水したときは飲用や調理用に適さない水が配管にとどまることがあります。

●断水復帰後は、給湯栓から充分水を流してから使用する

●停電後や、長期不在などで電源プラグを抜いたあと(または専用ブレーカーを「切」にしたあと)は、リモコンの現在時刻を確認する
時計がリセットする場合があります。

●停電すると、運転が停止します

お願い 積雪時・凍結予防・長期間使用しないとき

●積雪時には機器の給気口・排気口の点検、除雪をする
雪により機器の給気口・排気口がふさがれると、機器の故障の原因になります。

●凍結による破損を予防する(P9〜11)
暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、必要な対策をしてください。
凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

●長期間使用しない場合、必要な処置をする(P10)
凍結および万が一のガス漏れを防止するため。

⚠警告 給湯・おふろ・暖房の使用時

高温注意

●シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する
60℃の高温で使ったあと、
あらためて使用するときは特に
注意してください。
やけど予防のため。

●浴槽の湯温を手で確認してから入浴する
やけど予防のため。

●ふろ運転中は、循環アダプターから熱いお湯が出るのでさわらない
やけど予防のため。

禁止

●シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない
高温に変更されたときのやけど予防のため。
また、低温に変更されたり運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

●浴槽のふたの上に乗ったり手をついたりしない
ふたが外れておぼれたり、やけどなど思わぬ事故の原因になります。

●お湯の中にもぐったり、循環アダプターのフィルターを外して使用しない
運転中に体の一部や髪の毛などが吸い込まれて、おぼれたり、ケガをするおそれがあります。

●子供を浴室内で遊ばせない、子供だけで入浴させない
思わぬ事故の原因になります。

●【床暖房が設置されている場合】
床暖房の上で長時間座ったり、寝そべったりしない
低温やけどを起こすおそれがあります。
特に次のような方が使用される場合はまわりの方が注意してあげることが必要です。
- 乳幼児・お年寄り・病人など自分の意思で体を動かせない方
- 疲労の激しいときやお酒・睡眠薬を飲まれた方
- 皮膚や皮膚感覚の弱い方

⚠注意 給湯・おふろ・暖房の使用時

禁止

●【床暖房が設置されている場合】
床暖房の上に電気カーペットを敷かない
床材の割れ、そり、すき間の原因になります。

●【床暖房が設置されている場合】
床暖房に鋭利なものを落としたり、刺したり、くぎ打ちなどをしない
温水パイプが破損します。

お願い 給湯・おふろ・暖房の使用時

●浴槽の循環アダプターをタオルなどでふさがない、穴に物を詰めない
おふろ沸かしができません。
機器の故障の原因になります。

●硫黄(イオウ)を含んだ入浴剤は使用しない
●入浴剤・ふろがま洗浄剤・洗剤などを使用するときは、注意書きをよく読み、正しく使用する
入浴剤・ふろがま洗浄剤の種類によっては、機器の熱交換器を腐食させたり、ポンプの能力が低下する原因になるものがあります。
これらを使用して追いだきしたときに、異常音が出たり、追いだきできなくなる場合は、使用をやめてください。
ふろがま洗浄剤の使用に際しては、注意書きをよく読み、正しく使用してください。

●機器や配管に長時間たまった水や、朝一番のお湯は飲まない、調理に使用しない
雑用水として使用してください。

●リモコンの運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)「切」時にはお湯側から水を出さない
お湯を出すときには、運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)「入」を確認してください。
運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)「切」時にお湯側から長時間水を出すと熱交換器内に結露現象が発生し、不完全燃焼の原因になったり、電気部品の損傷の原因になる場合があります。
シングルレバー式混合水栓の場合は、レバーを完全に水側にセットしてから水を出してください。

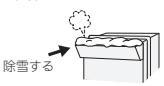
●使用時の点火、使用後の消火を確認する
ガス事故防止のため。

●給湯栓を絞りすぎない
少量(消火する直前の量)でお湯を使うと、高温になる場合があります。
やけど予防のため。

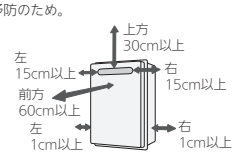
⚠警告 機器とその周辺の注意

必ず守る

●【排気方向を上方へ変更するカバーを取り付けている場合】
カバーに雪が積もっていたら、除雪する
雪で排気が閉塞すると、
不完全燃焼や機器の故障の
原因になります。



●燃えやすい物とは離す(樹木、木材、箱など)
火災予防のため。



(つづく)

必ずお守りください（安全上の注意）（つづき）

⚠警告 機器とその周辺の注意（つづき）

禁止

●燃えやすい物を機器本体や排気口のまわりに置かない（洗濯物、新聞紙、灯油など）
火災の原因になります。

●灯油、ガソリン、ベンジンなど、引火のおそれのある物を機器本体や排気口のまわりで使用しない
火災の原因になります。

●スプレー缶やカセットこんろ用ボンベを機器本体や排気口のまわりに置かない、使用しない
熱でスプレー缶の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。

●機器本体やガスの配管、排気口などに乗ったりして、無理な力を加えない
ケガや、機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。

●外壁の塗装や増改築、建物の修繕時などに機器本体や排気口が養生シートで覆われた場合は、機器を使用しない
不完全燃焼や一酸化炭素中毒、異常点火の原因になります。

⚠注意 機器とその周辺の注意

接触禁止

●使用中や使用後しばらくは、機器の排気口付近に触れない
やけど予防のため。

禁止

●機器の給気口や排気口に指や棒を入れない
ケガや故障の原因になります。

●子供を機器の周囲、直下で遊ばせない
思わぬ事故の原因になります。

お願い 機器とその周辺の注意

●機器のまわりはきれいにしておく
まわりが雑草、木くず、箱などで雑然としていると、機器の内部にゴキブリが侵入したりクモの巣がはったりして、機器の損傷や火災の原因になることがあります。

●植物やペットなど、排気ガスによって加熱されると困るものや悪影響を受けるものを、機器の排気口の周囲に置かない

●排気ガスが直接建物の外壁・窓・アルミサッシなどや、物置などの塗装品などに当たらないように設置する
増改築時も同様に注意する
ガラスが割れたり、変色したり、塗装がはがれたりする原因になります。

●塀などを増設する場合は、機器の点検・修理に必要な空間を確保し、空気の流れが停滞しないように考慮する
塀などと機器との間に充分な空間がないと、機器の点検・修理に支障をきたす場合があります。また、機器の周囲の空気の流れが停滞すると、燃焼不良になるおそれがあります。
（機器の修理・点検に必要な空間については、販売店またはもよりの大阪ガスに確認してください）

⚠警告 機器のメンテナンス

必ず守る

●【電源プラグがある場合】
電源プラグのホコリは定期的に取る
ホコリがたまると、火災の原因になります。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

⚠注意 機器のメンテナンス

必ず守る

●機器の給気口がホコリ・ゴミなどでふさがっていないか確認する
不完全燃焼の原因になります。

●機器の点検・お手入れ・水抜きをする場合、暖房放熱器の運転を停止し、リモコンの運転スイッチ（ON/OFFスイッチ）を「切」にし、機器が冷えてからおこなう
やけど予防のため。
機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

●【不凍液を使用している場合】
1年に1回は、不凍液の濃度や汚れなどの点検を、販売店またはもよりの大阪ガスへ依頼する（有料）
不凍液の性能が低下していた場合は交換が必要です。交換の目安は2年に1回です。
※不凍液の性能が低下したまま使い続けると、凍結・破損・腐食の原因になります。

お願い リモコン・その他のメンテナンス

●リモコンを分解しない
故障や、思わぬ事故の原因になります。

●リモコンの掃除には、塩素系・酸性・アルカリ性の洗剤や研磨剤入りの洗剤、ベンジン・シンナーなどの有機溶剤、メラミンスポンジを使用しない
変色・変形・傷・割れなどの原因になります。

●【配管カバーまたは据置台がある場合】
配管カバーまたは据置台のフロントカバーを外した場合は、作業終了後、必ずフロントカバーを元どおり正しく取り付ける（P8）
特に強風が予測される場合は、ネジのゆるみがないか点検する

●浴槽の循環アダプターのフィルターはこまめに掃除する
ポンプ故障の予防のため。

●浴槽、洗面台はこまめに掃除する
水中に含まれる微量の銅イオンと人体のあかやせっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して浴槽や洗面台が青く着色することがあります。こまめに掃除をして湯あかやせっけん成分を洗い流すことで、これを予防できます。

⚠危険 機器の設置や接続

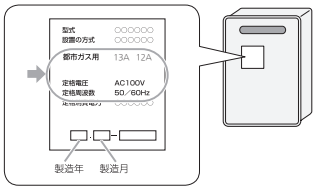
禁止

●屋内に設置しない
一酸化炭素中毒の原因になります。

⚠警告 機器の設置や接続

必ず守る

●必ず銘板に表示のガス・電源で使用する



表示のガス種および電源が一致しないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、異常点火でやけどしたり、機器が故障する場合があります。
特に転居した場合は、必ずガスの種類（電源の種類）が一致しているかどうか確認してください。わからない場合は、販売店またはもよりの大阪ガスに連絡してください。

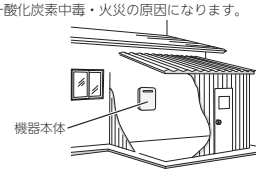
●ガス配管接続工事には専門の資格、技術が必要なため、機器の設置・移動・取り外しおよび付帯工事は、販売店またはもよりの大阪ガスに依頼する
安全に使用していただくため。

●必ずアースする
機器が故障した場合、感電の原因になります。
アースがされていない場合は、販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。

禁止

●太陽熱温水器とは絶対に接続しない
（ソーラー対応ミキシングユニット＜スカイブレンダー＞を使用する場合は除く）
お湯の温度制御ができなくなり、やけどや機器の故障の原因になります。

●増改築などで屋内状態にしない（波板囲いなどをしない）
一酸化炭素中毒・火災の原因になります。



お願い 機器の設置や接続

●温泉水、井戸水、地下水で使わない
水質によっては、機器内の配管に異物が付着したり、腐食して水漏れすることがあります。
この場合の修理は保証期間内でも有料になります。

⚠警告 電源プラグ・電源コードの扱い

ぬれ手禁止

●【電源プラグがある場合】
電源プラグはぬれた手でさわらない
感電の原因になります。

感電注意

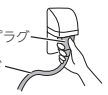
禁止

●【電源プラグがある場合】
傷んだ電源プラグ、緩んだ電源コンセントは使用しない
感電、発熱による火災の原因になります。

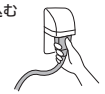
●電源コード、電源プラグの破損・加工をしない
束ねたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、物を載せたり、衝撃を与えたりして無理な力を加えない。傷つけない。加工をしない。
感電、ショート、火災の原因になります。

必ず守る

●【電源プラグがある場合】
電源プラグは、コードを持たずに電源プラグを持って抜く
コードを持って抜くと、コードが破損し、発熱、火災、感電の原因になります。



●【電源プラグがある場合】
電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不充分だと、感電や火災の原因になります。



⚠警告 その他の注意

分解禁止

●お客さまご自身では絶対に分解したり、修理・改造はおこなわない
一酸化炭素中毒など思わぬ事故や故障の原因になります。

⚠注意 その他の注意

禁止

●給湯、シャワー、おふろ、暖房以外の用途には使用しない
思わぬ事故を予防するため。

●ドレン配管から排出される凝縮水（ドレン）を、飲料用・飼育用などに使用しない

●機器取り替えと乾電池に関するお願い
機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼してください。
もしお客さまで旧機器の処理をされる場合、乾電池を使用している機器は、乾電池を取り外してから正規の処理をしてください。

お願い その他の注意

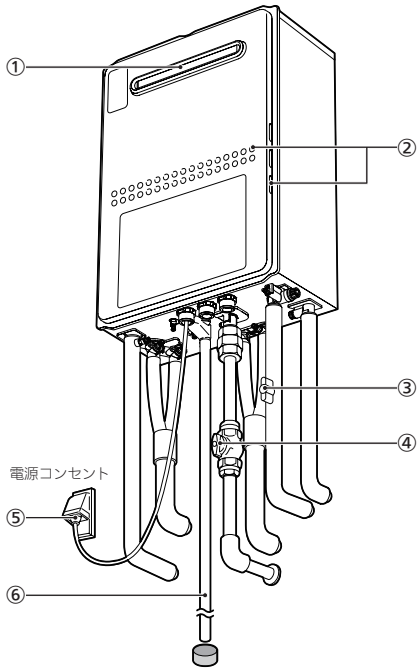
●【全自動タイプの場合】
熱洗浄機能によるふろ配管クリーン中は、循環アダプターから熱めのお湯が出るので注意する

●業務用の用途では使用しない
この製品は家庭用ですので、業務用の用途で使用すると製品の寿命を著しく縮めます。この場合の修理は、保証期間内でも有料になります。

●この機器の純正部品以外は使用しない
思わぬ事故の原因になります。

各部のなまえとはたらき（機器本体）

●イラストは施工例です。配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。



① **排気口**
燃焼した排気ガスを出します。

② **給気口**
燃焼用の空気を吸い込みます。

③ **給水元栓**

④ **ガス栓**

⑤ **電源プラグ**
電源プラグがない場合は、分電盤の給湯暖房機専用ブレーカーで電源の「入」「切」をします。（燃料電池発電ユニットが設置されている場合等）

⑥ **ドレン配管**
二次熱交換器で燃焼ガスの熱を回収したとき、燃焼ガスに含まれる水分が結露して、ドレン配管から凝縮水（ドレン）を排出します。

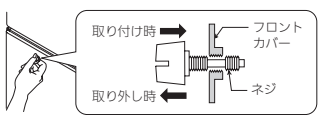
● 配管カバー・据置台のフロントカバー取り付け時の注意

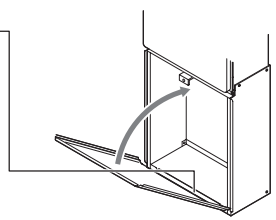
※配管カバー・据置台は別売品です。

フロントカバーを外したあとは、正しく取り付けてください。

1 フロントカバーの下部を、ケースの前下部にきちんとはめる

2 フロントカバーを閉め、ガタつきやゆるみのないようネジをしっかりと締める





凍結による破損を予防する

●暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して機器が破損することがあります。破損事故を予防するために、下記をお読みいただいて必要な対策をしてください。
●凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

対策1

通常の寒さのとき　気温が下がってきたら自動検知。凍結予防ヒーター ＋ 浴槽水や暖房回路の循環で凍結予防する方法。

※配管や給水元栓などは予防できません。必ず保温カバーや電気ヒーターで予防してください。（わからないときは、販売店またはもよりの大阪ガスに確認してください）

こうしてください

●浴槽の循環アダプターの上まで、水か湯を残す
※リモコンの運転スイッチ（ON/OFFスイッチ）の「入」「切」に関係なく、自動的に凍結予防します。（ポンプ運転はしますが燃焼はしません）
※ポンプが回ると「ウーン」と音がし、リモコンに凍結予防運転中マークが点灯します。
※浴槽に水（お湯）がないとポンプが空運転し、大きな音がします。
●電源プラグは差したまま（専用ブレーカーも「切」にしない）
※電源を切ると凍結予防ヒーターが作動しません。
●ガス栓は開けたまま
※自動的に暖房運転して、暖房回路の凍結予防をします。（炎マークが点灯し、ポンプの運転音（ウーン）がします）

対策2

- **低温注意報が発令されたとき**
- **外気温が極端に低いとき（－15℃以下）**
- **－15℃より高くても風があるとき**

おふろの給湯栓から水を流し続ける方法。

こうしてください

●①リモコンの運転スイッチ（ON/OFFスイッチ）を押して「切」にする
②おふろの給湯栓から少量の水（1分間に約400ミリリットル・太さ約4mm）を流したままにする
※約30分後に、流れる量を確認する。
※サーモスタット式混合水栓やシングルレバー式混合水栓の場合は、最高温度側にしてください。（次に使うとき、忘れずに戻してください）
●対策1もあわせておこなう

機器の水抜き

- **対策1と2をしても凍結するおそれのあるとき**
- **長期間使用しないとき**

大寒波が到来しそうなときや、長期間使用しないときは、機器の水抜きをお願いします。

水抜きの方法は →P10の手順でおこなってください

凍結して、お湯や水が出なくなったら

凍結したまま使うと故障の原因に！

●まずリモコンの運転スイッチ（ON/OFFスイッチ）を押して「切」にしてください。（「切」にしないと燃焼する場合があります）気温が上がり自然に解凍するまで待つことをおすすめします。 水が出るようになったら、水漏れがないか確認します。

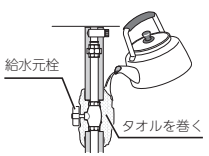
●すぐに使いたいときは、
①リモコンの運転スイッチ（ON/OFFスイッチ）を押して「切」にする
②台所などの給湯栓を少し開ける
③機器のガス栓を閉める
④給水元栓が回るかどうか確認する

給水元栓は回るのに水が出ないときは

給水元栓以外の場所が凍っています。
給水元栓を閉め、自然解凍を待つか、販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

給水元栓が凍結して回せないときは

タオルなどの布を給水元栓のまわりに巻き、30℃～40℃程度のぬるま湯をゆっくりかける
※必要に応じて、床面などがぬれないように処置をしてください。
※熱湯をじかにかけると配管が破裂するおそれがあります。また、配管以外（電源プラグやコード、電源コンセント）にお湯がかからないように注意してください。
※ガス栓と間違えないように注意してください。



給水元栓が回り、水の流れる音がするようになれば解凍できたので、台所などの給湯栓を閉めてください。
※タオルを外し、給水元栓のまわりについた水を乾いた布でふき取ってください。
また、機器や配管から水漏れがないかよく確認してから使用してください。
※今後凍結しないように、給水元栓まわりに保温材を巻くなどの処置をご検討ください。
（わからないときは、販売店またはもよりの大阪ガスにご確認ください）

長期間使用しないとき（水抜きのしかた）

- 長期間使用しないときや、不在時に凍結のおそれのある場合は、以下の方法で機器の水抜きをしてください。
- 燃料電池発電ユニットが設置されている場合は、「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書に従って燃料電池発電ユニットの水抜きをしてください。

⚠注意	**機器の水抜きをする場合、暖房放熱器の運転を停止し、リモコンの運転スイッチ（ON/OFFスイッチ）を「切」にし、機器が冷えてからおこなう** 必ずする　やけど予防のため。機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

※水抜き栓の位置は、P11のイラストを参照してください。

1 水抜き栓などから出るお湯（水）を受ける容器を準備する。
（約5リットル出ます）

2 ① 機器のガス栓と給水元栓を閉める。（ガス栓と給水元栓の位置→P8）
② 浴槽内の水を完全に排水する。

3 リモコンでユーザー設定の番号18を「on」にして、機器の水抜きをする。
（操作方法はリモコン操作編の「ユーザー設定」の説明をご覧ください）
※リモコンの表示画面が「ドットマトリクス」（P17）の場合は、リモコン操作編の「機器の水抜き」の設定をする。

- このあと、浴槽に水を流し込まない。
- 水抜きの途中で電源プラグを抜いたり専用ブレーカーを「切」にしたりしない。
- 排水が始まったあとに水抜きを中止する場合は、運転スイッチ（ON/OFFスイッチ）を押して「入」にする。

4 台所・洗面所・浴室など、家中のすべての給湯栓を全開にする。

5 ※ 水抜き栓を開けると、勢いよく水が飛び散る可能性があります。
① 水抜き栓（フィルター付き）1を左に回して外す。
② 水抜き栓（過圧防止安全装置付き）2を左に回して外す。
③ 水抜き栓3を左に回して開ける（外さない）。

6 機器に貼り付けてあるラベルで、不凍液が入っているかどうか確認する。
- 「不凍液が入っています」のラベルがある場合→手順7へ進む。
- 「不凍液が入っています」のラベルがない（不凍液が入っていない）場合
  →水抜き栓4 5 6を左に回して開けてから手順7へ進む。

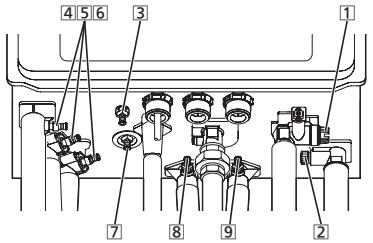
  - 暖房放熱器や暖房配管の凍結予防はできません。
  - 寒冷地では不凍液のご使用をおすすめします。

7 手順3の操作から2分以上経過後（リモコンで「ピピッ」とお知らせ音が鳴ったあと）、水抜き栓7 8 9を左に回して開け、約3分そのままにする。

8 機器の電源プラグを抜く（または専用ブレーカーを「切」にする）。
ぬれた手でさわらない
※電源プラグを抜かなかった場合（または専用ブレーカーを「切」にしなかった場合）は、リモコンに故障表示が点滅する場合があります。

9 すべての水抜き栓から水が出なくなったことを確認したら、すべての水抜き栓・家中のすべての給湯栓を閉める。
確実に閉まっていることを確認する
※閉まっていないと、再使用時に排気ガスが漏れる場合があります

● **水抜き栓の位置**　（各水抜き栓は、保温材などで見えにくいことがあります）



水抜き栓（フィルター付き）1	水抜き栓（過圧防止安全装置付き）2	水抜き栓 3～9

水抜き後の再使用のとき

1 すべての水抜き栓・家中のすべての給湯栓が確実に閉まっていることを確認する。

2 機器の給水元栓を開ける。

3 家中のすべての給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉め、機器や配管から水漏れがないかよく確認する。

4 機器のガス栓を開け、電源プラグを電源コンセントに差し込む（または専用ブレーカーを「入」にする）。
ぬれた手でさわらない

5 ポンプの呼び水をする。
① 浴室リモコンで運転スイッチ（ON/OFFスイッチ）を押して「入」にし、ふろ自動スイッチを押して「入」にする。
② 浴槽の循環アダプターから水が出てくることを確認する。
※リモコンに「111」が点滅表示したときは、運転スイッチ（ON/OFFスイッチ）を押していったん「切」にし、手順①よりやり直す。
③ ふろ自動スイッチを押して「切」にする。（機器を使用しない場合は、運転スイッチ（ON/OFFスイッチ）を押して「切」にする）

【水抜き後はじめての暖房・ふろ使用で、リモコンに「543」「173」が点滅表示する場合】
暖房放熱器側の運転とリモコンの運転スイッチ（ON/OFFスイッチ）をいったん「切」にし、以下のことを確認する。
- 機器の給水元栓が開いていること
- 水抜き栓4 5 6が閉まっていること

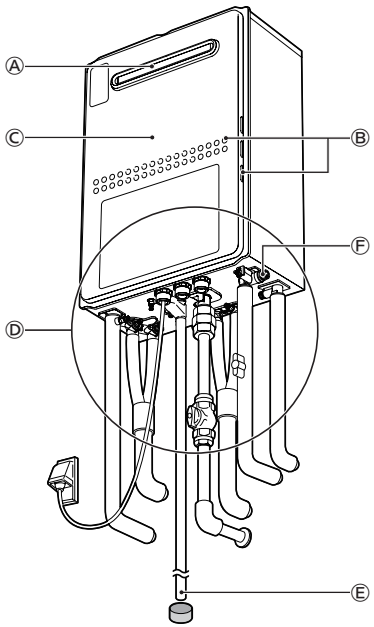
その後、電源プラグを抜き再度差し込んで（または、専用ブレーカーを「切」にし再度「入」にして）再使用してください。

日常の点検・お手入れのしかた

- 点検・お手入れは定期的におこなってください。
- 点検・お手入れの際は、手袋などを着用してケガなどをしないように充分注意してください。

⚠注意	必ず守る **機器の点検・お手入れをする場合、暖房放熱器の運転を停止し、リモコンの運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を「切」にし、機器が冷えてからおこなう** やけど予防のため。機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

★の処置：販売店またはもよりの大阪ガスへ連絡する。



点検

排気口にススがついていないか？ →Ⓐ

ついている場合：★の処置

点検

【排気方向を上方へ変更するカバーを取り付けている場合】
カバーに雪が積もっていないか？
→Ⓐ

積もっている場合は、除雪する。

点検

排気口・給気口がホコリなどでふさがっていないか？
→ⒶⒷ

ふさがっている場合は、掃除する。

点検

機器外装に異常な変色はないか？ →Ⓒ

現象があった場合：★の処置

点検

- **機器から異常音が聞こえないか？ →Ⓒ**
- **機器・配管から水漏れはないか？ →Ⓓ**

現象があった場合：
「故障・異常かな？と思ったら」の「機器全般」(P18)を確認する。それでもなおおかしいときは、販売店またはもよりの大阪ガスに連絡する。

点検

- **ドレン配管の先にゴミ詰まりなどがないか？ →Ⓔ**
- **ドレン配管の先が水につかっていないか？ →Ⓔ**

ゴミなどは取り除く。
ドレン配管の先が水につかっている場合：★の処置

点検

【配管カバーまたは据置台がある場合】
配管カバーまたは据置台のフロントカバーにガタつきやゆるみがないか？

ガタつきやゆるみがないよう、ネジをしっかりと締める。

点検

機器本体や排気口のまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など、燃えやすいものを置いていないか？

燃えやすいものを置かない。

点検

機器外装の下部周辺などにひどいサビや穴開きはないか？ →Ⓓ

現象があった場合：★の処置

※海に近く潮風が当たりやすい地域の場合、潮風によって、機器本体および配管接続部にサビが発生する場合があります。サビがひどい場合は、機器本体内部への影響も考えられますので、点検(有料)をおすすめします。

お手入れ　外装の汚れ →Ⓒ

ぬれた布で落としたあと、充分水気をふき取ってください。特に汚れのひどいときには、中性洗剤を使用してください。

お手入れ　リモコン

リモコンの表面が汚れたときは、湿った布で軽くふいてください。汚れが取れにくいときは、やわらかい布に薄めた台所用中性洗剤を少量つけて、ふき取ってください。

お手入れ　水抜き栓のフィルター →Ⓕ

水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まると、お湯の出が悪くなったりお湯にならない場合がありますので、以下の方法で掃除をしてください。
①水抜き栓から出る水(お湯)を受ける容器を準備する。
②機器の給水元栓(P8)を閉める。
③台所・洗面所など、すべての給湯栓を開ける。
④水抜き栓を左に回して外す。※1 ※2
⑤水抜き栓を、配管とつながっているバンドから外す。
⑥フィルター部分を歯ブラシなどで水洗いする。※3
⑦元どおりに水抜き栓を取り付ける。

⑧すべての給湯栓を閉める。
⑨給水元栓を開け、水抜き栓の周囲に水漏れがないことを確認する。

※1 このとき水(お湯)が出るので注意してください。
※2 水抜き栓が固くて回らない場合は、コインなどを水抜き栓の切り欠きに差し込んで、回してみてください。
※3 水抜き栓からフィルターが外れた場合は、水抜き栓とフィルターの間のパッキンをなくさないように注意してください。

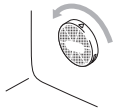
お手入れ　おふろの配管

ポンプで浴槽の水を循環させるため、湯あかはたまりにくくなっていますが、ふろ配管クリーンによって配管内の残り湯を押し出すことで、さらに湯あかなどをたまりにくくすることができます。(ふろ配管クリーンについては、リモコン操作編の取扱説明書をご覧ください)

お手入れ　循環アダプターのフィルター(こまめに)

フィルターが詰まると、おふろの温度がご希望の温度にならないおそれがありますので、以下の方法で必ずこまめに掃除してください。
※リモコンの運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を押して「切」にしてからおこなってください。
※フィルターは必ず正常に取り付けて使用してください。外したままや、正常に取り付けられていない状態で使用すると、機器が故障することがあります。

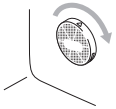
①循環アダプターのフィルターを左に回して外す



②歯ブラシなどで水洗いする

③△同士を合わせてはめ込む

④右に止まるまで回して固定する



(循環アダプターの形状は、異なる場合があります)

● 不凍液の種類と交換(有料)について

- 1年に1回は、不凍液の濃度や汚れなどの点検を、販売店またはもよりの大阪ガスへ依頼してください。
- 不凍液の性能が低下していた場合は交換が必要です。交換の目安は2年に1回です。

※不凍液の性能が低下したまま使い続けると、凍結・破損・腐食の原因になります。

● 定期点検のおすすめ(有料)

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。なお、給水用具(逆流防止装置)に関しては、日本水道協会発行の給水用具の維持管理指針に示されている定期点検の実施をおすすめします。時期は4～6年に1回程度をおすすめします。点検は販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。

「あんしん点検」のおすすめ

●本製品は、ご使用開始から10年前後をめどに「あんしん点検」(有料・任意点検)をお受けいただくことをおすすめいたします。

● あんしん点検について

【点検の内容について】

●あんしん点検は、お客さまの任意で受けていただく有料の点検です。(法定点検ではありません)
●あんしん点検は、点検時点での製品の安全を確認するためのもので、製品の延命や性能の保証を延長するものではありません。
●点検の実施は、大阪ガスまたは大阪ガスが委託した事業者が行います。
●点検の内容および点検基準は、「経済産業省関係特定保守製品に関する省令」に定められた法定点検の内容、基準を参考に、当社で設定しています。
(例:製品の設置状況の確認、作動確認、内部の漏れ、詰まり、変色、性能確認など)
●点検の結果は、「点検作業票」にてお知らせします。点検の結果、何らかの整備(修理・部品の交換等)が必要な場合には、整備内容についてご提案させていただき、お客さまにご了解をいただいた上で行います。

【点検料金および点検の依頼先について】

●点検は有料で実施させていただきます。また点検の結果、整備を実施する場合は、別途整備費が発生いたします。
なお、あんしん点検の内容や料金などにつきましては、下記のアドレスからご覧いただけます。
http://www.osakagas.co.jp/
インターネットでご確認できない場合は、別紙記載の「大阪ガスのお問い合わせ先」にご連絡ください。

【点検を依頼されるとき】

●点検のお申し込みは販売店またはもよりの大阪ガスへご依頼ください。

● 点検の時期について

本製品は、設計上の標準使用期間※を10年と算定しておりますので、ご使用開始から10年前後をめどに「あんしん点検」をお受けいただくことをおすすめいたします。

※設計上の標準使用期間とは、標準的な使用条件の下で、適切な取扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間になります。「無料修理保証期間」とは異なりますのでご注意ください(無料修理保証期間は保証書を参照願います)。

故障・異常かな?と思ったら

●リモコン操作編の取扱説明書の内容も併せてご覧ください。

絵表示の説明

? こんなときは(状況)
■ こんなことが考えられます(原因)
➡ こうしてください(処置)
リモコン操作編へ リモコン操作編の取扱説明書をご覧ください

お湯・シャワー

? 給湯栓を開いてもお湯が出てこない、お湯にならない

■リモコンに3桁の英数字が点滅していないか確認する。
➡点滅していれば、P19を確認し、必要な処置をする。
■ガス栓・給水元栓が全開になっていない。
➡ガス栓・給水元栓を全開にする。
■断水している。
➡復旧を待つ。
■給湯栓が充分開いていない。
➡給湯栓を充分に開ける。
■ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断している。
➡もよりの大阪ガスに連絡する。
■水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まっている。
➡P13の方法でお手入れする。
■凍結している。
➡P9「凍結して、お湯や水が出なくなったら」を確認し、必要な処置をする。
■リモコンの運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)が「切」になっている。
➡運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を「入」にする。
■夏場などの水温が高いときや、燃料電池ユニットが設置されている場合は、ぬるいお湯を少量出そうとすると、お湯になりません。
➡給湯(シャワー)温度を上げるか、給湯栓をもっと開いて使用する。

? 給湯栓を絞ると水になった

■給湯栓から流れるお湯の量が1分間に約3.5リットル以下になったとき消火します。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。
➡異常ではありません。

? 熱くなったりぬるくなったり温度が安定しない

■夏場などの水温が高いときや、燃料電池ユニットが設置されている場合は、ぬるいお湯を少量出そうとすると、温度が安定しません。
➡給湯(シャワー)温度を上げるか、給湯栓をもっと開いて使用する。

? お湯が出てくるまで時間がかかる

■機器から給湯栓まで距離があるためです。
➡異常ではありません。
■暖房やふろ自動(または追いだき)と給湯を同時に使ったあとに、再度給湯すると、しばらく低い温度のお湯が出ることがあります。
➡異常ではありません。

? お湯が白くにごって見える

■水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、細かい泡となって出てくる現象で、無害なものです。
➡異常ではありません。

? 【エコ機能がある場合】エコ機能のひかえめ給湯量によってお湯の量が変化したときに、お湯の温度も変化する

■混合水栓をご使用の場合、水が混ざっている可能性があります。
➡異常ではありません。
給湯栓のレバーを完全にお湯側にして使用する。
サーモスタット式混合水栓の場合は、最高温度側にして使用する。
※リモコンの給湯(シャワー)温度は、やけどしない温度に設定してください。

? お湯がぬるい

■混合水栓をご使用の場合、給湯栓のレバーを完全にお湯側(サーモスタット式混合水栓の場合は最高温度側)にしないと、水が回り込んでお湯がぬるくなることがあります。
➡異常ではありません。

? 設定温度より熱いお湯が出る

■給水元栓が全開になっていない。
➡給水元栓を全開にする。
■給湯(シャワー)温度の設定が合っていない。
➡リモコン操作編へ **給湯(シャワー)温度を適温に設定する。**
■夏場などの水温が高いときや、燃料電池ユニットが設置されている場合は、ぬるいお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなることがあります。このような場合、安全のため機器が燃焼を停止することがあります。
➡給湯栓をもっと開いて使用する。
※混合水栓でお湯と水とを混ぜてお使いの場合は、水栓から流れるお湯の量よりも給湯暖房機を流れるお湯の量が少なくなります。混合水栓のレバーをお湯側にしてお使いください。
■少量のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなることがあります。このような場合、安全のため機器が燃焼を停止することがあります。
➡もう少し給湯栓を開いて使用する。
■ソーラー対応ミキシングユニット<スカイプレンダー>を使用して太陽熱温水器と接続している場合、太陽熱温水器でお湯の温度が高くなるため、低温のお湯が出ない場合があります。
➡異常ではありません。

? 高温のお湯が出ない

■ガス栓が全開になっていない。
➡ガス栓を全開にする。
■給湯(シャワー)温度の設定が合っていない。
➡リモコン操作編へ **給湯(シャワー)温度を適温に設定する。**
■【リモコンでユーザー設定の番号12を「oF」に変更した場合】
【表示画面が「ドットマトリクス」(P17)のリモコンで、「給湯とお湯はりの同時使用」を「する」に変更、または「お湯はり一時中断」を「しない」に変更した場合】
お湯はり・たし湯中にお湯を使うと、ふろ温度のお湯が出ます。お湯はり・たし湯が終わっても、お湯の使用をいったんやめるまでは、高温のお湯は出ません。(給湯(シャワー)温度設定が高温のときのやけど予防のため)
※リモコンの給湯(シャワー)温度表示はそのままです。
<例:給湯(シャワー)温度の設定60℃→お湯の温度40℃>
➡異常ではありません。

(つづく)

故障・異常かな？と思ったら（つづき）

お湯・シャワー（つづき）

【エコ機能がある場合】エコ機能の設定でひかえめ給湯量を設定しているのに、お湯の量が多い

- 水道の圧力が高い場合は、少量のお湯を出そうとしても、お湯の量が設定湯量より多くなることがあります。
  ➡異常ではありません。
  もう少し給湯栓を絞って使用する。

給湯栓から出るお湯の量が少ない

- 【エコ機能がある場合】
  エコ機能を「入」にすると、給湯量が少なくなります。（ひかえめ給湯量）
  ➡異常ではありません。
  ひかえめ給湯量は変更できます。
  リモコン操作編へ エコ機能の設定で、「ひかえめ給湯量」をお好みの量に変更する。
- 水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まっている。
  ➡P13の方法でお手入れする。

給湯栓から出るお湯の量が変化する

- お湯を使用中に、他の場所でお湯を使用したりふろ自動をすると、お湯の量が減る場合があります。
  ➡異常ではありません。
  他の場所での使用をやめたり、ふろ自動が終わると、元に戻ります。
- 水道の圧力や配管条件によっては、お湯の量が変化する場合があります。また、水栓の種類によっては、はじめ多く出てその後安定するなど、お湯の量が変化するものがあります。
  ➡異常ではありません。
- お湯の温度を安定させるため、お湯の出はじめは少なく出し、安定するとお湯をたくさん出すように機器側で制御します。
  ➡異常ではありません。
- 【リモコンでユーザー設定の番号12を「oF」に変更した場合】
  【表示画面が「ドットマトリクス」（P17）のリモコンで、「給湯とお湯はりの同時使用」を「する」に変更、または「お湯はり一時中断」を「しない」に変更した場合】
  お湯はり側にもお湯が流れるため、給湯側のお湯の出が悪くなることがあります。
  ➡異常ではありません。
- 【リモコン238-N402型,N403型,N404型,N405型,N406型,N407型,N408型,N409型をお使いの場合】
  エコ機能を「入」にしているとき、エコ・ケアセンサーが浴室への入室を検知すると、自動で給湯量が「シャワーの上限」に切り替わります。
  ➡異常ではありません。

おふろ

沸かしはじめに、浴槽の循環アダプターから「ボコ、ボコ」と空気の出る音がすることがある

- おふろの配管などにたまった空気が出る音です。
  ➡異常ではありません。

ふろ自動や追いだきを始めるとにごったお湯が出る

- ふろ配管クリーンをしていない場合、ふろ自動や追いだきを始めた直後、配管中の残り湯が若干混入します。特ににごり系の入浴剤を使用した場合は、目立つことがあります。
  ➡リモコン操作編へ ふろ配管クリーンをする。

お湯はりのはじめに水が出る

- 配管内にたまっていたお湯（水）がさめて、お湯はりのはじめに出る場合があります。
  ➡異常ではありません。
- 水温が高いときや、ふろ温度を低く設定しているときは、お湯はりのはじめに水が出る場合があります。
  ➡異常ではありません。

浴槽の循環アダプターからお湯が出たり止まったりする

- ふろ自動スイッチを「入」にすると、残り湯の量を確認するためにふろポンプが作動し、しばらくは循環アダプターからお湯が出たり止まったりします。
  ➡異常ではありません。

浴槽の循環アダプターから出るお湯の温度が変化する

- ふろ自動（または追いだき）と給湯や暖房を同時に使うと能力が下がるため、起こる現象です。
  ➡異常ではありません。
  いずれかの使用をやめると改善します。

設定したふろ温度どおりに沸き上がらない

- お湯はり中にふろ温度を低く設定し直した場合、実際の沸き上がりの温度は設定温度より高くなることがあります。
  ➡異常ではありません。

おふろのお湯がぬるい、おふろのお湯が熱い

- ふろ温度の設定が合っていない。
  ➡リモコン操作編へ ふろ温度を適温に設定する。
- 浴槽の循環アダプターのフィルターに、ゴミや毛髪などが詰まっている。
  ➡P13の方法でお手入れする。
- 浴槽の循環アダプターのフィルターが確実に取り付けられていない。
  ➡P13の方法で確実に取り付ける。
- ふろ温度の上限を設定している。
  ➡リモコン操作編へ ユーザー設定の番号20の設定を確認する。
  ※リモコンの表示画面が「ドットマトリクス」（P17）の場合は、メニューの「ふろ最高温度」を確認する。

ふろ自動や追いだきの沸き上がりがいつもより遅い お湯はり（ふろ自動、たし湯）が途中で停止した

- ふろ自動と給湯を同時に使うと、給湯側のお湯の出をよくするためにお湯はりを一時中断します。そのため、沸き上がりが遅くなったり、お湯はりが途中で停止したりします。
  ➡異常ではありません。
  お湯はりを中断しないように変更できます。
  リモコン操作編へ ユーザー設定の番号12の設定を変更する。
  ※リモコンの表示画面が「ドットマトリクス」（P17）の場合は、メニューの「給湯とお湯はりの同時使用」または「お湯はり一時中断」の設定を変更する。
- ふろ自動（または追いだき）と給湯や暖房を同時に使うと能力が下がったり、ポンプ運転が一時中断したりするため、沸き上がりが遅くなる場合があります。
  ➡異常ではありません。
  いずれかの使用をやめると改善します。

ふろ自動の沸き上がりが遅い

- 【エコ機能がある場合】
  エコ機能を「入」にすると、省エネ優先でふろ自動をします（エコふろ自動）。湯量や燃焼量を抑えながら沸かすため、沸き上がりが通常よりも遅くなります。
  ➡異常ではありません。
  「エコふろ自動」をやめるには リモコン操作編へ
  ※リモコンによっては、「エコふろ自動」のみをやめることはできません。

設定したふろ湯量どおりに沸き上がらない

- ふろ湯量の設定が合っていない。
  ➡リモコン操作編へ ふろ湯量を適量に設定する。
- 浴槽の循環アダプターのフィルターに、ゴミや毛髪などが詰まっている。
  ➡P13の方法でお手入れする。
- 沸き上がらないうちに、何度もふろ自動スイッチの「切」「入」をくりかえすと、お湯があふれることがあります。
  ➡異常ではありません。
- 【全自動タイプの場合】
  上記3点を確認してもなお問題のあるときは、記憶しているふろ湯量（水位）が合っていない可能性があります。
  ➡リモコン操作編へ 「設定したふろ湯量にならないときは（水位のリセット）」の方法で水位をリセットする。
- 【自動タイプの場合】
  浴槽に人が入っているときにふろ自動スイッチを「入」にすると、お湯があふれることがあります。
  ➡異常ではありません。
- 【自動タイプの場合】
  残り湯をふろ自動で沸かし直すと、設定した湯量どおりになりません。
  ➡リモコン操作編へ 「残り湯を沸かし直す」の自動タイプの項目を確認する。

追いだきができない、追いだきが途中で停止した

- 浴槽の循環アダプターの上部より5cm以上、お湯（水）が入っていない。
  ➡確認する。
- ポンプの呼び水をしていない。
  ➡P11の手順5の方法でポンプの呼び水をする。
- 浴槽の循環アダプターのフィルターに、ゴミや毛髪などが詰まっている。
  ➡P13の方法でお手入れする。
- 断水している。（断水すると、浴槽にためている水が機器に逆流するのを防ぐために、残り湯の追いだきはできないしくみになっています）
  ➡復旧を待つ。

追いだき時、浴槽の循環アダプターから出るお湯の温度が変化する

- しくみ上、断続的に燃焼と消火をくりかえすことがあります。
  ➡異常ではありません。

追いだきしてもふろ温度が上がらない

- ふろ温度の上限を設定している。
  ➡リモコン操作編へ ユーザー設定の番号20の設定を確認する。
  ※リモコンの表示画面が「ドットマトリクス」（ページ下部参照）の場合は、メニューの「ふろ最高温度」を確認する。

追いだきしないのに浴槽の水があたたかくなる

- 暖房使用中に、ふろ配管の凍結予防（ポンプ運転）がはたらくと、浴槽の水があたたかくなることがあります。
  ➡異常ではありません。

おふろを使用していないのに浴槽の循環アダプターからお湯（水）が出る

- 凍結予防のためポンプが作動し、配管に残っている水が循環アダプターから出る場合があります。
  ➡異常ではありません。
- 【全自動タイプの場合】
  浴槽のお湯（水）を排水中、自動ふろ配管クリーンがはたらくと、循環アダプターからお湯が出ます。
  ➡異常ではありません。

暖房

床面のあたたかさが場所によって異なる

- 温水配管内に温水を循環させて床をあたためるしくみになっています。温水配管の通っているところと通っていないところでは、床面の温度に多少の差が生じます。
  ➡異常ではありません。

床暖房中に音がする

- 床暖房の熱によって、温水床暖房マットや床仕上げ材などが収縮・膨張するため発生する音、または温水の流れる音です。
  ➡異常ではありません。

【マイクロ温浴専用循環アダプターが付いている場合】床暖房の床面の温度が下がった

- 床暖房とマイクロ温浴を同時に使用すると、床面の温度が下がることがあります。
  ➡異常ではありません。
  マイクロ温浴をやめると改善します。

暖房がなかなかあたたまらない 浴室暖房乾燥機の温風の温度が変化したり低くなったりする 床暖房の温度変更をしていないのに床面の温度が下がった

- ふろ自動（または追いだき）と暖房を同時に使うと能力が下がるため、起こる現象です。
  ➡異常ではありません。
  いずれかの使用をやめると改善します。
- 床仕上げ材の種類・外気温度・住宅構造などによって、あたたかくなるまでの時間は異なります。（目安：1時間程度）
  ➡異常ではありません。
- 床暖房しはじめは、早く床面をあたためるために高温の温水を流し、ある程度時間がたつと、温水を一定の温度に下げます。
  ➡異常ではありません。

（つづく）

●「ドットマトリクス」の表示画面

表示画面が、右記のように小さな点（ドット）の集まりで構成されている場合は、お使いのリモコンの表示画面は「ドットマトリクス」です。

故障・異常かな？と思ったら（つづき）

暖房（つづき）

床暖房を使用していないのに床があたたまることがある

■ 暖房回路内の空気抜きや凍結予防のために暖房ポンプが作動したときに、他の暖房放熱器を使用していると、一時的に床があたたまることがあります。
➡異常ではありません。

床面の足ざわりが場所によって異なる

■ 温水配管やその接続部などがあるため、床面の足ざわりが周囲と異なる場合があります。
➡異常ではありません。

床面に凹凸や段差がある

■ 温水床暖房マットを2枚以上併設しているときや、床仕上げ材と周辺の継ぎ合わせ部などには多少の凹凸があるため、光の当たり具合により目立つことがあります。
➡異常ではありません。

床面の継ぎ目にすき間がある

■ 暖房を使用することにより、乾燥して仕上げ材が収縮し、継ぎ目にわずかなすき間が生じる場合があります。
➡異常ではありません。

床面が変色した

■ 床仕上げ材に直射日光が長時間当たると、日焼けによる変色やひび割れが生じる場合があります。
➡カーテンやブラインドで日差しをさえぎる。

暖房を使用していないのにパネルヒーターがあたたまることがある

■ パネルヒーターのバルブが開いているときに追いだきをすると、パネルの温度が上がります。
➡パネルヒーターのバルブを閉める。

機器全般

排気口から湯気（白い煙のようなもの）が出る

■ この機器で排出される燃焼ガスは温度が低く、水分を多く含んでいるため、外気に触れると結露し、白い湯気に見えます。
➡異常ではありません。

■ 機器を使用していない場合でも、暖房回路の凍結予防時には、白い湯気が出ます。
➡異常ではありません。

機器から水漏れしている

■【ドレン配管から水が出ている場合】
機器内に発生した凝縮水（ドレン）をドレン配管から排出します。（最大100ミリリットル/分程度）
➡異常ではありません。

■【過圧防止安全装置（水抜き栓）から水が出ている場合】
機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置がはたらき、過圧防止安全装置付の水抜き栓から水滴が落ちることがあります。
➡異常ではありません。

運転中に停止した

■ ガス栓・給水元栓が全開になっていない。
➡ガス栓・給水元栓を全開にする。

■ 断水している。
➡復旧を待つ。

■ 給湯栓が充分開いていない。
➡給湯栓を充分に開ける。

■ ガスメーター（マイコンメーター）がガスを遮断している。
➡もよりの大阪ガスに連絡する。

使用していないのに音がする

■【運転を停止しても、しばらくの間機器から音がする場合】
【リモコンの運転スイッチ（ON/OFFスイッチ）を「入」「切」したり、給湯栓を開閉したり、機器の使用後しばらくするとクックッ、クーという音がする場合】
再使用時の点火をより早くするため、また、再使用時にお湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音です。
➡異常ではありません。

■【機器からウーンという音がする場合】
ポンプが自動的に作動する音です。
- 追いだき終了後（お湯をまぜるため）
- ふろ予約時の予約時刻1～2時間前（残り湯チェックのため）
- 気温が低いとき（凍結予防のため）
- 暖房を長期間使用しないとき（暖房回路の空気抜きのため約1か月ごとに作動）

➡異常ではありません。

使用していないのに排気口から風が出る

■ 機器内に冷たい風が入ってこないよう、ファンが回ることがあります。（凍結予防のため）
➡異常ではありません。

浴槽や洗面台が青く変色した

■ 水中に含まれる微量の銅イオンと、人体のあかやせっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、浴槽や洗面台が青く着色することがあります。
➡こまめに掃除をして湯あかやせっけん成分を洗い流すことで、これを予防できます。

リモコンに3桁の英数字が点滅しているとき <故障表示>

●不具合が生じたとき、リモコンに故障表示が点滅します。下表に応じた処置をしてください。

お客さまで対処できるもの

■：原因　➡：処置

002	■ 初めてふろ自動するとき、浴槽に試運転時の水などが残っていた **➡①再度ふろ自動スイッチを押す。（故障表示消灯）** **②次回ふろ自動をするとき、浴槽内に残り湯がない状態でおこなう。** **（それ以降は残り湯があってもふろ自動できます）**
011	■ 連続60分以上給湯した **➡①給湯栓を閉める。** **②運転スイッチ（ON/OFFスイッチ）を「切」にし、再度「入」にして使用する。**
012	■ 連続90分以上追いだきした **➡①運転スイッチ（ON/OFFスイッチ）を「切」にし、再度「入」にする。** **②浴槽のお湯の温度が高温になっている場合は、安全のため点検を受ける。**
032	■ 浴槽の排水栓の閉め忘れ ※リモコンの音声「おふろの栓を確認してください」でもお知らせします。 **➡①浴槽の排水栓を閉める。** **②再操作をする。表示・音声がでなければ正常。**
111 113	■【111】給湯側の点火エラー 【113】暖房側の点火エラー **➡①運転スイッチ（ON/OFFスイッチ）を「切」にする。** **【113】の場合は、暖房放熱器も停止する。** **②以下の事項を確認して問題があれば処置する。** • ガス栓が開いていなければ、きっちり止まるまで開ける。 • ガスメーター（マイコンメーター）がガスを遮断していたら、もよりの大阪ガスに連絡する。 **③【111】運転スイッチ（ON/OFFスイッチ）を「入」にし、給湯栓を開いて表示が出なければ正常。** **【113】運転スイッチ（ON/OFFスイッチ）を「入」にし、暖房放熱器を運転するか、追いだきスイッチを「入」にして表示が出なければ正常。**
161	■ お湯の温度が設定温度より異常に上がりすぎた **➡①給湯栓を閉める。** **②運転スイッチ（ON/OFFスイッチ）を「切」にし、再度「入」にする。** **③給湯栓をもっと開いて使用する。**
290	■ ドレン配管の異物詰まりや凍結により、機器内に発生した凝縮水（ドレン）が排出できなくなっている **➡①ドレン配管の先にゴミなどが詰まっていないか確認し、ゴミなどが詰まっていれば取り除く。（P12）** **②冬場寒いときは、ドレン配管が凍結している可能性があるので、気温が上昇して自然解凍するのを待つ。** **③その後運転スイッチ（ON/OFFスイッチ）を「切」にし、再度「入」にして表示が出なければ正常。** **※上記に該当しない場合や上記の処置をしてもなお故障表示をくりかえすときは、機器内の中和装置に詰まりが発生しているなどの原因が考えられます。また、冬場寒いときに故障表示が何度も出るような場合は、ドレン配管の凍結予防処置（有料）が必要な場合があります。販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。**
562	■ 断水などで水が通っていない（ふろ自動、追いだき、たし湯、たし水のとき） **➡①給水元栓が開いているか、断水していないか（水栓から水が出るか）を確認する。** **②運転スイッチ（ON/OFFスイッチ）を「切」にし、通水を確認してから再度「入」にして使用する。**
632	■ おふろの追いだきのとき、浴槽のお湯（水）が足りない **➡①運転スイッチ（ON/OFFスイッチ）を「切」にし、再度「入」にする。** **②浴槽の循環アダプターの上までお湯（水）を入れてから追いだきをする。** ■ 循環アダプターのフィルターが詰まっているか、正常に取り付けられていない **➡①循環アダプターのフィルターを確認する。（詰まっていないか、正常に取り付けられているか）** **②運転スイッチ（ON/OFFスイッチ）を「切」にし、再度「入」にして使用する。**
900 901 903	■ 燃焼に異常が生じた **➡運転スイッチ（ON/OFFスイッチ）を「切」にし、再度「入」にする。** **（リセットできない、またはリセットしてもたびたび表示が出る場合は、修理を依頼してください）**

故障ではありません

■：原因

HCL	■ 全自動タイプの場合、熱洗浄機能によって熱めのお湯でふろ配管クリーンがはたらいていることをお知らせ

販売店またはもよりの大阪ガスに連絡が必要です

■：原因　➡：処置

043	■ 暖房水が不足している **➡販売店またはもよりの大阪ガスに不凍液の補給を依頼してください。**
101 103	■ 給排気に異常が生じ、安全のために能力を低下させている **➡機器は使用できますが、安全のため点検を受けてください。**
661	■ 水量を調節する装置に異常が生じた **➡しばらく使用はできますが、必ず販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。** ※ただし、お湯の出はじめやお湯の量を変更したときに、設定温度よりも熱いお湯が出たり、高温のお湯が出る場合は、すぐに使用をやめ、販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
920	■ 中和器の寿命のため交換が必要 **➡しばらくすると使用できなくなりますので、すぐに販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。**
930	■ 中和器の寿命のため交換が必要 **➡機器は使用できません。販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。**
991 993	■ 燃焼に異常が生じた **➡機器は使用できません。販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。**
• このページ以外の表示が出るとき • 「お客さまで対処できるもの」の処置をしても、表示がくりかえし出るとき • その他、わからないとき	**➡販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。**

アフターサービス

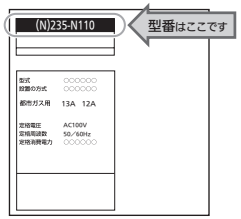
●P15〜19の「故障・異常かな？と思ったら」「リモコンに3桁の英数字が点滅しているとき<故障表示>」と、リモコン操作編の取扱説明書「故障・異常かな？と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

● サービスを依頼されるとき

【連絡していただきたい内容】

- 型番（機器に貼り付けてある銘板をご覧ください）
- 異常の状況（故障表示など、できるだけくわしく）
- ご住所、ご氏名、電話番号
- 訪問ご希望日

【銘板の例】



● 保証について

取扱説明書の最終ページに保証書がついています。
保証書に記載されている保証期間・保証内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

● 補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造中止後10年です。
但し、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。
なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

● 移設される場合

転居などで機器を移設されるときは、機器（銘板）に表示してあるガスの種類・電源（電圧・周波数）が移設先と合っているか必ずご確認ください。
不明のときは、移設先のガス事業者、販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。
ガスの種類の異なる地域へ移設されるときは、機器の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。
※ガスの種類によっては改造・調整できない場合があります。

● BL認定品について

BL認定品には、機器にBLマークを表示しています。
BL認定品は、「優良住宅部品」「瑕疵保証・賠償責任保険付」です。
ベターリビングお客様相談室の電話番号は「03-5211-0680」です。

（BLマーク）

主な仕様

●本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
●出湯能力は湯水混合の計算値です。ただし、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
●使用ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

● 仕様表（24号）

全自動	型番	ー	235-N110型
	型式名	ー	GTH-C2449(S)AW-1
自動	型番	136-N210型	235-N210型
	型式名	GTH-C2449(S)AW-1	GTH-C2449(S)AW-1
種類	給湯方式	先止め式	
	設置方式	屋外設置形	
点火方式		放電点火式	
水圧	使用水圧〈MPa〉	0.1〜0.75(1.0〜7.5kgf/cm²)<推奨水圧 約0.15〜0.75(約1.5〜7.5kgf/cm²)>	
	作動水圧〈kPa〉	10 (0.1kgf/cm²)	
最低作動流量〈L/分〉		3.5	
外形寸法〈mm〉		高さ 615 × 幅 464 × 奥行 240	
質量（本体）〈kg〉		33.5	
接続	ふろ（往き・戻り）	CCHMジョイント	
	暖房（往き・戻り）	CCHMジョイント	
	給湯・給水	R3/4	
	ガス	R3/4	
	ドレン排出（オーバーフロー）	R1/2	
電源		AC100V（50/60Hz）	
消費電力（50/60Hz）〈W〉		195／195	
	待機時消費電力	4.2	1.2
	凍結予防ヒーター	170	
湯温制御方式		電子式ガス比例制御方式	
安全装置		立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検出装置、ふろポンプ回転検出装置、過電流防止装置、暖房ポンプ回転検出装置、誘導雷保護装置、中和器詰まり検出装置、逆流防止装置	

● 仕様表（16号）

全自動	型番	235-N720型
	型式名	GTH-C1649(S)AW-1
自動	型番	235-N730型
	型式名	GTH-C1649(S)AW-1
種類	給湯方式	先止め式
	設置方式	屋外設置形
点火方式		放電点火式
水圧	使用水圧〈MPa〉	0.1〜0.75(1.0〜7.5kgf/cm²)<推奨水圧 約0.15〜0.75(約1.5〜7.5kgf/cm²)>
	作動水圧〈kPa〉	10 (0.1kgf/cm²)
最低作動流量〈L/分〉		3.5
外形寸法〈mm〉		高さ 615 × 幅 464 × 奥行 240
質量（本体）〈kg〉		33.5
接続	ふろ（往き・戻り）	CCHMジョイント
	暖房（往き・戻り）	CCHMジョイント
	給湯・給水	R1/2
	ガス	R3/4
	ドレン排出（オーバーフロー）	R1/2
電源		AC100V（50/60Hz）
消費電力（50/60Hz）〈W〉		175／175
	待機時消費電力	1.2
	凍結予防ヒーター	170
湯温制御方式		電子式ガス比例制御方式
安全装置		立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検出装置、ふろポンプ回転検出装置、過電流防止装置、暖房ポンプ回転検出装置、誘導雷保護装置、中和器詰まり検出装置、逆流防止装置

主な仕様（つづき）

● 能力表（24号）

使用ガス		1時間当たりのガス消費量（最大消費量）〈kW〉				出湯能力（最大時）〈L/分〉	
		給湯と暖房（またはふろ）同時使用	給湯	暖房	暖房とふろ同時使用	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス	13A	57.8	44.1	高温 13.7 ／ 低温 8.8	13.7	24	15

● 能力表（16号）

使用ガス		1時間当たりのガス消費量（最大消費量）〈kW〉				出湯能力（最大時）〈L/分〉	
		給湯と暖房（またはふろ）同時使用	給湯	暖房	暖房とふろ同時使用	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス	13A	43.1	29.4	高温 13.7 ／ 低温 8.8	13.7	16	10

大阪ガス

ENE·FARM type S
エネファーム

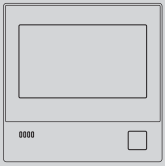
取扱説明書
リモコン操作編

給湯暖房機
ガスふろ給湯器

リモコン型番
138-N420型
138-N421型
138-N422型
138-N423型

浴室リモコン

台所リモコン



はじめに
ご使用前に
お湯・シャワー
おふろ
暖房
その他の機能
エネルック
マイクロ温浴
停電時の自立運転
メニューからの運転・設定
こんなとき
困ったとき
ご参考

SHC807J

この取扱説明書の見かた

このたびは大阪ガスのリモコンセットをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があれば販売店またはもよりの大阪ガスにお問い合わせください。
- この取扱説明書は別冊の機器本体編の取扱説明書(保証書付)、無線LAN設定編の取扱説明書と併せて、いつでもご覧になれるところに保管してください。

リモコン操作に関する内容のみ記載しています

- 給湯機器については、別冊の機器本体編の取扱説明書で説明していますので、併せてお読みください。
- 無線LANに関する操作は、別冊の「無線LAN設定編」をご覧ください。
- その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

この取扱説明書での機器の呼びかた

- 燃料電池発電ユニットを発電ユニット、燃料電池発電ユニットと給湯機器を合わせたシステムをエネファームと呼びます。
- ガスメーター(マイコンメーター)をガスマイコンメーターと呼びます。

絵表示の説明

- しくみ　リモコンや給湯機器のしくみ
- ★ヒント　使いかたのヒント
- 注意　ご注意ください
- ▶参照　参照先 または 参照ページ
- 台所 浴室　その設定ができるリモコンを示しています

逆潮流有の設定を選択された場合は、画面表示が異なります(P17)

- 逆潮流とは、発電ユニットにて発電された電力を電力系統を介して取引等を実施するものです。逆潮流を実施する場合、大阪ガスまたは発電ユニットからの電力の買取をおこなう事業者さまへの申し込みが必要となります。
- 逆潮流有の設定を選択された場合とされていない場合で、発電に関する表示が異なります。この取扱説明書では、逆潮流有の設定を選択されていない場合の表示例で説明しています。
- この取扱説明書では、「逆潮流有の設定を選択された場合」を「逆潮流の場合」として説明しています。

文中の(P○)の数字は参照ページを表します

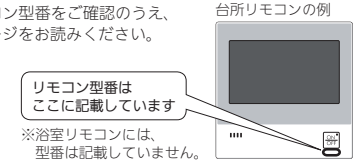
説明中のリモコン表示画面は一例です

実際の表示画面は、設置状態や使用状況によって異なります。

リモコン型番を確認してください

台所リモコンの右下に記載されているリモコン型番をご確認のうえ、必要なページをお読みください。

台所リモコンの例



※浴室リモコンには、型番は記載していません。

複数の製品タイプの給湯機器の内容を記載しています

- この取扱説明書では「給湯暖房機(暖房機能がある給湯機器)」と「ガスふろ給湯器(暖房機能がない給湯機器)」の両方についての説明を記載しています。
- 別冊の機器本体編の取扱説明書の「製品タイプ・製品の型番をご確認ください」をお読みいただき、お買い上げの製品の型番により製品タイプ(全自動タイプ/自動タイプ)をご確認のうえ、取扱説明書をお読みください。

このリモコンは「ミストサウナ準備完了お知らせ機能」に対応しています

「ミストサウナ準備完了お知らせ機能」とは、ミストサウナ運転で浴室があたたまったときに、台所リモコンでお知らせする機能です。設置されている浴室暖房乾燥機と給湯暖房機の組み合わせによっては、この機能がはたらかないものがあります。

もくじ

はじめに

この取扱説明書の見かた…… 2
もくじ…… 3
こんなことができます…… 5
必ずお守りください(安全上の注意)…… 6

ご使用前に

各部のなまえとはたらき(リモコン)…… 10
　表示画面(タッチパネル)のタッチのしかた…… 12
　給湯トップ画面…… 13
　エネルギートップ画面…… 16
　エネルギートップ画面(逆潮流の場合)…… 17
　メニュー画面…… 18
　エネルック画面…… 18
台所リモコンで日時をあわせる…… 19

お湯・シャワー

お湯を出す…… 20
お湯の温度を調節する…… 21
お湯の温度を調節できないときは<優先切替>…… 22

おふろ

おふろを沸かす<ふろ自動>…… 23
　浴槽が空の状態から沸かす場合…… 24
　残り湯を沸かし直す場合…… 26
沸き上がりのふろ温度・ふろ湯量を調節する…… 27
ぬるいおふろのお湯を沸かす<追いだき>…… 28
おふろのお湯を増やす<たし湯>／
　おふろのお湯をぬるくする<たし水>…… 30
おふろ沸かしを予約する<ふろ予約>…… 32

暖房　給湯暖房機の場合

暖房する…… 34

その他の機能

ふろ配管クリーンについて …… 36
リモコンの音量を変える…… 37
インターホンで話す<通話>…… 38
音楽を聴く<音楽スピーカー機能>…… 40

エネルック

エネルックで使用状況を見る…… 42
エネルギートップ画面で現在のエネルギーの状況を見る…… 44
【発電レポート】で電気の状況を見る…… 46
【エネルック】で詳しい使用状況を見る…… 49
　基本操作…… 49
　現在状況…… 50
　発電モニター…… 52
　使用量…… 53
　料金…… 54
　累積発電量…… 55
　CO_2削減量…… 56
エネルックの設定を変える<エネルック設定>…… 57

マイクロ温浴　マイクロ温浴専用循環アダプターがある場合

マイクロ温浴ってどんなもの?…… 65
　マイクロ温浴専用循環アダプターの各部のなまえとはたらき…… 65
マイクロ温浴をする<温浴>…… 66
マイクロ温浴・おすすめ入浴法…… 68
マイクロ温浴をしばらく使わなかったあとは…… 69

停電時の自立運転　自立運転機能付の場合

停電時に電気とお湯を使う<自立運転>…… 70

メニューからの運転・設定

設定を変える／
　メニューから運転操作をする<メニュー>…… 76
給湯の設定を変える<給湯メニュー>…… 79
おふろの設定を変える・運転をする<ふろメニュー>…… 80
給湯暖房機の場合
暖房の設定を変える・運転をする<暖房メニュー>…… 87
発電の設定を変える<発電メニュー>…… 94
リモコンやその他の設定を変える
　<音・その他メニュー> …… 97

こんなとき

画面のお手入れをするとき…… 110

(つづく)

もくじ（つづき）

困ったとき

故障・異常かな？と思ったら…… 111
リモコンに「暗証番号を入力してください」と表示したとき…… 116
設定したふろ湯量にならないときは（水位のリセット）…… 117
リモコンに故障表示が出ているとき<故障表示>‥ 118

ご参考

冬期の入浴について…… 119
アフターサービスについて…… 119
設定範囲と初期設定…… 120
リモコン音声一覧…… 121

下記の内容については、機器本体編の取扱説明書に記載していますので、併せてご覧ください

内　容	機器本体編の取扱説明書の該当ページ（タイトルは変更する場合があります）
機器全般に関する必ず守っていただきたい内容	必ずお守りください（安全上の注意）
給湯機器の型番や製品タイプを調べたいとき	製品の型番・製品タイプをご確認ください
凍結予防の方法	凍結による破損を予防する
長期間使用しない場合の処置、水抜きのしかた	長期間使用しないとき（水抜きのしかた）
機器の水抜きをしたあとの処置	水抜き後の再使用のとき
機器やリモコンに関する点検・お手入れ方法	日常の点検・お手入れのしかた
機器に関する故障や異常を感じたとき	故障・異常かな？と思ったら
リモコンに故障表示が出ているとき	リモコンに3桁の英数字が点滅しているとき<故障表示>
仕様表や能力表	主な仕様
機器の修理、保証、移設などに関する内容	アフターサービス

こんなことができます

自動でおふろを沸かします。
熱くしたり、ぬるくしたり、増やしたりも思いのまま。

ふろ自動（P23）　追いだき（P28）
たし湯・たし水（P30）

【給湯暖房機の場合】
暖房ができます。

暖房（P34）

浴室・台所間で**通話**ができます。

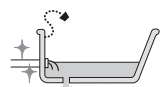
音楽プレーヤーを接続して台所・浴室で音楽を聴くこともできます。

通話（P38）　音楽スピーカー機能（P40）

ガスやお湯など、使った**エネルギー**が確認できます。
省エネ・節約のお助けに。

エネルック（P42）

ふろ配管クリーンでおふろの配管内に残ったお湯を流します。
次のおふろも安心。

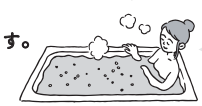


さらに「熱洗浄機能付」の給湯機器の場合は、熱めのお湯を流して、ふろ配管内についている皮脂などを落としやすくします。

※ON/OFFスイッチ「入」で自動ふろ配管クリーンがはたらいたときに、リモコンに「HCL」を表示したら、お使いの機器は「熱洗浄機能付」です。

ふろ配管クリーン（P36）

【マイクロ温浴専用循環アダプターが付いている場合】
マイクロバブル浴をお楽しみいただけます。



マイクロ温浴（P66）

【自立運転機能付の場合】
停電時にも電気が使えます。

自立運転（P70）

使い勝手にあわせていろいろな設定を変更したり、運転操作をしたりすることができます。

メニュー（P76）

必ずお守りください（安全上の注意）

● **機器本体編の取扱説明書の内容も併せてご覧ください。**

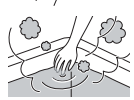
お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

⚠危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定されます。	⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定されます。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定されます。	お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

⚠警告 給湯・おふろの使用時

高温注意

●シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する
60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。
やけど予防のため。



●浴槽の湯温を手で確認してから入浴する
やけど予防のため。

禁止

●シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、ON/OFFスイッチを「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない
高温に変更されたときのやけど予防のため。
また、低温に変更されたりON/OFFスイッチを「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

⚠注意 リモコンの取り扱い

禁止

●リモコンのスピーカーに耳を近づけない
大きな音が出る場合があり、聴覚障害などを引き起こす原因になります。

●リモコンには磁石を使用しています
磁石の力は非常に微弱ですが、ペースメーカーなど医療機器を使用している方は、医師とご相談のうえ使用してください。

お願い リモコンの取り扱い

●リモコンを子供がいたずらしないよう注意する

●台所リモコンに水しぶきをかけない、蒸気を当てない
炊飯器、電気ポットなどに注意。故障の原因になります。

●浴室リモコンに故意に水をかけない
防水型ですが、多量の水は故障の原因になります。

●浴室リモコンに、シャンプー・リンス・入浴剤などを故意にかけない
変色などの原因になります。

●表示画面（タッチパネル）は、必ず指でタッチする
●表示画面（タッチパネル）は、鋭利なものや固いもの（ボールペン、ピンなど）で押したり、必要以上に強く押したりしない
正常に動作しなかったり、タッチパネルの表面を傷つける原因になります。

●台所リモコン下部から20cm以内に物を置かない
マイクがさえぎられて音が拾えず、通話が途切れる原因になります。

●台所リモコンの入力端子に針金などを差し込まない
●台所リモコンの入力端子にプラグを抜き差しするときは、無理な力を加えない
●接続した音楽プレーヤーなどを、落下のおそれがある不安定な場所や、ガスレンジ・電子レンジの近くに置かない
台所リモコンや音楽プレーヤーの破損・故障の原因になります。

●音楽プレーヤーをご家庭のコンセントに接続しお使いの場合、雷が発生しはじめたら、すみやかにリモコンのON/OFFスイッチを「切」にし、接続コードのプラグを抜く
雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。

●台所リモコンの入力端子に接続した接続コードが、ガスレンジなどの火気に近づかないように注意する
破損・故障の原因になります。

●台所リモコンの近くに、無線子機を持つドアホンなど常時電波を発生する機器が設置されていると、インターホンや音楽スピーカー機能の使用中に雑音が聞こえることがあります

●電波や電磁波の発生する機器※の影響を受け、インターホンや音楽スピーカー機能の使用中に雑音が聞こえることがあります
※電子レンジ、無線LAN（ルーターなど）、ワイヤレス機器（TV、ステレオ、パソコンなど）
※台所リモコンと無線LANルーター間の通信は影響ありません。

お願い リモコンのメンテナンス

●リモコンを分解しない
故障や、思わぬ事故の原因になります。

●リモコンの掃除には、塩素系・酸性・アルカリ性の洗剤や研磨剤入りの洗剤、ベンジン・シンナーなどの有機溶剤、メラミンスポンジを使用しない
変色・変形・傷・割れなどの原因になります。

お願い リモコンの設置環境

●台所リモコンは0℃～40℃の室温で、浴室リモコンは0℃～50℃の室温で使用する
故障の原因になります。

●浴室リモコンを設置している浴室で、ドライサウナを使用しない
ミストサウナを使用される場合も、50℃以下の室温でご使用ください。

⚠警告 マイクロ温浴専用循環アダプターが付いている場合

高温注意

●追いだき中や追いだき直後は、循環アダプターの切替レバーを切り替えない（触らない）
やけど予防のため。
切替レバーを切り替えるときは、必ず追いだきを「切」にし、循環アダプターから熱いお湯が出ないことを確認してから切り替えてください。

⚠注意 マイクロ温浴専用循環アダプターが付いている場合

禁止

●循環アダプターの穴や切替レバーのすきまに、指を入れない
思わぬ事故の原因になります。

お願い マイクロ温浴専用循環アダプターが付いている場合

●マイクロ温浴をしないときは、必ず循環アダプターの切替レバーを「normal」（左）側にする
マイクロ温浴以外のときに切替レバーを「bubble」（右）側のままで使用しても、機器が故障することはありませんが、以下のような現象が起きる場合があります。
・「温浴」を開始にしていないのに、ふろ運転や凍結予防のためポンプが作動したときも気泡が出る
・ふろ自動や追いだきに時間がかかる
・自動タイプの場合、残り湯をふろ自動で沸かし直すと、設定したふろ湯量までお湯はりしない
・追いだきのとき、設定温度まで沸き上がらない
・ふろ自動のとき、循環アダプターから音がする

●切替レバーは、確実にレバーが止まる位置まで動かす（途中の位置で止めない）
気泡が出なかったり、正常におふろ沸かしや追いだきができない場合があります。

●循環アダプターの穴や切替レバーのすきまに、物を入れたりタオルなどでふさいだりしない
おふろ沸かしやマイクロ温浴ができません。
機器の故障の原因になります。

⚠警告 【給湯暖房機の場合】床暖房の使用時

禁止

●床暖房の上で長時間座ったり、寝そべったりしない
低温やけどを起こすおそれがあります。
特に次のような方が使用される場合はまわりの方が注意してあげることが必要です。
※乳幼児・お年寄り・病人など自分の意思で体を動かせない方
※疲労の激しいときやお酒・睡眠薬を飲まれた方
※皮膚や皮膚感覚の弱い方

●スプレー缶・カセットこんろ用ボンベ・ライターなどを、床暖房の上に置かない
熱でスプレー缶の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。

⚠注意 【給湯暖房機の場合】床暖房の使用時

禁止

●床暖房は、電気カーペットやこたつなどと併用しない
●床暖房の上に、カーペットなどを敷かない
性能が発揮できなかったり、熱がこもって床仕上げ材のひび割れ・そり・すき間・変形・変色の原因になったりします。

●床暖房の上に、家具などを直接置かない
家具などに熱がこもって、ひずみなどが生じる原因になります。家具などを置く場合は、床表面と家具などの間に空間を設けるようにし、熱がこもらないように配慮してください。

●床暖房に鋭利な物を落としたり、刺したり、くぎ打ちなどをしない、衝撃を加えない
床暖房が破損し、水漏れの原因になります。

●床暖房の上で、車椅子やキャスター付きの椅子・家具を使用しない
床仕上げ材の傷・へこみの原因になります。

●暖房以外の用途には使用しない
特殊な用途（衣類の乾燥・動物の飼育・植物の栽培・食品の保存など）には使用しないでください。
思わぬ事故を予防するため。

●床暖房の上に、テレビなどのリモコンを長時間置かない
リモコンの故障の原因になります。

必ず守る

●ピアノなどの重量物にはパッドなどの緩衝材を敷き、一か所に荷重がかからないように設置する
床暖房が破損し、水漏れの原因になります。

●重量物を移動させるときは、引きずらずに持ち上げて移動させる
床仕上げ材の傷・へこみの原因になります。
椅子の脚など床と接触する部分には、フェルトなどを貼って保護してください。

●床暖房の上に水など（水・薬品・しょうゆ・ペットの排泄物など）がこぼれたら、すみやかに乾いた雑巾でふき取る
常時、水の飛び散る台所や洗面所周辺は、濡れたまま長時間放置しない
水分がついたままにしておくと、床仕上げ材・床暖房パネルの変色など品質を損なう原因になります。

●閉めきった部屋で長時間床暖房を使用する場合は、換気する
閉めきった部屋で長時間使用すると、ごくまれに体調が悪くなる場合があります。窓を開けるなどして換気をしてください。
これは、原因のひとつに接着剤や床仕上げ材が考えられますが、床暖房以外の原因も考えられるため、床仕上げ材の施工店にご相談ください。

●床下の防腐・防蟻処理時、床暖房や配管などに処理剤が付着しないよう注意する
床暖房が破損し、水漏れの原因になります。

（つづく）

⚠注意 【給湯暖房機の場合】床暖房の使用時（つづき）

必ず守る

●床仕上げ材のお手入れは、床仕上げ材メーカーの取り扱い方法に従う

●床仕上げ材の貼り替えは、床仕上げ材メーカーの指定工法で施工する

詳しくは床仕上げ材メーカーへお問い合わせください。

●ラグマットなどの部分的な敷物を敷設し、長期間同じ場所に敷いたままで床暖房運転をした場合、性能が発揮できなかったり熱がこもって床材のひび割れ・そり・すき間・変形・変色する原因になります

⚠危険 自立運転機能付の場合

禁止

●災害時など、ガス漏れの危険性がある場合は、自立運転をしない

火災などの原因になります。

⚠警告 自立運転機能付の場合

必ず守る

●自立運転専用コンセントが設けられていることを確認する

停電時にエネファームで発電した電気を使用するには、自立運転専用のコンセントが必要です。自立運転専用コンセントには「エネファーム typeS 停電時自立発電専用」／「出力電力700W」と表示されていることを確認してください。

●停電時以外は自立運転専用コンセントに電気機器を接続しない

接続した電気機器に突然電気が流れ、機器が損傷する原因や、突然の動作による事故の原因になります。

禁止

●自立運転専用コンセントには、途中で電源が切れると生命・財産に損害を受けるおそれのある、以下のような機器を接続しない

- **すべての医療用機器**
- **灯油などを用いた暖房機器**
- **炊飯器、電子レンジなどの調理機器**
- **バッテリーを搭載していないパソコンなどの情報機器および周辺機器**
- **冷蔵庫のような連続的に電力の供給が必要な機器**
- **その他、電源が切れると生命・財産に損害を受けるおそれのある機器**

自立運転専用コンセントには停電時だけ電気が供給され、停電が復旧すると自動的に電気の供給が止まります。

●消費電力が700W以上になる機器は接続しない

自立運転機能で使用できる電気の量は約700Wです。給湯機器の使用電力を含むため、実際にご利用できる電力は700Wよりも少なくなります。

●自立運転専用コンセントと家庭内の普通のコンセントを延長ケーブルなどで絶対に接続しない

感電、発火などの原因になります。

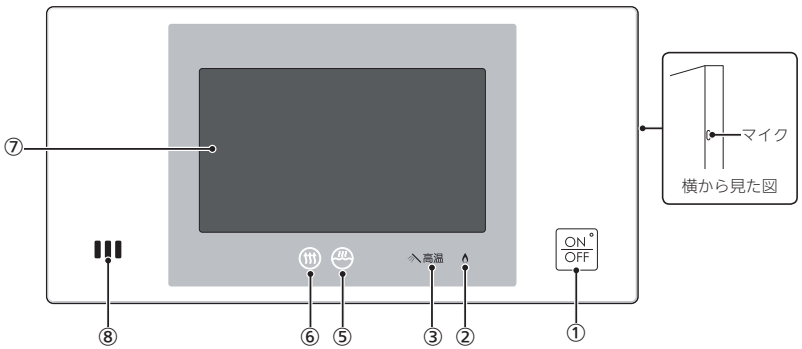
●停電していない時に、意図的にブレーカーを切って自立運転させない

思わぬ事故の原因になります。また、本来の機能、メリットが損なわれます。

＊memo＊

各部のなまえとはたらき（リモコン）

● 浴室リモコン ＜別売品＞



① **ON/OFFスイッチ・ランプ**
運転の「入」「切」に。
「入」にするとランプ点灯。

② **炎マーク**
給湯・お湯はり・追いだき・保温または暖房など、燃焼中に点灯。

③ **高温マーク**
給湯温度を60℃に設定したときに点灯。（P21）

④ **予約マーク**
ふろ予約中（P33）、暖房予約中（P93）、浴室暖房予約中（P92）、床暖房予約中（P88）に点灯。

⑤ **ふろマーク**
ふろ自動中（P24,33）、追いだき中（P28）、たし湯／たし水中（P30）に点滅。
自動保温・自動たし湯時は点灯。

⑥ **【給湯暖房機の場合】暖房マーク**
暖房中（P34,35,92）、浴室暖房中（P34,91）、床暖房中（P34,35,87）に点灯。

⑦ **表示画面**（P13～18）
- タッチパネルです。（P12）
- 給湯トップ画面（P13）とエネルギートップ画面（P16,17）とを切り替えることができます。
- リモコンの節電のため、「表示の節電」※機能を備えています。

⑧ **スピーカー**

⑨ **発電ランプ**
- 発電ユニットで発電中に点灯します。
- 現在の使用電力の状態を、色で表します。

使用電力が多い

1.2kW	オレンジ色（節電お知らせ）	使用電力が増えています 節電してください
	青色	使用電力が少し増えています
0.7kW	緑色	発電ユニットの発電内で上手に使用されています

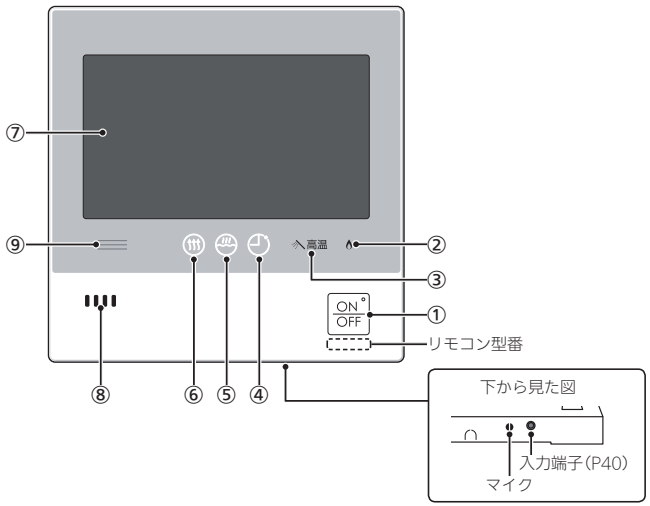
少ない

- 逆潮流の場合は、買電中か売電中かを表示します。

オレンジ色（節電お知らせ）	使用電力が発電電力より多いので買電しています
青色	使用電力が発電電力より少ないので売電しています

● 台所リモコン ＜別売品＞

- リモコン型番：138-N420型、138-N421型、138-N422型、138-N423型



※138-N421型、138-N422型、138-N423型は、床暖房機能付です。

※表示の節電について

- お湯を使わないまま、またはON/OFFスイッチを押したり画面をタッチしたりしないまま約10分たつと、表示が消えます。（表示が消えるまでの時間を短めに変更することもできます。（P102））
浴室リモコンでは、おふろの機能を使うと約1時間で表示が消えます。
- 画面が黒くなっていて、ON/OFFスイッチが「入」か「切」かわからない場合は、ON/OFFランプの点灯の有無で確認してください。
- 以下の操作で表示の節電が解除されます。
  - 画面をタッチする
  - お湯を使う
  - ON/OFFスイッチを押す
- 以下の場合は、表示の節電はしません。
  - 給湯温度を60℃に設定している
  - ふろマーク点灯中、点滅中
  - ふろ配管クリーン中
  - 凍結予防運転中※
  - 発電ユニットが起動するときの約1分間
  - 【自立運転機能付の場合】自立運転中

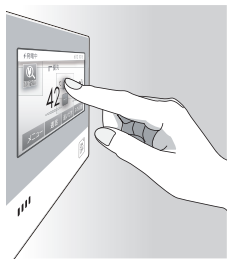
※凍結予防運転中でも表示の節電をさせたい場合は、P102をご覧ください。

各部のなまえとはたらき（リモコン）（つづき）

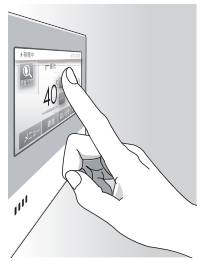
表示画面（タッチパネル）のタッチのしかた

お願い	**表示画面（タッチパネル）は、必ず指でタッチする** **表示画面（タッチパネル）は、鋭利なものや固いもの（ボールペン、ピンなど）で押したり、必要以上に強く押したりしない** 正常に動作しなかったり、タッチパネルの表面を傷つけたりする原因になります。

○ 指の先か爪でタッチしてください



× 指の腹でタッチすると、スイッチが反応しないことがあります



スイッチに指が当たる前に、爪や指の先端がスイッチ以外の場所に当たると、スイッチがタッチを感知しないことがあります。

- 圧力を感知するタイプのタッチパネルです。ある程度の力で確実にタッチしてください。
- 片方の指で画面を触りながらもう片方の指で操作するなど、2点以上同時にタッチすると、正常に動作しません。

※必要以上に強く押すと、タッチした部分に画面のゆがみやムラが出ます。パネルの特性で異常ではありませんが、何度も強く押すと故障の原因になる場合があります。

表示がグレーになっている部分は、タッチしてもスイッチ操作はできません

例）前のページがないとき

タッチしても操作はできません

例）ふろ自動中

追いだき操作はできません

お知らせ

- 表示画面に市販の保護シートなどを貼り付けると、正常に動作しないことがあります。
- 画面の液晶には、一部に点灯しないドット（点）または、常時点灯するドット（点）が存在する場合がありますが、故障ではありません。

- 給湯トップ画面とエネルギートップ画面を、画面切替スイッチ（下記①）をタッチして切り替えることができます。

給湯トップ画面

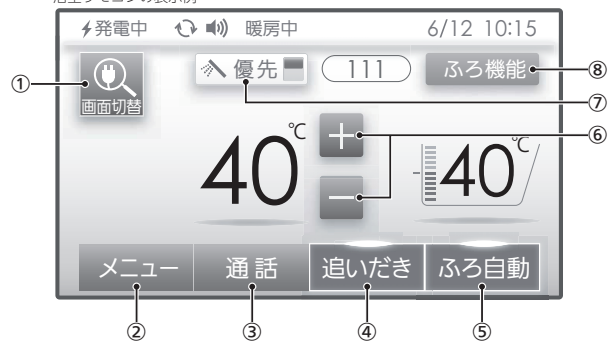
給湯やおふろの操作をする画面です。

下記の表示画面は説明用です。実際は、運転の状態によって異なる表示をします。

● タッチできるスイッチ表示

※グレーになっている場合はタッチしてもスイッチ操作はできません。（P12）

浴室リモコンの表示例



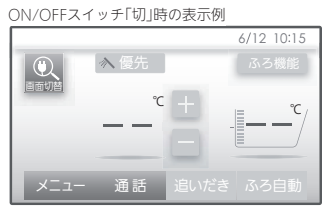
① 画面切替スイッチ
給湯トップ画面（P13）からエネルギートップ画面（P16,17）に切り替えるとき。

② メニュースイッチ
いろいろな設定を変えたり、メニューから運転するとき。（P78）

③ 通話スイッチ
インターホンで話すとき。（P38）

- ON/OFFスイッチ「切」時でも、表示画面をタッチすると画面が復帰し、【メニュー】や【通話】など、表示されたスイッチを操作することができます。

ON/OFFスイッチ「切」時の表示例



※ON/OFFスイッチ「切」時に画面復帰させた場合は、未操作で約1分たつと、表示の節電がはたらきます。

④ 追いだきスイッチ
ぬるいおふろのお湯を沸かすとき。（P28）
追いだき中はスイッチが光ります。（イラストは光った状態です）

⑤ ふろ自動スイッチ
おふろにお湯をためて沸かすとき。（P24）
ふろ自動中はスイッチが光ります。（イラストは光った状態です）

⑥ 給湯温度設定スイッチ
給湯やシャワーのお湯の温度の設定に。（P21）

⑦【浴室リモコンのみ】優先スイッチ
給湯温度を変更できないときにタッチすると、変更できます。（P22）
優先（オレンジ）：浴室リモコンが優先
優先（グレー）：台所リモコンが優先

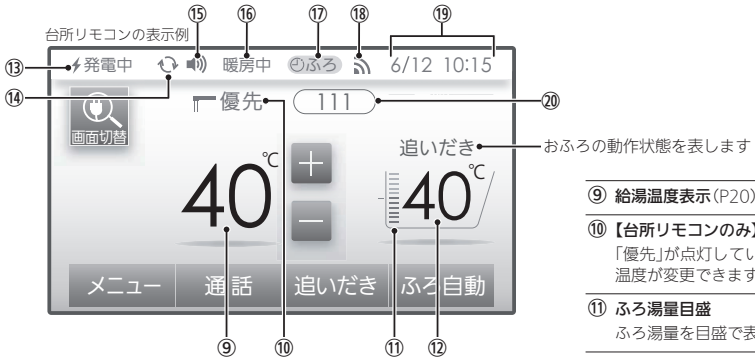
⑧【浴室リモコンのみ】ふろ機能スイッチ ふろ機能
- ふろ温度・ふろ湯量の設定に。（P27）
- たし湯・たし水をするとき。（P30）
- マイクロ温浴をするとき。（P66）

【138-N421型, N422型, N423型の台所リモコンのみ】床暖房スイッチ 床暖房
短く押すと床暖房設定画面になります。長押し（約2秒間）すると床暖房が「入」になり、スイッチが光ります。（P35）

（つづく）

各部のなまえとはたらき（リモコン）（つづき）

● その他の表示（タッチしても変わりません）



⑨ 給湯温度表示（P20）

⑩【台所リモコンのみ】優先表示
「優先」が点灯していれば、給湯温度が変更できます。（P21,22）

⑪ ふろ湯量目盛
ふろ湯量を目盛で表示。

⑫ ふろ温度表示

おふろナビエリア
お湯はりナビ（P25）や追いだきの状況（P28）などを表示。

⑬ 発電状況表示（P15）

⑭ 発電モードマーク（P15）

⑮ 音楽スピーカーマーク
音楽スピーカー機能使用中に点灯。（P40）

⑯【給湯暖房機の場合】暖房中表示
暖房中（P34,92）、浴室暖房中（P91）に表示。

【138-N421型, N422型, N423型のみ】

床暖房中マーク 1 2 3
床暖房が複数ある場合は、床暖房している場所の数字が点灯。（P35）
床暖房が1か所の場合は、のみ点灯。（P35）

床暖房ひかえめマーク ひかえめ
「床暖房ひかえめ設定」（P90）を「入」に設定しているとき、床暖房が複数ある場合は床暖房中に1 2 3とひかえめを交互に表示。
床暖房が1か所の場合は、ひかえめのみ点灯。

凍結予防表示
凍結予防のために以下の作動をしているときに表示。
給湯機器：ポンプ作動
発電ユニット：凍結予防ヒーター作動、ポンプ作動

⑰【台所リモコンのみ】ふろ予約マーク ふろ
ふろ予約中に点灯。（P33）

【給湯暖房機の場合の台所リモコンのみ】

（暖房放熱器がある場合）暖房予約マーク 暖房
暖房予約中（P93）に点灯。

（浴室暖房乾燥機がある場合）浴室暖房予約マーク 浴暖
浴室暖房予約中（P92）に点灯。

【138-N421型, N422型, N423型の台所リモコンのみ】
床暖房予約マーク 床暖
床暖房予約中（P88）に点灯。

⑱【台所リモコンのみ】無線LAN状態表示
（別冊「無線LAN設定編」）

⑲ 日付・時計表示

【浴室リモコンのみ】タイマー表示
入浴タイマー作動中に表示。（P82）

⑳ 故障表示
不具合が生じたときに表示。（P118）

色	交互表示	不具合
赤	給湯エラーと3桁の数字	給湯機器
青	発電エラーと5桁の英数字	発電ユニット

【熱洗浄機能付の給湯機器の場合】

熱洗浄中表示 HCL
自動ふろ配管クリーン中に表示。（P36）
熱めのお湯が出ていることをお知らせします。

発電状況表示の見かた

そのときの発電状態や、発電の設定を表示します。

表示	状態
（点灯）	発電しています
（点滅）	起動中（発電準備中）です
（交互表示）	発電停止の動作中です
（交互表示）	（電気使用量が少ない状態が続いたため）発電停止の動作中です ※1
（点灯）	（電気使用量が少ない状態が続いたため）発電ユニットは停止しています ※1
（表示なし）	発電ユニットは停止しています

※1：電気使用量が少ない状態が続くと、発電が停止するしくみになっています。（P94）

表示		状態
発電中		発電しています
起動中		起動中（発電準備中）です
停止中		発電停止の動作中です
（表示なし）		発電ユニットは停止しています
発電禁止		発電を強制的に禁止しています
発電×		発電ユニットが使用できない場合に表示します
逆潮流の場合	電圧抑制 ※2	発電ユニットの出力を一時的に抑えています
	売電中	発電した電力を売電しています
自立運転機能付の場合	自立 ↔ 自立（交互表示）	自立運転しています
	自立・高 ↔ 自立・高（交互表示）	高出力モード（P74）で自立運転しています

※2：自宅につながれている送電線の系統の電圧が高くなりすぎたとき、発電ユニット側の電圧が法律で定められた上限値を超えないよう、発電ユニットの出力を抑えます。系統の電圧が正常範囲に戻ると、この機能は自動的に解除されます。
詳細は、「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書の「故障・異常かな？と思ったら」をご参照ください。

発電モードマークの見かた

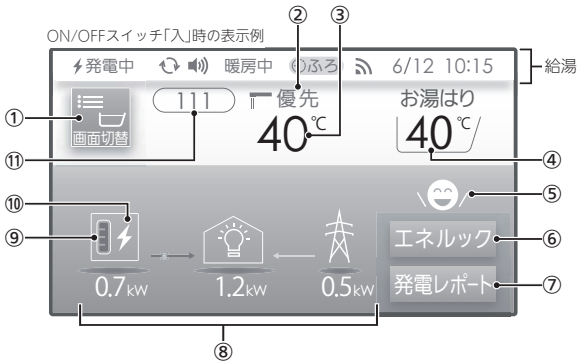
タンクリフレッシュ運転マーク	長時間お湯の使用がなかったときなどに、貯湯タンク内の水質を維持するための運転をしています。
ガスマイコンメーター確認マーク	この表示は約24時間出ます。その間、発電ユニットは停止し、ガスマイコンメーターがガスもれの有無を確認します※。24時間停止後は自動で運転を再開します。 ただし、ガスのご使用状況や機器の動作状況により、リモコンに「01900」を表示し停止を継続する場合があります。すべてのガス機器（暖房を含む）の使用を最低70分停止してください。ただし、機器が凍結予防動作などをおこなった場合、この表示が消えないことがあります。その場合はさらに70分以上ガス機器を停止してください。 作業を実施しても表示が消えない場合は、ガス供給事業者に連絡してください。 ※詳細は、「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書「運転について（リモコンA）　運転・停止について」をご参照ください。

各部のなまえとはたらき（リモコン）（つづき）

エネルギートップ画面　エネルギーの状況を確認する画面です。

下記の表示画面は説明用です。実際は、運転の状態によって異なる表示をします。

ON/OFFスイッチ「入」時の表示例



給湯トップ画面と同じです（P14）

① **画面切替スイッチ**
エネルギートップ画面（P16）から給湯トップ画面（P13）に切り替えるとき。

② **優先表示**
優先があるリモコンで表示します。

③ **給湯温度表示**（P20）

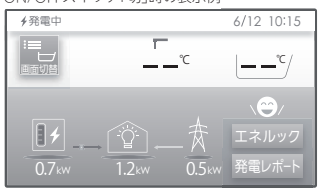
④ **ふろ温度表示**

⑤ **目標達成アイコン**（P44）

【自立運転機能付の場合】
自立発電能力スイッチ 自立発電能力
自立運転時、発電能力を上げることができる条件が揃うと、このスイッチを表示します。（P74）

● ON/OFFスイッチ「切」時でも、表示画面をタッチすると画面が復帰し、【エネルック】【発電レポート】を見ることができます。

ON/OFFスイッチ「切」時の表示例



※ON/OFFスイッチ「切」時に画面復帰させた場合は、未操作で約1分たつと、表示の節電がはたらきます。

⑥ **エネルックスイッチ**（P49）

⑦ **発電レポートスイッチ**（P46）

⑧ **エネルギー状況表示**（P44）
現在の発電状況やエネルギーの使用状況を表示。

⑨ **貯湯量表示**
オレンジ色：貯湯タンク内のお湯が満タンです
白色：貯湯タンク内のお湯が満タンではありません

⑩ **発電表示**
発電中は ⚡ を表示。

⑪ **故障表示**
不具合が生じたときに表示。（P118）

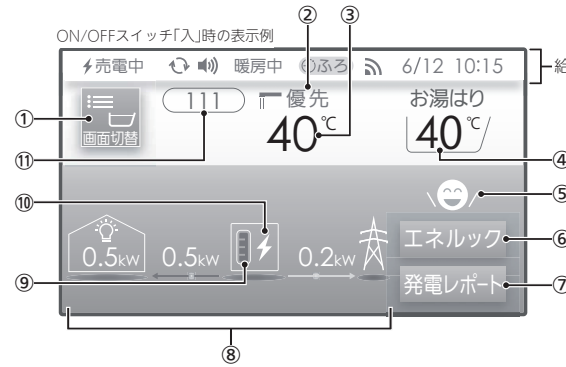
色	交互表示	不具合
赤	給湯エラーと3桁の数字	給湯機器
青	発電エラーと5桁の英数字	発電ユニット

【熱洗浄機能付の給湯機器の場合】
熱洗浄中表示 HCL
自動ふろ配管クリーン中に表示。（P36）
熱めのお湯が出ていることをお知らせします。

エネルギートップ画面（逆潮流の場合）　エネルギーの状況を確認する画面です。

下記の表示画面は説明用です。実際は、運転の状態によって異なる表示をします。

ON/OFFスイッチ「入」時の表示例



給湯トップ画面と同じです（P14）

① **画面切替スイッチ**
エネルギートップ画面（P17）から給湯トップ画面（P13）に切り替えるとき。

② **優先表示**
優先があるリモコンで表示します。

③ **給湯温度表示**（P20）

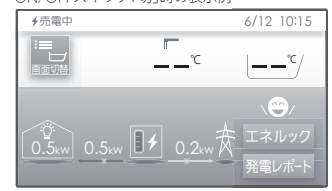
④ **ふろ温度表示**

⑤ **目標達成アイコン**（P44）

【自立運転機能付の場合】
自立発電能力スイッチ 自立発電能力
自立運転時、発電能力を上げることができる条件が揃うと、このスイッチを表示します。（P74）

● ON/OFFスイッチ「切」時でも、表示画面をタッチすると画面が復帰し、【エネルック】【発電レポート】を見ることができます。

ON/OFFスイッチ「切」時の表示例



※ON/OFFスイッチ「切」時に画面復帰させた場合は、未操作で約1分たつと、表示の節電がはたらきます。

⑥ **エネルックスイッチ**（P49）

⑦ **発電レポートスイッチ**（P46）

⑧ **エネルギー状況表示**（P44）
現在の発電状況やエネルギーの使用状況を表示。

⑨ **貯湯量表示**
オレンジ色：貯湯タンク内のお湯が満タンです
白色：貯湯タンク内のお湯が満タンではありません

⑩ **発電表示**
発電中は ⚡ を表示。

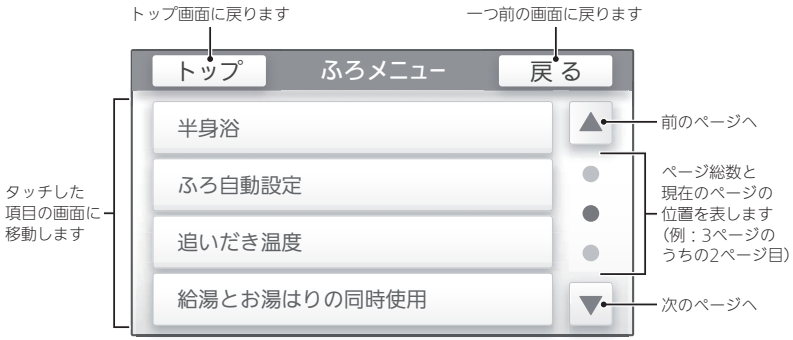
⑪ **故障表示**
不具合が生じたときに表示。（P118）

色	交互表示	不具合
赤	給湯エラーと3桁の数字	給湯機器
青	発電エラーと5桁の英数字	発電ユニット

【熱洗浄機能付の給湯機器の場合】
熱洗浄中表示 HCL
自動ふろ配管クリーン中に表示。（P36）
熱めのお湯が出ていることをお知らせします。

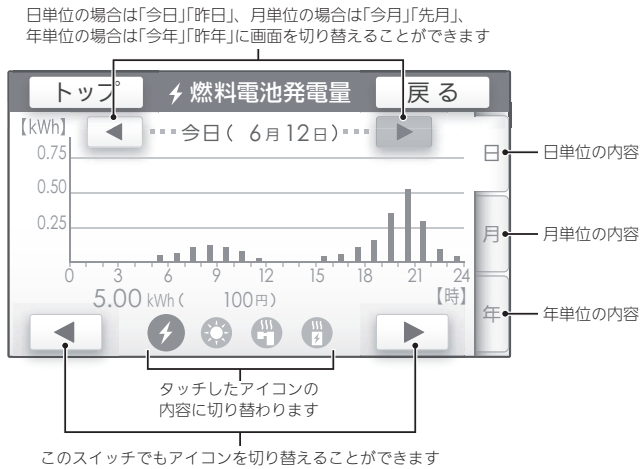
メニュー画面　メニュー設定画面の表示例

下記の表示画面は説明用です。実際は、運転の状態によって異なる表示をします。



エネルック画面　発電モニターのグラフの表示例

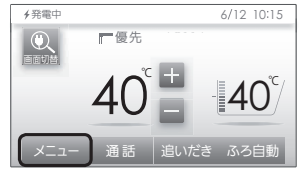
下記の表示画面は説明用です。実際は、運転の状態によって異なる表示をします。



手順　操作できるリモコン 台所

1 ①給湯トップ画面で【メニュー】をタッチし

ON/OFFスイッチ「入」時の表示例



②【音・その他メニュー】をタッチする

2 ①【日時あわせ】をタッチし

②【日付と時刻】の▶をタッチする

例：2018年6月12日10時15分

3 ①日付と時刻を入力し

それぞれのカーソルをタッチしてから
数字をタッチして入力

②【決定】をタッチして確定する

【日時あわせ 完了】

しくみ
- ON/OFFスイッチの「入」「切」に関係なく、設定できます。

★ヒント
- 画面が黒くなっている場合は、画面をタッチし、必要に応じて【画面切替】をタッチして給湯トップ画面にしてください。

しくみ
- 【決定】をタッチしないと、日時あわせは完了しません。
- 空白欄があると、【決定】をタッチできません。

お知らせ

- 停電のあとや電源を切ったあとは、再通電したときに日時がリセットされている場合がありますので、日時をあわせ直してください。（日時の設定がされていないと発電しないことがあります）
- 日時あわせをしないと、エネルックの表示内容、ガスマイコンメーターの安全機能確認、電気使用量が少ない場合に翌月停止させる機能が正しく動作しません。
- インターネットを介して自動で日時あわせすることもできます。別冊「無線LAN設定編」をご覧ください。

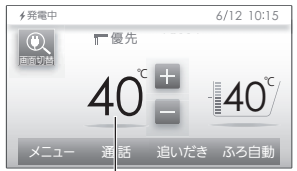
お湯を出す

手順

操作できるリモコン 台所 浴室 ／ 記載例 台所

1 ON/OFFスイッチを押して「入」にし、給湯温度を確認する

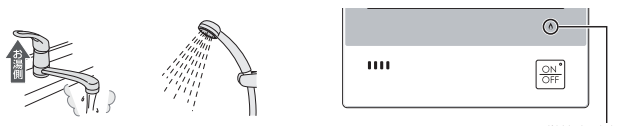
給湯トップ画面の表示例



給湯温度

しくみ
- ON/OFFランプ点灯。
- 優先表示点灯。(浴室リモコンで「入」にした場合、【優先】がオレンジ色に点灯)

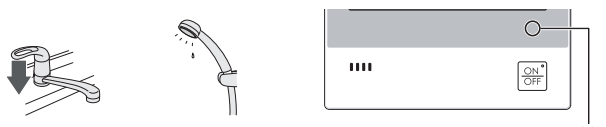
2 給湯栓を開ける または シャワーを出す



燃焼中 点灯

■ お湯を止めたいとき

給湯栓を閉める または シャワーを止める



消灯

⚠警告	**シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する** 60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。やけど予防のため。
⚠警告	**シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、ON/OFFスイッチを「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない** 高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたりON/OFFスイッチを「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

お湯の温度を調節する

手順

操作できるリモコン 台所 浴室

1 ①ON/OFFスイッチを押して「入」にし ②優先表示が(浴室リモコンでは【優先】がオレンジ色に)点灯していることを確認する

台所リモコンの表示例　点灯

浴室リモコンの表示例　オレンジ色に点灯

2 給湯トップ画面で、【＋】【－】をタッチして調節する

台所リモコンの表示例

例：42℃

しくみ
- エネルギートップ画面の場合は、【画面切替】をタッチして給湯トップ画面にしてください。
- 優先表示が点灯していない、または【優先】がオレンジ色に点灯していない場合に【＋】【－】をタッチすると、「ピピピ」と鳴って温度調節ができないことをお知らせします。(P22)
- 1回タッチするごとに1段階ずつ、長押しすると連続で表示が変わります。ただし、44℃以上に上げるときは、1回ずつタッチしてください。

お湯の温度の目安

(℃)

32	35	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	50	55	60
ぬるめ																
食器洗いなど				シャワー、給湯など					給湯など							高温

約10秒間点滅→点灯

高温

ON
OFF

給湯温度の上限(最高温度)を設定できます(P79)

- 目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。
- 夏季など水温が高いときに、低い給湯温度(ぬるめ、食器洗いなど)に設定した場合、設定された温度より高いお湯が出ることがありますので、必要に応じて水を混ぜ湯温を確認してからお使いください。
- 表示の温度をよく確かめてから使用してください。高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。
- サーモスタット式混合水栓をご使用の場合、水栓によってハンドルの設定よりぬるいお湯が出ることがあります。その場合は、リモコンの給湯温度をハンドルの温度より5℃～10℃高めに設定してください。詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

⚠警告	**シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、ON/OFFスイッチを「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない** 高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたりON/OFFスイッチを「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

お知らせ

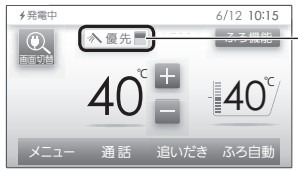
- この製品は、給湯機器のガス消費量を抑えるために、給湯機器に供給する水の温度を燃料電池の排熱により予熱しています。このため、少ない流量でお湯をお使いの場合、設定温度よりも高めのお湯が出る場合があります。さらにお湯の流量を絞りすぎると、燃焼を停止する場合があります。
  設定温度より熱いお湯が出たり、温度が上がらなかったり、熱くなったりぬるくなったりして温度が安定しない場合は、給湯栓をもっと開いてご使用ください。混合水栓でお湯と水を混ぜてお使いの場合は、水栓から流れるお湯の量よりも給湯機器を流れるお湯の量が少なくなります。混合水栓のレバーをお湯側にしてお使いください。

お湯の温度を調節できないときは <優先切替>

■ 浴室リモコンで温度調節ができないとき

給湯トップ画面で、【優先】をタッチする

表示例



オレンジ色に変わると
お湯の温度が調節できます

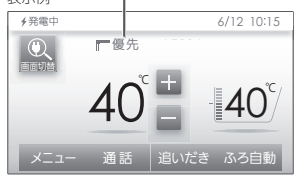
しくみ
- エネルギートップ画面の場合は、【画面切替】をタッチして給湯トップ画面にしてください。
- 浴室リモコンで記憶していた給湯温度を表示します。
- 再度【優先】をタッチすると、台所リモコンに優先が切り替わります。

■ 台所リモコンで温度調節ができないとき

ON/OFFスイッチを押していったん「切」にし、再度「入」にする

優先表示が点灯すると、
お湯の温度が調節できます

表示例



しくみ
- エネルギートップ画面の場合は、【画面切替】をタッチして給湯トップ画面にしてください。
- 台所リモコンで記憶していた給湯温度を表示します。
- 運転が停止します。運転を停止させたくない場合は、浴室リモコンの【優先】で切り替えてください。

「優先」とは

台所、洗面所、シャワーなど、機器からお湯を供給しているところには、同じ温度のお湯が出ます。
そのため、お湯を使っているときに他の人が給湯温度の設定を変えてしまうと、出ているお湯の温度が変わり、使っている人がやけどをしたり、急に冷たくなって驚く原因になります。
このような事故などを防ぐために、リモコンが複数ある場合は1つのリモコンでしか給湯温度が変えられないようになっています。
給湯温度を調節できることを「優先」と呼び、給湯温度を調節できるリモコンには、優先表示が点灯、または【優先】がオレンジ色に点灯します。
■ON/OFFスイッチを「入」にしたリモコンが優先になります。
■浴室リモコンの【優先】で、リモコンの優先を切り替えることができます。

⚠警告	**シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、ON/OFFスイッチを「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない** 高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたりON/OFFスイッチを「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

おふろを沸かす <ふろ自動>

全自動タイプと自動タイプで、お湯はりのしくみが異なります

全自動タイプ

設定したふろ温度・ふろ湯量(水位)で
自動的にお湯はり

⬇

沸き上がり後は自動保温します

※「ごきげんオート」機能もついています。(下記)

⬇

お湯が減ると、自動的にたし湯して
水位を保ちます

自動タイプ

設定したふろ温度・ふろ湯量(リットル)で
自動的にお湯はり

⬇

沸き上がり後は自動保温します

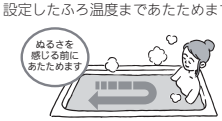
⬇

お湯が減ったら
たし湯で増やすことができます(P30)

ぬるさを感じる前に追いだきします<ごきげんオート> ／全自動タイプのみ

水位が上がると、
入浴したことをセンサーが検知します。

約30秒後に追いだきを開始し、
設定したふろ温度まであたためます。

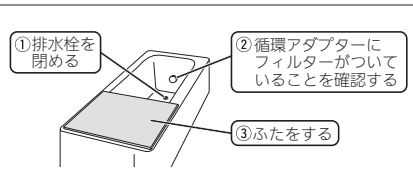


- 自動保温・自動たし湯・追いだき・たし湯の終了後から約2分間、およびたし水の終了後から約15分間は、ごきげんオートははたらきません。

しくみ
- 【ふろ自動】が光り、ふろマーク が点灯中に、ごきげんオートがはたらきます。

浴槽が空の状態から沸かす場合

準備



手順

操作できるリモコン 台所 浴室 ／ 記載例 浴室

1 ON/OFFスイッチを押して「入」にする

しくみ
- ON/OFFランプ点灯。
- 【優先】がオレンジ色に点灯。（台所リモコンで「入」にした場合、優先表示点灯）

2 給湯トップ画面で、【ふろ自動】をタッチして「入」にする

表示例

しくみ
- エネルギートップ画面の場合は、【画面切替】をタッチして給湯トップ画面にしてください。
- 【ふろ自動】が光り、ふろマーク 点滅。
- 【追いだき】がタッチできなくなります。（グレーになります）

【ふろ自動 開始】

「お湯はりメニュー」を表示している間は、ふろ温度・ふろ湯量の変更、浴室暖房、半身浴モードの設定ができます

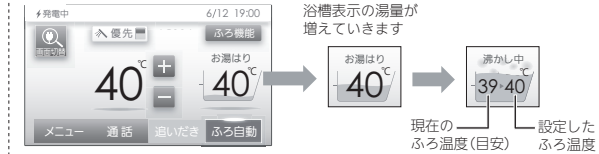
浴室暖房を開始できます。
※対応する浴室暖房乾燥機がある場合に表示。

半身浴モードでのふろ自動開始と、半身浴モードのふろ温度とふろ湯量が設定できます。（半身浴の沸かし中や沸き上がり後の動きは、通常のふろ自動と同じです）

しくみ
- 燃焼中は炎マーク点灯。

お湯はりの状況をリモコンでお知らせします<お湯はりナビ>

表示例



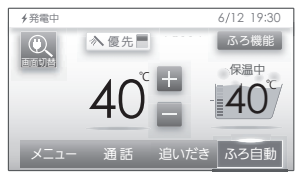
しくみ
- 実際の水位を表すものではありません。
- 沸かし直し時、残り湯の量によっては急に浴槽表示の湯量が増えることがありますが、異常ではありません。

【沸き上がり】

しくみ
- 沸き上がり前、入浴できる状態に近づくと、音声でお知らせします。

しくみ
- メロディと音声でお知らせします。
- 自動保温・自動たし湯をしない場合、【ふろ自動】の光が消え、ふろマーク 消灯。
- 【追いだき】がタッチできるようになります。

【自動保温・自動たし湯】



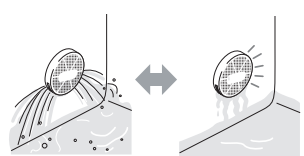
しくみ
- ふろマーク 点灯。
- 燃焼中は炎マーク点灯。

▶参照
- 自動保温の時間や種類を変更できます。（P85）

⚠警告	浴槽の湯温を手で確認してから入浴する やけど予防のため。

お知らせ

- ふろ自動を始めると、しばらくは浴槽の循環アダプターからお湯が出たり止まったりします。残り湯の量を確認しているためで、故障ではありません。
- 水温が高いときや、ふろ温度を低く設定しているときは、お湯はりの初めに水が出る場合があります。
- ふろ自動中（沸き上がり前）に台所やシャワーでお湯を使うと、ふろ自動を中断します。お湯を使い終わると再開します。
- 入浴剤を使用するときの注意は、機器本体編の取扱説明書「必ずお守りください（安全上の注意）」をご覧ください。
- 沸き上がらないうちに、何度も【ふろ自動】の「切」「入」をくりかえすと、お湯があふれることがあります。
- 浴槽のお湯（水）を排水する場合は、【ふろ自動】が「切」になっていることを確認してください。



（つづく）

おふろを沸かす（つづき）<ふろ自動>

■ ふろ自動をやめたいとき
■ 沸き上がり後、自動保温・自動たし湯の必要がないとき

【ふろ自動】をタッチして「切」にする

》しくみ
●【ふろ自動】の光が消え、ふろマーク 消灯。

残り湯を沸かし直す場合

全自動タイプ

【ふろ自動】をタッチするだけで、設定したふろ温度・ふろ湯量で沸かし直しできます

自動タイプ

● 残り湯の量が充分あるとき（循環アダプターがかくれているとき）

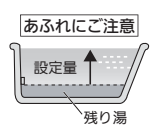
➡【追いだき】で沸かし直してください（P28）

※【ふろ自動】でも沸かし直しできますが、沸き上がりの湯量がばらつきます。
（あふれる場合があります）
ふろ設定温度と残り湯の温度が近い場合、残り湯の量はそのままで沸かし直します。
給湯暖房機136-N210型、536-N558型、ガスふろ給湯器136-N180型の場合は、前回【ふろ自動】で沸かしてから4時間以内の場合も残り湯の量はそのままで沸かし直します。

● 残り湯が循環アダプターより下にあるとき

➡【ふろ自動】で沸かし直してください

設定量分のお湯はりをするため、残り湯の量だけ沸き上がりの量が増えます。



お知らせ

●残り湯を沸かし直す場合は、ふろ自動で初めからお湯はりするよりも、沸き上がり時刻が遅くなります。（残り湯の湯温によって異なります）
ふろ自動で初めからお湯はりしたほうが、ガス消費量は少なくなりますが、残り湯を沸かし直す場合と比べてそれほど大きな差はありません。
●残り湯の沸かし直し（ふろ自動）と給湯（または暖房）を同時に使うと、循環アダプターから出るお湯の温度が変化したり、沸き上がりが遅くなったりする場合があります。

沸き上がりのふろ温度・ふろ湯量を調節する

手順

操作できるリモコン 浴室

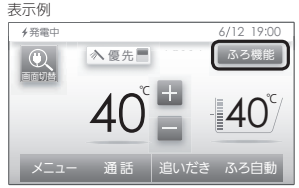
1 ON/OFFスイッチを押して「入」にする

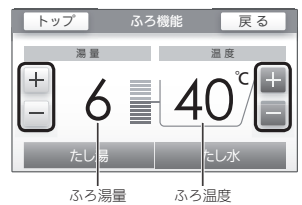
》しくみ
●ON/OFFランプ点灯。
●【優先】がオレンジ色に点灯。

2 ①給湯トップ画面で【ふろ機能】をタッチし

②【＋】【－】をタッチして調節する

表示例





》しくみ
●変更した温度・湯量は記憶します。
●1回タッチするごとに1段階ずつ、長押しすると連続で表示が変わります。
●温度を46℃以上に上げるときは、1回ずつタッチしてください。
●操作後約60秒たつと、トップ画面に戻ります。

★ヒント
●設定したふろ湯量どおりに沸き上がらないのはなぜ？（機器本体編の取扱説明書「故障・異常かな？と思ったら」参照）

ふろ温度の目安

（℃）

33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるめ							ふつう				あつめ				

ふろ温度の上限（最高温度）を設定できます（P86）

設定するふろ温度は目安です。実際の沸き上がり温度と設定温度は、季節や配管の長さなどの条件により異なります。

ふろ湯量の目安

【全自動タイプ】

ふろ湯量表示	「6」を基準とした水位（目安）
11	＋10cm
10	＋8cm
9	＋6cm
8	＋4cm
7	＋2cm
6	基準
5	－2cm
4	－4cm
3	－6cm
2	－8cm
1	－10cm

※基準「6」の水位は、設置されている浴槽の形状などによって異なります。
※水位の数値は目安です。浴槽の形状などによって誤差が生じます。
※循環アダプターの中心が浴槽底面から10cmのときの基準「6」の水位は、約38cmです。

【自動タイプ】

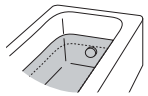
ふろ湯量表示	湯量（目安）	浴槽の大きさ（目安）
11	330リットル	
10	300リットル	1600タイプ
9	270リットル	
8	245リットル	1400タイプ
7	220リットル	
6	200リットル	1200タイプ
5	180リットル	1100タイプ
4	165リットル	900タイプ
3	150リットル	800タイプ
2	140リットル	洋バス
1	130リットル	洋バス

□＝初期設定（工場出荷時）

ぬるいおふろのお湯を沸かす <追いだき>

準備　お湯(水)の量を確認する

循環アダプターの
上部より5cm以上



手順　操作できるリモコン 台所 浴室 ／ 記載例 浴室

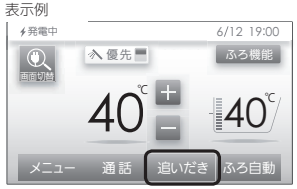
1 ON/OFFスイッチを押して「入」にする

しくみ
- ON/OFFランプ点灯。
- 【優先】がオレンジ色に点灯。
(台所リモコンで「入」にした場合、優先表示点灯)

2 給湯トップ画面で、【追いだき】をタッチして「入」にする

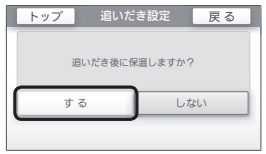
しくみ
- 【追いだき】が光り、ふろマーク点滅。

表示例



追いだき後に自動保温をしたいときは

「追いだき設定」画面が出ている間(約10秒間)に【する】をタッチする



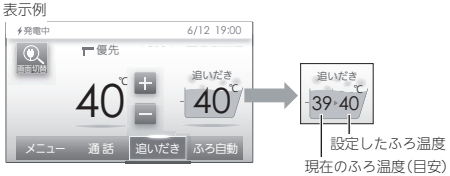
しくみ
- 自動保温の時間はふろ自動と同じです。
- 以下の場合は、「追いだき設定」画面になりません。
  - 保温時間を0に設定しているとき(P85)
  - ふろ自動の自動保温中に追いだきをしたとき

【追いだき 開始】

しくみ
- 燃焼中は炎マーク点灯。

追いだき後の自動保温を設定した場合、または台所リモコンで追いだきした場合、台所リモコンで追いだきの状況をお知らせします

表示例

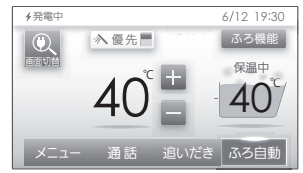


しくみ
- 【追いだき後の自動保温を設定した場合、または台所リモコンで追いだきした場合】
沸き上がり前、入浴できる状態に近づくと、音声でお知らせします。

【追いだき 完了】

しくみ
- 【追いだき】の光が消え、ふろマーク消灯。
- 【追いだき後の自動保温を設定した場合、または台所リモコンで追いだきした場合】
メロディと音声でお知らせします。

手順2で 自動保温「する」にした場合【自動保温】



しくみ
- 【ふろ自動】が光り、ふろマーク点灯。
- 燃焼すると炎マーク点灯。
- 自動保温の時間はふろ自動と同じです。
- 全自動タイプでも自動たし湯はしません。

■ 追いだきを途中でやめたいとき

【追いだき】をタッチして「切」にする

しくみ
- 【追いだき】の光が消え、ふろマーク消灯。

■ 追いだき完了後に自動保温をやめたいとき

【ふろ自動】をタッチして「切」にする

しくみ
- 【ふろ自動】の光が消え、ふろマーク消灯。

お知らせ

- 【浴室リモコンで追いだきした場合】
浴槽のお湯の温度＋約1℃まで沸かし、その時設定温度に達していなかった場合には、設定温度まで沸かします。それ以降は1回【追いだき】をタッチすると1℃上がり、くりかえしタッチすると設定温度＋約3℃を上限に(設定温度45℃以上の場合は、約48℃まで)追いだきします。やけどに注意してください。
【台所リモコンで追いだきした場合】
設定したふろ温度まで追いだきします。
- ふろ自動中(沸き上がり前)は、追いだきをすることができません。

おふろのお湯を増やす <たし湯> ／おふろのお湯をぬるくする <たし水>

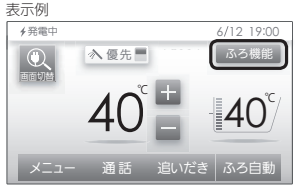
手順

操作できるリモコン 浴室

1 ON/OFFスイッチを押して「入」にする

2 ①給湯トップ画面で【ふろ機能】をタッチし

表示例



②【たし湯】または【たし水】をタッチする

表示例

【たし湯／たし水 開始】

「たし湯量」または「たし水量」の表示中は、
【＋】【－】をタッチして、たし湯量 または たし水量を変更できます

たし湯量表示

設定範囲（リットル）
10、20、40、60、80、100

たし水量表示

設定範囲（リットル）
10、20、30、40、50、60

たし湯中の表示例

たし水中の表示例

しくみ
- ON/OFFランプ点灯。
- 【優先】がオレンジ色に点灯。

しくみ
- ふろマーク 点滅。
- 変更した量は記憶しません。
- 操作後約10秒たつと、ふろ機能画面に戻ります。ふろ機能画面ではたし湯開始で【たし湯】、たし水開始で【たし水】が光ります。
- 【たし湯の場合】設定したふろ温度のお湯が、設定した量入ります。
- 【たし水の場合】設定した量の水が入り、その後約3リットルのお湯が入ります。
- 燃焼中は炎マーク点灯。

【たし湯／たし水 完了】

しくみ
- 【たし湯】または【たし水】の光が消え、ふろマーク 消灯。

■ たし湯／たし水を途中でやめたいとき

手順2の①②の方法で、たし湯／たし水を「切」にする

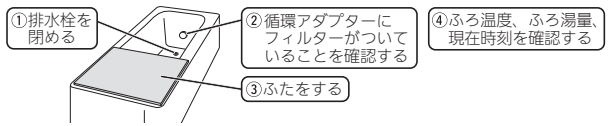
しくみ
- 【たし湯】または【たし水】の光が消え、ふろマーク 消灯。
- たし水を途中でやめても、約3リットルのお湯が入ります。（お湯が入るとき炎マーク点灯）

お知らせ
- たし湯／たし水中に台所やシャワーでお湯を使うと、たし湯／たし水を中断します。お湯を使い終わると再開します。
- ふろ自動中（沸き上がり前）は、たし湯／たし水をすることができません。

おふろ沸かしを予約する <ふろ予約>

- お好みの時刻におふろを沸かすことができます。一度予約時刻を設定しておけば、ふろ予約【する】にするだけで毎回同じ時刻におふろが沸き上がります。
- 予約時刻(沸き上がり時刻)の約30分〜60分前にふろ自動を開始するため、60分前までには予約してください。
- 残り湯があっても、ふろ予約できます。その場合の沸き上がり湯量は、P26「残り湯を沸かし直す場合」と同じになります。

準備



手順

操作できるリモコン 台所

1 ①給湯トップ画面で【メニュー】をタッチし

ON/OFFスイッチ「入」時の表示例

②【ふろメニュー】をタッチする

》しくみ
- ON/OFFスイッチの「入」「切」に関係なく、設定できます。

★ヒント
- 画面が黒くなっている場合は、画面をタッチし、必要に応じて【画面切替】をタッチして給湯トップ画面にしてください。

2 ①【ふろ予約】をタッチする

②予約時刻を変更しない場合は、手順4へ 予約時刻を変更する場合は▶をタッチする

3 【▲】【▼】をタッチして沸き上がり時刻を設定し、【戻る】をタッチする

時刻を設定したらタッチする

》しくみ
- 「時」設定は1時間刻み、「分」設定は10分刻みで設定できます。
- 設定した予約時刻は記憶します。

4 ふろ予約の【する】をタッチする

ふろ予約マーク 点灯

ふろ予約中のトップ画面例

【ふろ予約 完了】

【ふろ自動 開始】

予約した時刻におふろが沸き上がるように、約30分〜60分前に開始します

【沸き上がり】

【自動保温・自動たし湯】

※自動たし湯は全自動タイプのみ

》しくみ
- 台所リモコンの予約マーク点灯。

》しくみ
- 【ふろ自動】が光り、ふろマーク点滅。
- 燃焼中は炎マーク点灯。
- ふろ予約の場合は、お湯はりナビ(P25)をしません。また、入浴できる状態に近づいても音声でのお知らせはしません。

》しくみ
- 台所リモコンのふろ予約マーク ふろ と予約マーク消灯。
- 自動保温・自動たし湯をしない場合、【ふろ自動】の光が消え、ふろマーク消灯。自動保温・自動たし湯をする場合、ふろマーク点灯。
- メロディと音声でお知らせします。

》しくみ
- 燃焼中は炎マーク点灯。

■ ふろ自動が始まる前に、予約をやめたいとき

給湯トップ画面【メニュー】→【ふろメニュー】→【ふろ予約】→【しない】で予約を解除する

》しくみ
- ふろ予約マーク ふろ 消灯。
- 台所リモコンの予約マーク消灯。

■ ふろ自動が始まったあとで、ふろ自動をやめたいとき

給湯トップ画面で【ふろ自動】をタッチして「切」にする

》しくみ
- 【ふろ自動】の光が消え、ふろマーク消灯。

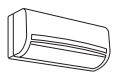
お知らせ

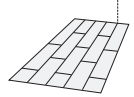
- 前日などの残り湯(水)があるときや、ふろ自動が始まったあとでお湯を使ったときは、沸き上がり時刻が遅くなる場合があります。

暖房する

暖房放熱器の運転スイッチを「入（切）」にすれば、暖房を開始（停止）します

浴室暖房乾燥機　ファンコンベクター ルームヒーター　床暖房

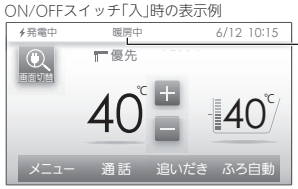




手順　台所リモコンや浴室リモコンでの操作は不要です

1 ①暖房する部屋の暖房放熱器の運転スイッチを「入」にする
②必要に応じて、暖房放熱器の温度などを調節する

ON/OFFスイッチ「入」時の表示例



暖房中表示 点灯

しくみ
- 暖房マーク 点灯。
- 燃焼中は炎マーク点灯。
- ON/OFFスイッチの「入」「切」に関係なく、暖房できます。
- パネルヒーターが併設されている場合は、パネルヒーターのバルブを開けておくと同時に暖房します。

★ヒント
- 暖房放熱器の調節方法などについては、暖房放熱器側の取扱説明書に従ってください。

■ 暖房をやめたいとき

暖房放熱器の運転スイッチを「切」にする

しくみ
- 「暖房中表示」消灯。
- 暖房マーク 消灯。

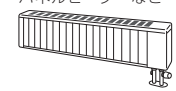
お知らせ
- 暖房と、給湯または追いだき（ふろ自動含む）を同時に使うと、暖房放熱器の温風の温度が変化したり、多少低くなったりする場合があります。

暖房放熱器の運転スイッチを「入」にしても暖房できない場合または、運転スイッチがない場合（パネルヒーターなど）

● 暖房の場合

台所リモコンの給湯トップ画面の【メニュー】→【暖房メニュー】→【暖房運転】で暖房の開始・停止ができます。（P92）

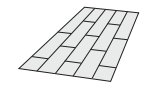
パネルヒーターなど



● 床暖房の場合

台所リモコンの給湯トップ画面の【床暖房】で床暖房できます。（下記手順）

リモコンのない床暖房



しくみ
- 138-N420型は、床暖房機能はありません。

お知らせ
- 暖房と、給湯または追いだき（ふろ自動含む）を同時に使うと、暖房放熱器の温風の温度が変化したり、多少低くなったりする場合があります。

床暖房の手順　操作できるリモコン 台所

1 給湯トップ画面の【床暖房】を、約2秒間長押し（ピッと鳴るまで）して「入」にする

ON/OFFスイッチ「入」時の表示例

床暖房中マーク 点灯

暖房メニューの「床暖房スイッチ設定」（P90）で設定された場所がすべて運転「入」になります。

しくみ
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも、床暖房の「入」「切」ができます。
- 【床暖房】が光り、床暖房中マーク 1 2 3（1か所の場合は）点灯。
- 「床暖房ひかえめ設定」（P90）を「入」にしている場合は、床暖房ひかえめマーク ひかえめ を交互に表示します。
- 暖房マーク 点灯。
- 燃焼中は炎マーク点灯。

■ 床暖房をやめたいとき

給湯トップ画面の【床暖房】を、約2秒間長押しして「切」にする

いま運転しているすべての床暖房が運転「切」になります。

しくみ
- 【床暖房】の光が消え、床暖房中マーク 1 2 3（1か所の場合は）、床暖房ひかえめマーク ひかえめ 消灯。
- 暖房マーク 消灯。

お知らせ
- 給湯トップ画面の【床暖房】を長押しではなく普通にタッチすると、床暖房の個別「入」「切」と詳細設定の画面（P87）に変わります。

ふろ配管クリーンについて

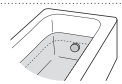
●「ふろ配管クリーン」は、ふろ配管内に新しいお湯を流して、ふろ配管内の残り湯を押し出す機能です。
●熱洗浄機能付の給湯機器の場合は、熱めのお湯を流して、ふろ配管内についている皮脂などを落としやすくします。

自動ふろ配管クリーン ／全自動タイプのみ

1 排水栓を抜く前に、条件1～3をすべて満たしているか確認する

条件1 「ふろ自動」でおふろを沸かしましたか？

条件2 今、残り湯は循環アダプターの上部より5cm以上ありますか？



条件3 今、ふろ自動スイッチは「切」になっていますか？

すべての条件を満たさなければ、自動ふろ配管クリーンは作動しないので、手動ふろ配管クリーン(P83)でおこなってください。

●「条件1」で、「ふろ自動」のあと追いだきしたり、ON/OFFスイッチを「切」にしても、その後ON/OFFスイッチを「入」にし、「条件2」と「条件3」を満足していれば配管クリーンをおこないます。
●「条件2」で、循環アダプターの上部より5cm以上残り湯があっても、一度循環アダプターより下になったあとで、たし湯操作をしたり給湯栓などからお湯を増やした場合は、作動しません。
●【ふろ自動】でのお湯はり終了のお知らせの後も、ふろポンプがしばらく回っています。「条件3」で【ふろ自動】を「切」にするのは、お知らせの約2分以上経過後にしてください。自動ふろ配管クリーンが作動しない場合があります。

2 ON/OFFスイッチを押して「入」にする

3 排水栓を抜く

●次の場合は、条件が揃っていても自動ふろ配管クリーンがはたらかないことがあります。
・給湯やシャワーの使用中に排水栓を抜いたとき。　・排水スピードが遅いとき。(例：浴槽の排水口が詰まっているなど)
●市販または洗濯機付属のふろ水ポンプなどで浴槽水をくみ上げた場合、浴槽水の減るスピードによっては、作動したりしなかったりすることがあります。

残り湯が循環アダプター付近になると【ふろ配管クリーン開始】

【熱洗浄機能がない給湯機器の場合】
機器がふろ設定温度のお湯を約4.5リットル※流して、ふろ配管内の残り湯を押し出し、自動的に止まります。
※ふろ配管が長い場合や給湯機器の種類によっては約7リットル

【熱洗浄機能付の給湯機器の場合】
機器が熱めのお湯を約7リットル流して、ふろ配管内の残り湯を押し出し、自動的に止まります。このとき、リモコンに「HCL」を表示して、熱めのお湯が出ることをお知らせします。

浴室リモコン給湯トップ画面の表示例

燃焼中 点灯

熱洗浄機能付の給湯機器の場合、「HCL」を表示

●残り湯が多いときなど、ふろ配管クリーンのお湯が出ているのが見えない場合もあります。
●途中でふろ配管クリーンをやめたいときは、ON/OFFスイッチを押して「切」にしてください。

手動ふろ配管クリーン ／全自動タイプ・自動タイプ

●全自動タイプで自動ふろ配管クリーンの条件を満たしていない場合や、自動タイプの場合は、浴槽の残り湯を排水してから、手動でおこなってください。(P83)
●たし湯やたし水の操作(P30)でも、ふろ配管内の残り湯をお湯または水で流すことができます。
※熱洗浄機能付の給湯機器の場合でも、手動でふろ配管クリーンをした場合は、ふろ設定温度のお湯が流れます。(「HCL」は表示しません)

お知らせ

●日常のお手入れとしてふろ配管クリーンを使うと、湯あかはたまりにくくなりますが、配管を洗浄する機能ではありません。
●ふろ配管クリーン中に台所やシャワーでお湯を使うと、ふろ配管クリーンを中断します。お湯を使い終わると再開します。

リモコンの音量を変える

●リモコンの以下の音量が変わります。
・スイッチをタッチしたときに鳴る音(操作音)　・声によるお知らせ(音声ガイド)　・メロディ

手順

操作できるリモコン 台所 浴室 ／ 記載例 台所

1 ①給湯トップ画面で【メニュー】をタッチし

ON/OFFスイッチ「入」時の表示例

②【音・その他メニュー】をタッチする

2 ①【音】をタッチし

②【音量】をタッチする

3 【＋】【－】をタッチして、音量を変更する

設定範囲
消音　小　中　大

【音量変更 完了】

しくみ
●ON/OFFスイッチの「入」「切」に関係なく、設定できます。

★ヒント
●画面が黒くなっている場合は、画面をタッチし、必要に応じて【画面切替】をタッチして給湯トップ画面にしてください。

しくみ
●変更したリモコンのみ、音量が変わります。

★ヒント
●声によるお知らせ(音声ガイド)のみを鳴らさないようにも設定できます。(P98「音声ガイド」)

インターホンで話す <通話>

- 台所と浴室で通話ができます。
- 両方から同時に話すことはできません。

手順

操作できるリモコン 台所 浴室 ／ 記載例 浴室

1 給湯トップ画面で【通話】をタッチする

ON/OFFスイッチ「入」時の表示例

【インターホン呼び出し】

呼び出し音がやむと【通話開始】

浴室リモコンの場合

ピッと鳴ってこの画面に切り替わったら、話してください

ポンと鳴ってこの画面に切り替わったら、相手の声が聞こえます

台所リモコンの場合

この画面に切り替わったら、【通話】をタッチしながら話してください
（タッチするとピッと鳴ります）

【通話】を離すと、ポンと鳴って相手が話せます

※【+】【−】で、通話音量を調節できます。

設定範囲
小 中 大

約30秒で自動的に【通話終了】

通話中画面の【終了】をタッチしても終了できます

しくみ
- ON/OFFスイッチの「入」「切」に関係なく、通話できます。

★ヒント
- 画面が黒くなっている場合は、画面をタッチし、必要に応じて【画面切替】をタッチして給湯トップ画面にしてください。

★ヒント
- リモコンから約50cm以内で話してください

しくみ
- 変更したリモコンのみ、音量が変わります。
- 変更した音量は記憶します。

お知らせ

- 通話中、「ザザッ」という音がする場合がありますが、故障ではありません。

音楽を聴く <音楽スピーカー機能>

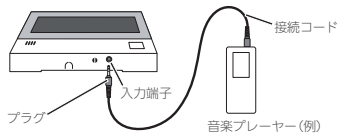
●音楽プレーヤーで再生した音楽などを、リモコンのスピーカーで聴くことができます。

手順

操作できるリモコン 台所 浴室 ／ 記載例 台所

1 ①ON/OFFスイッチを押して「入」にし

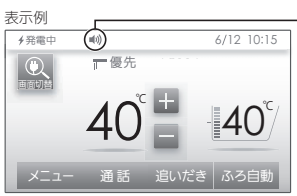
②台所リモコンの入力端子に音楽プレーヤーをつなぐ



●奥まで確実に差し込む。
●接続コードに無理な力がかからないよう、音楽プレーヤーの置きかたに注意する。

【音楽スピーカー機能 開始】

表示例



音楽スピーカーマークは音量も表します

消音 小 中 大

2 音楽プレーヤーを「再生」にする

台所・浴室の両方のリモコンで音が流れます。

プラグを差し込んでから約120分たつと【音楽スピーカー機能 終了】

3 引き続き使いたい場合は、台所リモコンの入力端子からプラグを抜いて、再度差し込むか、【音・その他メニュー】→【音】→【音楽スピーカー】で「入」にする

お知らせ

●音楽スピーカー機能使用中、「ザザッ」という音がする場合がありますが、故障ではありません。
●音楽スピーカー機能使用中でも、インターホンで話せます。（その間音楽スピーカーの音は消えます）

★ヒント
●音楽プレーヤーの準備・操作方法については、音楽プレーヤーの取扱説明書をご覧ください。

▶参照
●音楽スピーカー機能を使うために適した音楽プレーヤーや接続コード（プラグ）などの条件があります。（P41）

しくみ
●台所リモコンの入力端子にプラグを差し込んでいる間は、音楽スピーカーマーク点灯。

しくみ
●音楽スピーカーマーク消灯。
●音楽スピーカー機能が終了しても音楽プレーヤーは停止しません。

4 使い終わったら
①音楽プレーヤーを停止する
②台所リモコンの入力端子からプラグを抜く

しくみ
●プラグを抜くと、音楽スピーカーマーク消灯。

■ 音楽スピーカーの音量を調節したいとき

給湯トップ画面【メニュー】→【音・その他メニュー】→【音】→【音楽スピーカー】→【音量】で音量を調節する（P98）

しくみ
●変更したリモコンのみ、音量が変わります。
●変更した音量は記憶します。（消音に設定すると、次回音楽スピーカー機能を使用したときには音がでません）

★ヒント
●音楽プレーヤー側でも音量を変更できます。

■ 片方のリモコンだけ音楽スピーカー機能をやめたいとき

給湯トップ画面【メニュー】→【音・その他メニュー】→【音】→【音楽スピーカー】で「切」にする（P98）

しくみ
●音楽スピーカー機能をやめたリモコンのみ、音楽スピーカーマーク消灯。

音楽プレーヤー、接続コード（プラグ）、その他の条件について

最大出力レベル ：2Vrms以下
出力インピーダンス：2.2kΩ以下

● **音楽プレーヤーについて**
・音楽プレーヤーは右記の出力のものを使用してください。
・右記の出力であれば、音楽プレーヤー以外の、ヘッドホン（イヤホン）などの出力端子がついた機器（ラジオ・テレビなど）も、使用できます。
・リモコンから音楽プレーヤーの操作はできません。

● **接続コード（プラグ）について**
・お使いの音楽プレーヤーの種類に合った接続コードをご使用ください。
・必ず「φ3.5ステレオミニプラグ」の接続コードをご使用ください。
・マイク用など抵抗入りの延長コードやアダプターは使用しないでください。
・接続コードのみを使用しているときに、音楽プレーヤー側のプラグの電気接点に手で触れると、リモコンで大きな雑音がすることがあります。

● **音量・音質について**
・再生はモノラルですので、音楽プレーヤーがステレオタイプでも、リモコンから聞こえる音はモノラル（L+R）となります。そのため、お使いの音楽プレーヤーと同等の音質では再生できません。
・音楽プレーヤーの音量が大きいと、音楽スピーカーの音量を小さくしても音が割れることがあります。

エネルックで使用状況を見る

エネルックとは

● ガス・お湯・電気の使用状況をリモコンで確認できる機能です

- 現在の使用状況をエネルギートップ画面(P16,17)で手軽に確認できます。(P44)
  また、詳しい使用状況は【発電レポート】(P46)、【エネルック】(P49)で確認できます。
- 必要に応じて、表示や料金単価・目標値などの設定を変更できます。(P57「エネルックの設定を変える」)
- エネルックの表示は、1時間に1回もしくは、エネルギートップ画面の【エネルック】または【発電レポート】をタッチしたときに更新されます。
- 浴室リモコンで確認するとき、データの表示に時間がかかることがあります。その場合は「データ取得中」と表示します。

確認できるエネルギーや表示する値について

● エネファームで使用したガス・お湯と、家中の電気の使用状況を確認できます

- 0：00から次の0：00までの使用分を「1日分」として、積算します。
- ガス使用量・お湯使用量は、家庭内すべての使用量ではありません。エネファームを通らないガス(ガスコンロ、ガスファンヒーターなど)やエネファームを通らない水道(トイレ、屋外水栓など)の使用分は、積算しません。
- ON/OFFスイッチ「切」時にお湯側から水を出した場合は、エネファームを通るので「お湯使用分」として積算します。
- 停電があった場合は、当日分のデータが削除されたり正しい値を表示しなかったりします。給湯機器の電源を切った場合は、ガスやお湯(水道)の当日分のデータが削除され、発電ユニットの電源を切った場合は、発電に使用したガス量や電力関係の当日分のデータが削除されたり正しい値を表示しなかったりします。

● マルチ計測ユニットがある場合、逆潮流の場合は

- マルチ計測ユニットがある場合は、太陽光発電量と売電量・買電量も確認できます。逆潮流の場合は、マルチ計測ユニットがなくても売電量・買電量を確認できます。
- マルチ計測ユニットとパルス出力対応のガスマイコンメーター／水道メーターがある場合は、「家中のガス・水道」の状況をエネルックで確認できます。
  (エネファームを通らないガス(ガスコンロ、ガスファンヒーターなど)やエネファームを通らない水道(トイレ、屋外水栓など)の使用分も含みます)
  ※エネルギートップ画面(P44)や現在状況(P50)では、エネファームで使用したガス・お湯使用量のみ表示します。

売電・買電とは

【太陽光発電システムがある場合 または 逆潮流の場合】
- 売電とは、エネファームや太陽光発電の発電電力が使用電力より多い場合に、余った電力を電力会社に売ることです。
- 買電とは、エネファームや太陽光発電の発電電力が使用電力より少ない場合に、不足している電力を電力会社から買うことです。

● 表示する値は、実際の使用量や料金とは異なります

- リモコンに表示する使用量・料金などの値は目安です。
- エネルギートップ画面・現在状況画面に表示されている電力などの値は、タイミングによっては実際の値とはずれが生じることがあります。
- リモコンに表示する料金に基本料金は含みません。
- ガス・水道・電気の料金は、ご家庭に設置されている各メーターの使用量に応じて請求されます。リモコンに表示する金額で請求されることはありません。(特にガス・水道については、エネファーム以外で使用する場合があるため、請求額が大きく異なります)
- ガス・水道・電気の実際の料金単価は、使用量に応じて変動します。また、料金プランによっては、料金単価が時間毎に変わる場合もあります。
- 表示する値が記号の場合があります。
  エネルックの値がリモコンに表示できる桁数より大きくなった場合は、「#」を表示します。
  また、エネルックの値の計算が不可能な状態になった場合(例：使用電力量が「0」だった場合に、自給率の計算(発電量÷使用電力量×100)の値が出せないときなど)は、「ー」を表示します。

エネルギートップ画面で現在のエネルギー　の状況を見る

● 現在使っている電力、現在発電している電力、現在購入している電力または売電・買電の状況を確認できます。
（設定を変更すればガス・お湯も確認できます）

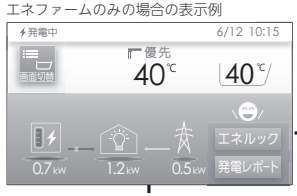
手順

操作できるリモコン 台所 浴室 ／ 記載例 台所

1 給湯トップ画面の【画面切替】をタッチすると、エネルギートップ画面に変わります

ON/OFFスイッチ「入」時の表示例

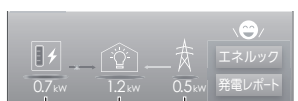
エネファームのみの場合の表示例



》しくみ
● ON/OFFスイッチの「入」「切」に関係なく、確認できます。

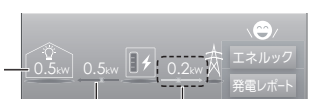
★ヒント
● 画面が黒くなっている場合は、画面をタッチしてください。

●エネファームのみの場合



発電電力（発電ユニット）　使用電力　購入電力

【逆潮流の場合】

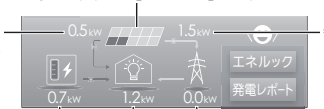


発電電力（発電ユニット）のうちの、自家への供給電力　矢印が右向きのときは発電電力（発電ユニット）のうちの売電力

矢印が左向きのときは買電力

●太陽光発電システムがある場合

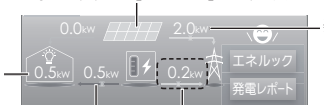
「自家への供給電力」と「売電力」の比率を表します（※）



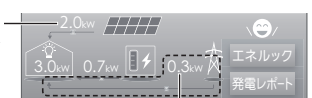
発電電力（太陽光）のうちの、自家への供給電力　発電電力（太陽光）のうちの、売電力　発電電力（発電ユニット）　使用電力　買電力

【逆潮流の場合】

「自家への供給電力」と「売電力」の比率を表します（※）



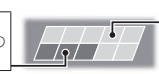
発電電力（太陽光）のうちの、売電力　使用電力　発電電力（発電ユニット）のうちの、自家への供給電力　矢印が右向きのときは発電電力（発電ユニット）のうちの売電力



発電電力（太陽光）のうちの、自家への供給電力　矢印が左向きのときは買電力

※発電電力（太陽光）の比率の表示例

オレンジ
発電電力（太陽光）のうちの自家への供給電力



黄緑
発電電力（太陽光）のうちの売電力

上記の例では・・・
発電電力（太陽光）のうち、約7割※が売電力、残りの約3割が自家への供給電力
※65%以上75%未満の場合に7つ点灯します。

》しくみ
● 売電力・買電力は、どちらかのみ表示します。

目標達成アイコン

● 目標値より使用実績が多いか少ないかを、アイコンの表情でお知らせします。
（昨日までの使用状況を反映します）

上手にご利用いただいています　イイ感じ　ほぼ目標どおり　目標値を超えています

エネルック設定でトップ画面の表示項目を変更できます。（P61）

●トップ画面の表示項目を「使用電力／ガス／お湯」に変更した場合

ガス使用量　給湯使用量　使用電力

》しくみ
● エネルギートップ画面では、パルス出力対応のガスマイコンメーター／水道メーターがある場合でも、ガス使用量・給湯使用量は、エネファームを通った使用量を表示します。（家庭内すべての使用量ではありません）

【発電レポート】で電気の状況を見る

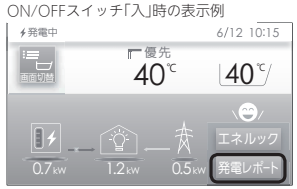
●電気の状況(発電量、使用電力量、購入電力量または売電量・買電量、自給率)を、日・月・年単位で確認できます。

手順

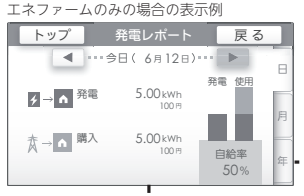
操作できるリモコン 台所 浴室 ／ 記載例 台所

1 エネルギートップ画面で【発電レポート】をタッチする

ON/OFFスイッチ「入」時の表示例



エネファームのみの場合の表示例

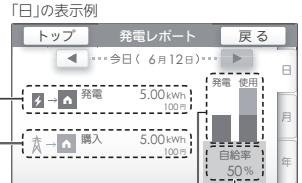


》しくみ
●ON/OFFスイッチの「入」「切」に関係なく、確認できます。

★ヒント
●画面が黒くなっている場合は、画面をタッチし、必要に応じて【画面切替】をタッチしてエネルギートップ画面にしてください。

●エネファームのみの場合

「日」の表示例



発電量(発電ユニット)※1

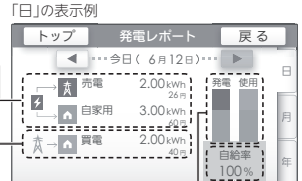
購入電力量

発電量と使用電力量の内訳を表すグラフ
(緑：発電量　オレンジ：購入電力量)

発電量と使用電力量から計算した電気の自給率※2

【逆潮流の場合】

「日」の表示例



発電量(発電ユニット)のうちの
・売電量
・自家への供給電力量※1

買電量

発電量と使用電力量の内訳を表すグラフ
(緑：売電量　黄緑：自家供給電力量　オレンジ：買電量)

発電量と使用電力量から計算した電気の自給率※2

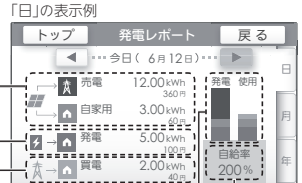
▶参照
●P18「エネルック画面」

》しくみ
●自給率が300%を超えたり、33%以下になったりした場合は、グラフの途中が〰で省略されます。

※1：自家への供給電力の金額は、電気(または買電)の料金単価を元に表示しています。(P57)
※2：自給率＝発電量÷使用電力量×100

●太陽光発電システムがある場合

「日」の表示例



発電量(太陽光)のうちの
・売電量
・自家への供給電力量※1

発電量(発電ユニット)※1

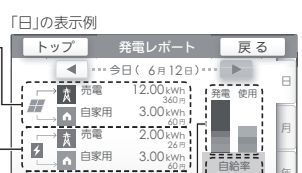
買電量

発電量と使用電力量の内訳を表すグラフ
(青：売電量(太陽光)　水色：自家供給電力量(太陽光)
緑：発電量(発電ユニット)　オレンジ：買電量)

発電量と使用電力量から計算した電気の自給率※2

【逆潮流の場合】

「日」の表示例



発電量(太陽光)のうちの
・売電量
・自家への供給電力量※1

発電量(発電ユニット)のうちの
・売電量
・自家への供給電力量※1

買電量

発電量と使用電力量の内訳を表すグラフ
(青：売電量(太陽光)　水色：自家供給電力量(太陽光)
緑：売電量(発電ユニット)
黄緑：自家供給電力量(発電ユニット)　オレンジ：買電量)

発電量と使用電力量から計算した電気の自給率※2

▶参照
●P18「エネルック画面」

》しくみ
●自給率が300%を超えたり、33%以下になったりした場合は、グラフの途中が〰で省略されます。

※1：自家への供給電力の金額は、電気(または買電)の料金単価を元に表示しています。(P57)
※2：自給率＝発電量÷使用電力量×100

＊memo＊

【エネルック】で詳しい使用状況を見る

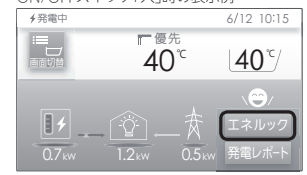
基本操作

手順

操作できるリモコン 台所 浴室 ／ 記載例 台所

1 ①エネルギートップ画面で【エネルック】をタッチし

ON/OFFスイッチ「入」時の表示例



②確認したい項目をタッチする

2 【現在状況】→P50へ
【発電モニター】→P52へ
【使用量】→P53へ
【料金】→P54へ
【累積発電量】→P55へ
【CO_2削減量】→P56へ

》しくみ
●ON/OFFスイッチの「入」「切」に関係なく、設定できます。

★ヒント
●画面が黒くなっている場合は、画面をタッチし、必要に応じて【画面切替】をタッチしてエネルギートップ画面にしてください。

【エネルック】で詳しい使用状況を見る（つ　づき）

現在状況

●現在使っているエネルギー（電気・ガス・お湯）や、現在発電している電力、現在購入している電力または売電・買電の状況を確認できます。

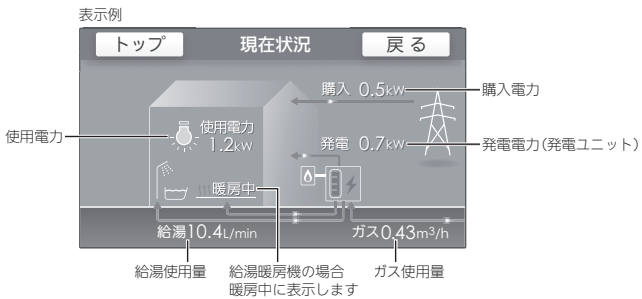
手順

操作できるリモコン 台所 浴室

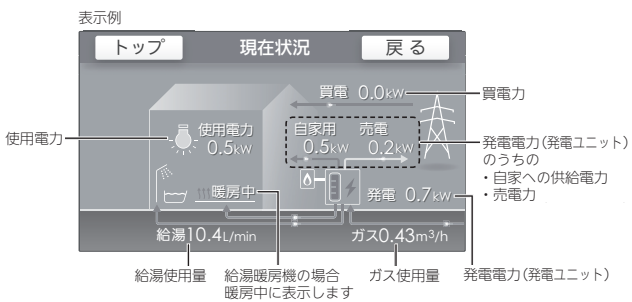
1 エネルギートップ画面で【エネルック】→【現在状況】

▶参照 ●P49「基本操作」

■ エネファームのみの場合

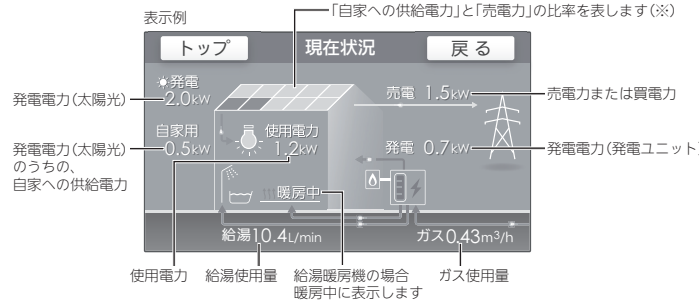


【逆潮流の場合】



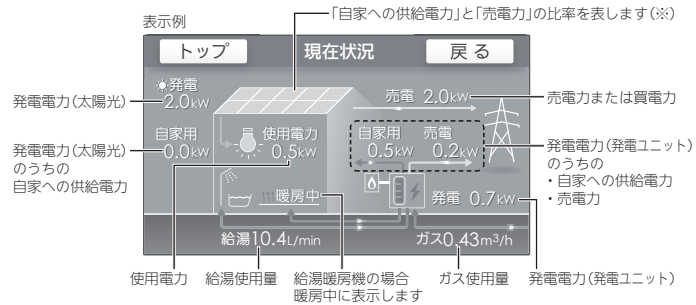
しくみ
●売電力・買電力はどちらかのみ表示します。

■ 太陽光発電システムがある場合



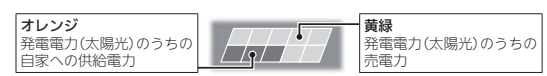
しくみ
●現在状況画面では、パルス出力対応のガスマイコンメーター／水道メーターがある場合でも、ガス使用量・給湯使用量は、エネファームを通った使用量を表示します。（家庭内すべての使用量ではありません）

【逆潮流の場合】



しくみ
●売電力・買電力はどちらかのみ表示します。

※発電電力（太陽光）の比率の表示例



上記の例では・・・
発電電力（太陽光）のうち、約7割※が売電力、残りの約3割が自家への供給電力
※65%以上75%未満の場合に7つ点灯します。

【エネルック】で詳しい使用状況を見る（つづき）

発電モニター

●発電量や、使用した熱量、発電ユニットの排熱利用状況の履歴を、エネルギーの項目ごとに日・月・年単位で確認できます。

手順

操作できるリモコン 台所 浴室

1 エネルギートップ画面で【エネルック】→【発電モニター】

▶参照
●P49「基本操作」
●P18「エネルック画面」

太陽光発電システムがある場合の表示例

確認したいエネルギーの項目アイコンをタッチするか、◀ ▶ で切り替えられます

エネルギーの項目アイコン		エネファームのみの場合	太陽光発電システムがある場合
燃料電池発電量	発電ユニットの発電量と料金を確認できます。★	表示	表示
売電量（燃料電池）	発電ユニットの売電量と料金を確認できます。	逆潮流の場合のみ表示	逆潮流の場合のみ表示
太陽光発電量	太陽光発電システムの発電量を確認できます。		表示
売電量（太陽光）	太陽光発電システムの売電量と料金を確認できます。		逆潮流の場合のみ表示
熱使用	エネファームで使用した熱量を確認できます。	表示	表示
排熱利用	発電ユニットでの発電時に発生した熱（排熱）を利用して、お湯を貯湯タンクに貯えます。その排熱の利用状況を確認できます。	表示	表示

★逆潮流の場合は、料金の表示はしません。
逆潮流なしの場合は、燃料電池発電量に表示する料金は、電気の料金単価を元に表示します。（太陽光発電システムがある場合は、買電の料金単価を元に表示します）

※ ▭ は表示しない項目です。

使用量

●各エネルギーの使用量などの履歴を、エネルギーの項目ごとに日・月・年単位で確認できます。

手順

操作できるリモコン 台所 浴室

1 エネルギートップ画面で【エネルック】→【使用量】

▶参照
●P49「基本操作」
●P18「エネルック画面」

太陽光発電システムがある場合の表示例

確認したいエネルギーの項目アイコンをタッチするか、◀ ▶ で切り替えられます

エネルギーの項目アイコン	エネファームのみの場合	太陽光発電システムがある場合	料金表示	目標表示
使用電力量	表示	表示		「月」のみ表示
買電量	逆潮流の場合のみ表示	表示	表示	「月」のみ表示
売電量		表示	表示	
購入電力量（逆潮流の場合は出ません）	表示		表示	「月」のみ表示
ガス	表示	表示	表示	「月」のみ表示
お湯（水道）	表示	表示	表示	「月」のみ表示
一次エネルギー	表示	表示		

※ ▭ は表示しない項目です。

しくみ
●太陽光発電システムがある場合で逆潮流の場合の売電量は、太陽光発電システムと発電ユニットの売電量の合計を表示します。

一次エネルギーについて

電気の一次エネルギー①とガスの一次エネルギー②の合計値（kWh）を表示します。
①購入電力量（または買電量）や売電量から換算した、発電所で電気に加工する前の一次エネルギー消費量（kWh）
②ガス使用量（kWh換算）

お知らせ

●パルス出力対応の水道メーターとマルチ計測ユニットが接続されている場合は、「お湯」表示は「水道」表示になります。
●売電量が多い場合は、一次エネルギーの表示値がマイナスになる場合があります。

【エネルック】で詳しい使用状況を見る（つづき）

料金

- 各エネルギーの料金、料金全体の比率、エネルギー項目ごとの詳細（グラフ）を、月・年単位で確認できます。詳細グラフでは現時点の目標と今月の目標も表示するので、省エネの意識づけに役立ちます。
- 料金単価の設定を変更する場合は、P58の操作手順で、P59「料金設定」を変更してください。

手順

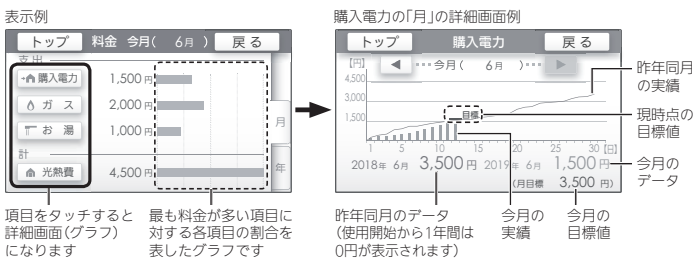
操作できるリモコン 台所 浴室

1 エネルギートップ画面で【エネルック】→【料金】

▶参照
- P49「基本操作」
- P18「エネルック画面」

■ エネファームのみの場合

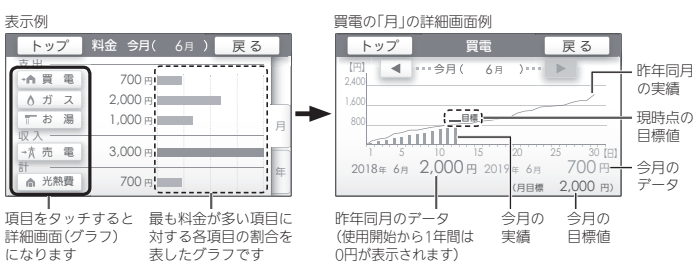
※エネファームのみの場合でも逆潮流の場合は「太陽光発電システムがある場合」と同じになります。



★ヒント
- 光熱費とは、購入電力・ガス・お湯の使用料金を合計したものです。P62「光熱費の内訳」で「購入電力＋ガス」に設定した場合は、「お湯」の料金を除いた合計を表示します。

》しくみ
- 「目標」は「今月」のみ表示します。

■ 太陽光発電システムがある場合



★ヒント
- 光熱費とは、買電力と売電力の差・ガス・お湯の使用料金を合計したものです。P62「光熱費の内訳」で「買電－売電＋ガス」に設定した場合は、「お湯」の料金を除いた合計を表示します。

》しくみ
- 売電力は、太陽光発電システムと発電ユニットの売電力の合計です。
- 売電力の「目標」の値は表示しません。
- 「目標」は「今月」のみ表示します。

お知らせ

- パルス出力対応の水道メーターとマルチ計測ユニットが接続されている場合は、「お湯」表示は「水道」表示になります。
- 昨年の値がない場合は、使用状況から予測して目標値の基準を自動的に算出します。

累積発電量

- 使用開始から現在までの発電の累積値が確認できます。

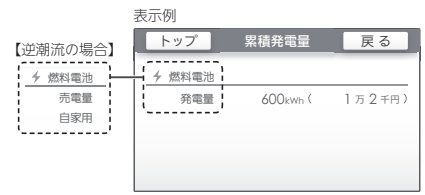
手順

操作できるリモコン 台所 浴室

1 エネルギートップ画面で【エネルック】→【累積発電量】

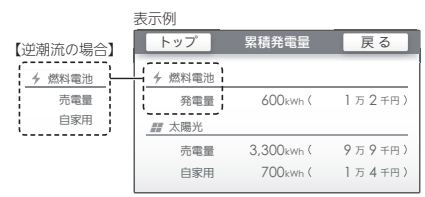
▶参照
- P49「基本操作」

■ エネファームのみの場合



》しくみ
- 料金は千円単位で表示します。（千円未満切り捨て）
- 発電量の料金は、電気の料金単価を元に表示します。自家用の料金は、買電の料金単価を元に表示します。（P57）

■ 太陽光発電システムがある場合



》しくみ
- 料金は千円単位で表示します。（千円未満切り捨て）
- 燃料電池の発電量または自家用の料金と、太陽光の自家用の料金は、買電の料金単価を元に表示します。（P57）

【エネルック】で詳しい使用状況を見る（つづき）

CO_2削減量

● この機器を使用したことによる二酸化炭素（以下「CO_2」）の削減の度合を、日・月・年単位と累計で確認できます。

手順

操作できるリモコン 台所 浴室

1 エネルギートップ画面で【エネルック】→【CO_2削減量】

▶参照
●P49「基本操作」
●P18「エネルック画面」

表示例

CO_2削減量とは

● CO_2削減量とは、発電ユニットで発電することによって、どれだけ環境に貢献（CO_2を削減）できたかを、杉の葉や杉の木の数で表したものです。（数が多いほど、CO_2の削減ができたことになります）
● 杉の木1本で、年間約14kgのCO_2を吸収します。

（杉の木） ＝ （杉の葉）100枚分
（杉の森） ＝ （杉の木）100本分

お知らせ

CO_2削減量の計算式

CO_2削減量＝（A＋B－C）×D
A：発電ユニットで発電したときに回収した熱を、一般的な給湯器でまかなった場合のCO_2排出量〔一般的な給湯器の効率（高位発熱量基準）76%〕
B：発電した電気のうち家庭内で電気として利用された量（逆潮流の場合は売電量も含む）を、平均的な火力発電所でまかなった場合のCO_2排出量〔平均的な火力発電所のCO_2原単位※1　0.65kg-CO_2/kWh〕
C：発電のために消費した燃料のCO_2排出量〔燃料のCO_2原単位　0.0509kg-CO_2/MJ（都市ガス）/0.0590kg-CO_2/MJ（LPガス）〕
D：杉の木のCO_2吸収量をもとにした係数※2

※1 2013年度火力平均のCO_2排出係数（『地球温暖化対策計画（平成28年5月）』より）
※2 杉の木のCO_2吸収量：14kg－CO_2/年・本（環境省／林野庁「地球温暖化防止のための緑の吸収源対策」より）

エネルックの設定を変える

エネルック設定

● エネルックをより便利に使うために、お好みに合わせて設定が変更できます。

エネルック設定内容

● 機器の設置状態によって、設定できる項目が異なります。（　　の項目は設定できません）

エネルックメニュー	項目		設定内容	設置状態 エネファームのみの場合	設置状態 太陽光発電システムがある場合	初期設定	参照ページ
料金設定	電気		0～999円/kWh	○※1		20円/kWh	P59
	買電		0～999円/kWh	※2	○	20円/kWh	
	売電		0～999円/kWh	※2	○※1	30円/kWh※3	
	売電（燃料電池）		0～999円/kWh		※2	13円/kWh	
	売電（太陽光）		0～999円/kWh		※2	30円/kWh	
	ガス		0～999円/m^3	○	○	100円/m^3	
	水道		0～999円/m^3	○	○	200円/m^3	
目標値設定	電気代		50～150%	○	○	100%	P60
	ガス代		50～150%	○	○	100%	
	水道代		50～150%	○	○	100%	
トップ画面の表示内容	表示項目		燃料電池発電 購入電力 使用電力 / 使用電力 ガス お湯	○※1		燃料電池発電 購入電力 使用電力	P61
			燃料電池発電 買電/売電 使用電力 / 使用電力 ガス お湯	※2		燃料電池発電 買電/売電 使用電力	
			燃料電池発電 太陽光発電 買電/売電 使用電力 / 使用電力 ガス お湯		○	燃料電池発電 太陽光発電 買電/売電 使用電力	
	目標達成アイコン	アイコンの表示	あり なし	○	○	あり	
		対象	光熱費 購入電力	○※1		光熱費	
			光熱費 買電	※2	○	光熱費	
光熱費の内訳	購入電力＋ガス＋お湯※4 購入電力＋ガス			○※1		購入電力＋ガス＋お湯	P62
	買電－売電＋ガス＋お湯※4 買電－売電＋ガス			※2	○	買電－売電＋ガス＋お湯	
エネルック初期化	実行			○	○	－	P63

※1：逆潮流の場合は設定できません。
※2：逆潮流の場合は設定できます。
※3：逆潮流の場合は、13円/kWhです。
※4：パルス出力対応の水道メーターとマルチ計測ユニットが接続されている場合、「お湯」表示は「水道」表示になります。

エネルックの設定を変える（つづき）

基本操作

手順　操作できるリモコン 台所

1 ①エネルギートップ画面で【エネルック】をタッチし　②【エネルック設定】をタッチする

ON/OFFスイッチ「入」時の表示例

2 設定したい項目をタッチする

設定したい項目が表示されていないときはここをタッチしてページを送ってください

3 【料金設定】→P59へ
【目標値設定】→P60へ
【トップ画面の表示内容】→P61へ
【光熱費の内訳】→P62へ
【エネルック初期化】→P63へ

》しくみ
●ON/OFFスイッチの「入」「切」に関係なく、設定できます。

★ヒント
●画面が黒くなっている場合は、画面をタッチし、必要に応じて【画面切替】をタッチしてエネルギートップ画面にしてください。

▶参照
●P18「メニュー画面」

料金設定

●P58の手順1～2で、「料金設定」画面にしてください。

手順　操作できるリモコン 台所

3 設定したい項目をタッチして選ぶ

エネファームのみの表示例

》しくみ
●太陽光発電システムがある場合または逆潮流の場合は、「電気」ではなく「買電」と「売電」の料金設定ができます。

4 ①単価を変更し　②【決定】をタッチして確定する

電気料金の表示例

》しくみ
●変更後の単価は、過去のデータにも反映されます。

お知らせ

●料金単価は「ガス使用量のお知らせ」「水道使用量のお知らせ」「電気使用量のお知らせ」などの明細書を参考にしてください。（各明細書について不明な場合は、ガス供給事業者・水道供給事業者・電気供給事業者にお問い合わせください）

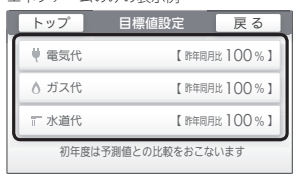
目標値設定

●P58の手順1～2で、「目標値設定」画面にしてください。

手順　操作できるリモコン 台所

3 設定したい項目をタッチして選ぶ

エネファームのみの表示例



4 ①目標値を変更し　②【決定】をタッチして確定する

電気代の表示例

しくみ
●初年度は「昨年同月」の料金は表示しません。

お知らせ

●【目標値のヒント】昨年の実績と同じ程度の電気代・ガス代・水道代でよい場合は100%に、昨年より節約したい場合は100%より少なく、昨年より多く使用する見込みがある場合などは100%より多く設定してください。
●昨年の値がない場合は、使用状況から予測して目標値の基準を自動的に算出します。

トップ画面の表示内容

●P58の手順1～2で、「トップ画面の表示内容」画面にしてください。
●【表示項目】では、エネルギートップ画面にどのエネルギーを表示させるか設定できます。
【目標達成アイコン】では、エネルギートップ画面の目標達成アイコンを表示するかしないか・目標達成アイコンでどのエネルギーの状態を表示するかを変更できます。

手順　操作できるリモコン 台所

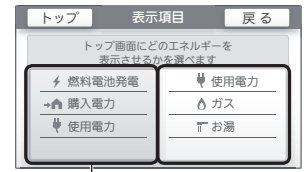
3 変更したい項目をタッチする

エネファームのみの表示例

しくみ
●変更した内容は浴室リモコンにも反映されます。

4 〈表示項目〉表示させたい設定をタッチする

エネファームのみの表示例

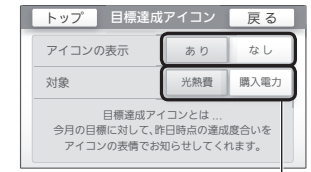


【エネファームのみで逆潮流の場合】
「燃料電池発電」「買電/売電」「使用電力」になります。

【太陽光発電システムがある場合】
「燃料電池発電」「太陽光発電」「買電/売電」「使用電力」になります。

〈目標達成アイコン〉変更したい項目の設定をタッチする

エネファームのみの表示例



【太陽光発電システムがある場合または 逆潮流の場合】
「光熱費」か「買電」かを選べます。

しくみ
●「目標達成アイコン」画面で対象を変更すると、翌日から反映されます。

エネルックの設定を変える（つづき）

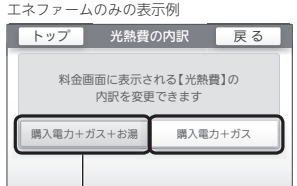
光熱費の内訳

- P58の手順1～2で、「光熱費の内訳」画面にしてください。
- 光熱費として表示するエネルギーの内訳を変更できます。

手順　操作できるリモコン 台所

3 表示させたい設定をタッチする

エネファームのみの表示例



【太陽光発電システムがある場合 または 逆潮流の場合】
「買電－売電＋ガス＋お湯」か「買電－売電＋ガス」を選べます。

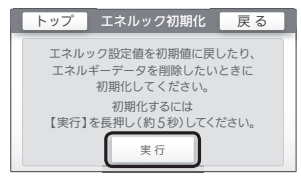
» しくみ
- パルス出力対応の水道メーターとマルチ計測ユニットが接続されている場合、「お湯」表示は「水道」表示になります。

エネルック初期化

- P58の手順1～2で、「エネルック初期化」画面にしてください。
- 変更したエネルック設定の値や、エネルギーデータ（数値・グラフ）を初期化できます。

手順　操作できるリモコン 台所

3 【実行】を長押し（約5秒）する（ピピッと鳴るまで）



お知らせ

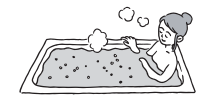
- 累積発電量（P55）のデータは初期化されません。
- 初期化しても、日間データの当日分・前日分の数値やグラフは表示します。（CO_2削減量は当日分のみ表示します）
- スマートフォンアプリに保存されたエネルギーデータを削除するためには、スマートフォンアプリでの削除操作も必要です。

＊memo＊

マイクロ温浴ってどんなもの？

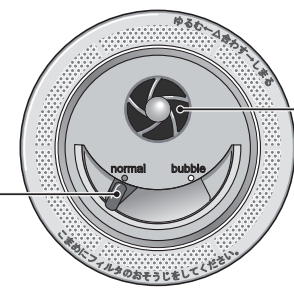
マイクロ温浴専用循環アダプターによって、肉眼では見えにくい数十マイクロメートルの微細な気泡を発生します。
微細な気泡が発生するときに、それよりも大きな気泡も一緒に出てきます。

マイクロ温浴をしている間、微細な気泡は浴槽のお湯全体に拡がっています。



マイクロ温浴専用循環アダプターの各部のなまえとはたらき

●浴槽に取り付けられています。
●別売品です。
※この取扱説明書では、「循環アダプター」として説明しています。

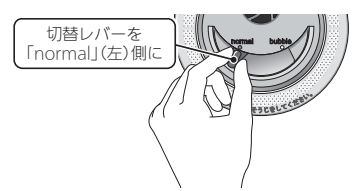


気泡吹き出し口
ここから気泡が出ます。
※気泡吹き出し口の形状が異なるものがあります。

切替レバー
（例：normal（左）側）

状況に合わせて 切替レバーを操作してください

● **通常のふろ運転のとき**



【温浴】を開始しても気泡は出ません

● **マイクロ温浴をするとき**

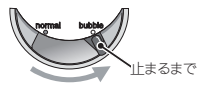
【温浴】を開始すると気泡が出ます

マイクロ温浴をする <温浴>

準備

①お湯の量を確認し、ON/OFFスイッチが「入」であることを確認する

②循環アダプターの切替レバーを「bubble」(右)側に切り替える



※循環アダプターの切替レバーを「bubble」(右)側に切り替えないと、気泡は出ません。

⚠警告	**追いだき中や追いだき直後は、循環アダプターの切替レバーを切り替えない(触らない)** やけど予防のため。切替レバーを切り替えるときは、必ず【追いだき】を「切」にし、循環アダプターから熱いお湯が出ないことを確認してから切り替えてください。

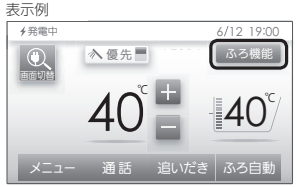
★ヒント
●おふろの配管が冷えていると、マイクロ温浴の開始時に出てくる配管内のお湯(水)によって、最初の水流が冷たく感じたり、おふろのお湯が少し冷めたりすることがあります。
不快に感じる場合は、マイクロ温浴をする前に追いだきをしておくと改善されます。

手順

操作できるリモコン 浴室

1 ①給湯トップ画面で【ふろ機能】をタッチし

表示例



②【温浴】をタッチする

しくみ
●ふろ自動中(ふろマーク点滅中)→マイクロ温浴はできません。
自動保温中(ふろマーク点灯中)→マイクロ温浴ができます。

【マイクロ温浴 開始】

光ります

約1分後

給湯トップ画面の表示例

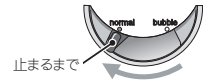
点灯

しくみ
●循環アダプターから気泡が出ます。
●追いだき中・たし湯中・たし水中にマイクロ温浴をすると、追いだき・たし湯・たし水は停止します。
●マイクロ温浴中にふろ自動・追いだき・たし湯・たし水をすると、マイクロ温浴は停止します。

【約10分たつと、自動的にマイクロ温浴 停止】

しくみ
●「温浴」表示が消えます。

2 使い終わったら循環アダプターの切替レバーを「normal」(左)側に切り替える



■ 手動でマイクロ温浴をやめたいとき

手順1の方法で【温浴】をタッチして「切」にする

その後マイクロ温浴を使わない場合は
循環アダプターの切替レバーを「normal」(左)側に切り替える

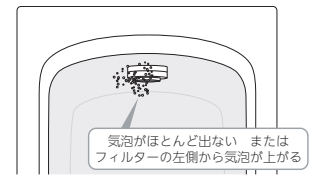
しくみ
●【温浴】の光が消え、「温浴」表示が消えます。

購入・設置後、最初にマイクロ温浴をするときは、気泡の出かたを確認してください

※イラストは、浴槽を上から見た例です。

● 正常な出かた

● 正常ではない出かた



このような場合は、ふろ自動・追いだき・たし湯・たし水の使用をやめ、販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。(お湯は使用できます)

お知らせ
●循環アダプターに古い水がたまらないように、1週間に1回程度はマイクロ温浴を作動させてください。

マイクロ温浴・おすすめ入浴法

- お湯の温度、季節、浴室の構造などの条件によっては、ご希望の体感が得られない場合があります。
- あたたまりかたや体感などには個人差があります。ふろ設定温度・入浴時間を、体感や体調に合わせて調節してお楽しみください。

じんわりあたため入浴

微細な気泡を含んだお湯のゆらぎで、手足の先から、からだの芯まであたためます。少なめの入浴時間でも充分あたたまって、湯冷めもしにくく快適。

おすすめふろ設定温度
40℃～41℃くらい

おすすめ入浴時間
6分～10分くらい

冷えている部分に
水流を当てると効果的

ほんのり
汗をかく程度に

熱いお湯で
短時間入浴すると、
からだの芯まで
あたたまりません

汗をかいたら
おふろあがりに
水分補給を

ゆったりここちいい入浴

お肌や産毛についた微細な気泡が、さわさわとここちいい体感。
ゆったりリラックスしたいときに。

おすすめふろ設定温度
38℃～40℃くらい

おすすめ入浴時間
10分～20分くらい

ぬるすぎるかな？
と思ったら
少し温度を上げてみて

入浴後、すぐに就寝するなら
こちらがおすすめ

リラックスできる
姿勢で

入浴中の
居眠りには
ご注意

ここちよさを保つため
汗をかき始めたら
上がりましょう

すっきりキレイ入浴

微細な気泡のおふろでエステ気分を味わいたいときに。

おすすめふろ設定温度
39℃～40℃くらい

おすすめ入浴時間
5分～10分くらい

少しぬるめがおすすめ
（熱いお湯は肌が乾燥
しやすくなります）

気泡＋水流＋温浴効果で
お肌をすっきり、キレイに

入浴後は水気をしっかり
タオルでふき取って
化粧水や乳液でケアを

マイクロ温浴をしばらく使わなかったあとは

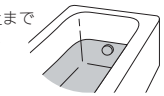
- マイクロ温浴をしばらく使わなかったあとは、古い水がたまっていることがありますので、残り湯を抜く前に下記の処置をしてください。

※新しくお湯はりした状態ではしないでください。

準備

お湯（水）の量を確認する

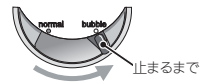
循環アダプターの上まで
お湯（水）があること



手順

操作できるリモコン 浴室

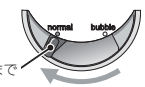
1 循環アダプターの切替レバーを「bubble」（右）側に切り替える



2 P30の手順でたし水をする

3 たし水が終わったら、残り湯を抜く

4 循環アダプターの切替レバーを「normal」（左）側に切り替える



停電時に電気とお湯を使う <自立運転>

●自立運転機能付の場合は、停電時にも電気が使えます。

停電時にも電気が使える「自立運転」のしくみ

●発電ユニットの発電中に停電した場合、発電ユニットは自立運転によって発電を継続するので、電気と給湯機器のお湯を使うことができます。（自立運転のために必要な工事をおこなっている場合です）
電気機器は自立運転専用コンセントを通して使用できます。（自立運転専用コンセントには「エネファーム typeS 停電時自立発電専用」と表示しています。事前に設置場所を確認してください）

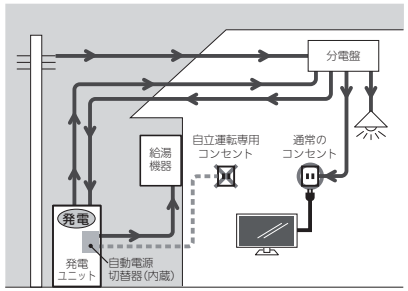
●自立運転時の発電量は約700Wです。
※実際に電気機器で使用できる電力は、給湯機器の使用電力を差し引いた電力となります。
（P71「消費電力の目安（例）」）

●自立運転は、停電時のみ使用してください。（普段使用すると、本来の機能やメリットが損なわれ、故障の原因となります）

⚠危険	⃠ **災害時など、ガス漏れの危険性がある場合は、自立運転しない** 火災などの原因になります。

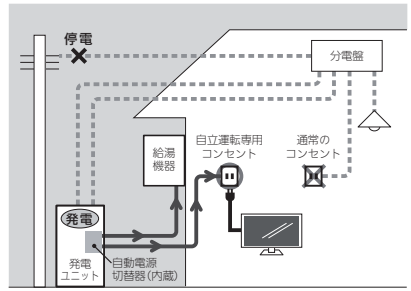
使用するコンセントと電気の流れ

通常 発電ユニットで作られた電気と、電力会社から供給された電気を併用します



→ 電気が流れています　- - - 電気は流れていません

停電時 発電ユニットで作られた電気を自立運転専用コンセントから供給します



→ 電気が流れています　- - - 電気は流れていません

以下の場合は自立運転できません

●停電したときに発電ユニットが発電を停止している場合
●災害などでガスの供給が停止している場合
●自立運転開始後に、以下の理由などで自立運転が停止したあと（停電が復旧するまで自立運転できません）
・「不在停止」（P95）や「発電禁止」（P96）で発電を停止した

停電に備え、使用できる電気機器を確認しておいてください

●実際に電気機器で使用できる電力は、給湯機器の使用電力を差し引いた電力となります。（下記参照）
●使用する電気機器の消費電力の合計が700Wを超えないよう、取扱説明書や本体の表示シールなどで電気機器の消費電力を確認してください。
※給湯機器の凍結予防ヒーター作動時など、使用状態によっては使用電力が大きくなります。

● 消費電力の目安（例）

使用できる電気機器

液晶テレビ 150W

ノートパソコン 75W

スマートフォン・携帯電話の充電 15W

卓上LED照明 20W

ラジカセ 20W

扇風機 40W

ガスファンヒーター 30W

使用できない電気機器

アイロン 1200W

保温ポット 900W（湯沸かし時）

電気炊飯器 1100W

ドライヤー 1200W

ホットプレート 1300W

消費電力が大きく発電が停止する可能性がある電気機器

・冷蔵庫　・電子レンジ　・オーブントースター　・食洗機
・洗濯機　・衣類乾燥機　・温水洗浄便座　・掃除機
・こたつ　・エアコン　・電気カーペット

使用してはいけない電気機器

●電源が切れると生命・財産に損害を受けるおそれのある機器
●バッテリーを搭載していないパソコンなどの情報機器
●すべての医療用機器　●灯油などを用いた暖房機器

給湯機器の消費電力について

給湯機器の使用電力は通常数十W（30W～）ですが、給湯・ふろ・暖房を同時使用するなど、使いかたによっては250Wまで（凍結予防ヒーター作動時など最大390Wまで）上昇します。リモコンの発電電力表示と使用電力表示を見ながら、使用できる電力を超えないよう注意して使用してください。

⚠警告

ガスファンヒーターの使用について

●ガスファンヒーターを使用中は部屋の換気に注意する。
必ず1時間に1～2回（1～2分）程度、窓を開けるなどして換気をおこなってください。
●自立運転専用コンセントで使用できる電力が少なく、ガスファンヒーターを使用すると過負荷で停電する場合は使用しない。
●ガスファンヒーター運転中に停電が発生したときは温風の吹出口や機器背面（エアフィルター部や取手部分）に手を触れない。（やけどのおそれ）
●自立運転専用コンセントでガスファンヒーターを使用しているときに異常を感じた場合には、ただちにガス栓を閉めてガスファンヒーターの使用を中止し、販売店またはもよりの大阪ガスに連絡する。

停電時に電気とお湯を使う（つづき）<自立運転>

計画停電や工事などで停電が予定されている場合は

26日間毎日発電すると、1日発電が停止するしくみになっています。自立運転と発電が停止するタイミングが合うと、自立運転ができなくなります。停電予定日がわかっている場合は、事前に次の確認と操作をして、スムーズに自立運転できるよう備えてください。

停電予定日の2日以上前には、この確認・操作をおこなってください

①「発電停止予定」（P96）で、何日後に発電停止が予定されているか確認する
（表示例の場合、「7日後」となる）

表示例

② ①で確認した日の前後に、1日ずつ追加する
（表示例の場合、「6日後・7日後・8日後」となる）

③ ②で出した日が、停電予定日と重なっているかどうか確認する

- 停電予定日に重なっている場合は次へ
- 停電予定日に重なっていない場合はこのままでOK

↓

発電メニューの「発電禁止」（P96）を「する」に設定

↓

リモコンの発電状況表示（P15）の⚡が表示されていない状態（発電停止状態）であることを確認

↓

発電停止確認後24時間たってから

「発電停止予定」（P96）が「26日後」になっていることを確認

↓

「発電禁止」（P96）の設定を「しない」に戻す

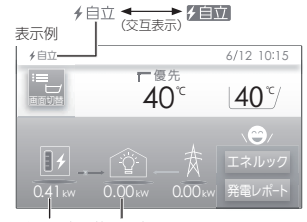
停電したら（自立運転のしかた）

手順

操作できるリモコン 台所 浴室 ／ 記載例 台所

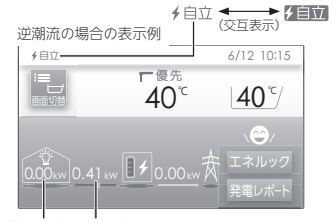
1 「自立」が交互表示していることを確認する

表示例



発電電力　使用電力

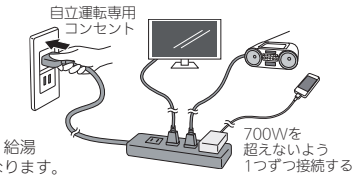
逆潮流の場合の表示例



使用電力　発電電力

2 【電気機器を使うには】

電気機器の電源プラグを自立運転専用コンセントに差し込む



- 実際に電気機器で使用できる電力は、給湯機器の使用電力を差し引いた電力となります。使用する電気機器との合計が700Wを超えないよう使用電力表示を見ながら、1つずつ電気機器を追加してください。（P71「消費電力の目安（例）」）
- 【電気機器の電源を入れたとき】電気機器の種類によっては一時的に使用できない場合があります。90秒ほど待つと使用できるようになるため、電気機器をつないだままにしてください。
  ※約90秒待っても使用できない場合は、使用電力が発電量を超えているため、すぐに電気機器の数を減らしてください。

【お湯を使うには】
ON/OFFスイッチを「入」にする

■ 電気機器の使用中に電気が使えなくなったとき（使用電力が発電量を超えています）

①接続した電気機器をすぐに取り外す
②リモコンに「自立」が交互表示するまで待つ
③「自立」が交互表示したら、手順1～2に従って使用する

しばらくしても自立運転が復帰せず、リモコンに「使用する電気を減らし、ON/OFFスイッチをONにしてください。」とメッセージを表示しているときは、メッセージに従って操作をしてください。（自立運転が復帰します）

しくみ
- 自立運転開始後は、すぐには700Wは使用できません。発電電力は徐々に上昇し、700W（表示は「0.70kW」）になるまでに約1分かかります。（ただし、発電ユニットの状態によっては1分以上かかることがあります）

注意
- 使用できない電気機器・使用してはいけない電気機器があるので、ご注意ください。（P71）
- リモコンの発電電力表示を確認しながら、使用できる消費電力の電気機器を接続していってください。
- 停電中、発電を停止すると、停電が復旧するまで発電をおこなうことができません。

停電時に電気とお湯を使う（つづき）<自立運転>

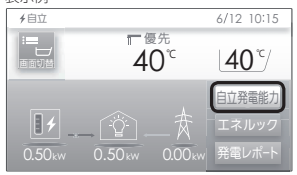
高出力モードで自立運転をする

自立運転時の発電量は700Wですが、条件によっては700W出力できないことがあります。
エネルギートップ画面に【自立発電能力】が表示されている間は、強制的に700Wまで出力を上げることができます。以下の手順で高出力モードに設定して使用してください。

手順　操作できるリモコン 台所

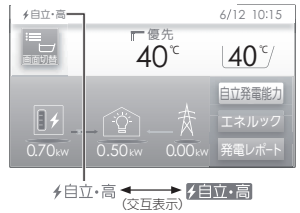
1 エネルギートップ画面の【自立発電能力】をタッチする

表示例

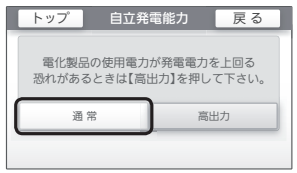


2 【高出力】をタッチする

エネルギートップ画面の表示例



3 700Wの出力が不要になれば、手順1～2の操作で【通常】をタッチして通常モードに戻す



700Wで使用し続けると、発電が停止しやすくなりますので、こまめに通常モードに戻してください

お知らせ

- 以下の状況では、高出力モードが自動的に解除されます。
  ・自立運転専用コンセントの使用電力が少ない　・外気温が高い　・お湯使用量が少ない
  再度、高出力モードで使用したい場合は、【自立発電能力】が表示されるまでお湯を使用してください。

自立運転を停止させるには

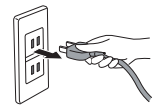
「発電禁止」（P96）を【する】に設定し、発電を停止させる

しくみ
- 発電を停止させると、停電が復旧するまで発電できません。

停電が復旧したら

電気機器の運転スイッチを切り、
電気機器の電源プラグを自立運転専用コンセントから抜く

停電が復旧すると、
自立運転専用コンセントへの電気の供給が停止します。



注意
- 電気機器をつないだままにすると、次回の自立運転時に接続した機器に突然電気が流れ、機器を損傷したり、突然の動作による事故の原因になります。

設定を変える／メニューから運転操作をする

●【メニュー】から、いろいろな設定を変えたり、運転操作ができます。できる内容の詳細については、P78以降の手順の各項目をご覧ください。
●お使いの暖房放熱器・オプション機器によって、出ないメニューや項目があります。

メニュー内容

※ ▭ の項目は設定できません。

メニュー	項目		ON/OFFスイッチ「入」で操作	ON/OFFスイッチ「切」で操作	初期設定（工場出荷時）	「全設定初期化」で初期設定に戻る項目	参照ページ
給湯メニュー	給湯温度		○		40℃	−	P79
	給湯最高温度			○	60℃	○	
ふろメニュー	ふろ温度		○		40℃	−	P80
	ふろ湯量		○		6	−	
	温浴 ※1		○		運転停止	−	P81
	ふろ予約	ふろ予約	○	○	しない	−	
		予約時刻	○	○	ーー：ーー	−	
	入浴タイマー	入浴タイマー	○		停止	−	P82
		時間	○		1分	−	
	配管クリーン	手動ふろ配管クリーン	○		停止	−	P83
		自動ふろ配管クリーン ※2		○	ON時のみする	−	
	半身浴	半身浴	○		切	−	P84
		半身浴温度	○		38℃	−	
		半身浴湯量	○		2	−	
	ふろ自動設定	保温時間		○	4時間	○	P85
		保温の種類 ※2		○	保温とたし湯	○	
	追いだき温度			○	標準	○	
	給湯とお湯はりの同時使用			○	お湯はりを中断する	○	P86
	ふろ最高温度			○	標準	○	
	水位リセット			○	−	−	
暖房メニュー※3	床暖房 ※4	床暖房 または 床暖1〜3 ※5	○	○	切	−	P87
		温度 ※5	○	○	4	−	
		予約A、B ※5	○	○	予約なし	− ※7	P88
		予約時間帯A、B ※5	○	○	0：00〜0：00	− ※7	P89
	床暖房ひかえめ設定 ※4		○	○	切	−	P90
	床暖房スイッチ設定 ※4 ※6		○	○	（すべての床暖房）	○	
	浴室暖房運転 ※8		○	○	運転停止	−	P91
	浴室暖房予約 ※8	浴室暖房予約	○	○	しない	−	P92
		予約時刻	○	○	ーー：ーー	−	
	暖房運転 ※8		○	○	運転停止	−	
	暖房予約 ※8	暖房予約	○	○	しない	−	P93
		予約時間帯	○	○	（設定なし）	−	
	静音		○	○	切	−	
発電メニュー	発電再開 ※9		○	○	−	−	P94
	不在停止		○	○	しない	−	P95
	発電停止回数		○	○	−	−	
	発電停止予定		○	○	−	−	P96
	発電禁止		○	○	しない	−	

※ ▭ の項目は設定できません。

メニュー	項目			ON/OFFスイッチ「入」で操作	ON/OFFスイッチ「切」で操作	初期設定（工場出荷時）	「全設定初期化」で初期設定に戻る項目	参照ページ
音・その他メニュー ※10	音	音量		○	○	🔊中	○	P97
		通話呼出音量		○	○	🔊中	○	
		音楽スピーカー	音楽スピーカー	○		−	−	P98
			音量	○		🔊中	○	
		音声ガイド		○	○	する	○	
		音声ガイドスピード		○	○	標準	○	
		呼出音設定		○	○	呼出音1	○	P99
		乾燥終了のお知らせ ※8			○	しない	○	
		沸き上がりのお知らせ			○	1回	○	
		沸き上がり前のお知らせ			○	する	○	P100
		追いだき完了のお知らせ			○	しない	○	
	日時あわせ	日付と時刻		○	○	（設定なし）	−	P104
	画面設定	画面の明るさ		○	○	3段	○	P101
		表示の節電	表示の節電	○	○	する	○	P102
			表示の節電までの時間	○	○	標準	○	
			凍結予防表示中の節電	○	○	しない	○	
			全画面時計表示	○	○	なし	○	P103
			全画面時計表示までの時間	○	○	標準	○	
		トップ画面の選択		○	○	ホワイト	−	
	お手入れ			○	○	−	−	P105
	タッチパネル補正				○	−	−	
	発電ランプ	明るさ		○	○	明るい	○	P106
		対象 ※11		○	○	燃料電池発電	○	
		節電お知らせ設定値 ※12		○	○	1.2kW	○	
	エコーネットライト ※13			○	○	無効	−	P107
	機器の水抜き ※14				○	停止	−	
	発電ユニットの水抜き				○	−	−	
	発電ユニットの水張り				○	−	−	P108
	全設定初期化				○	−	−	
	機器情報	給湯機器情報			○	−	−	P109
		発電ユニット情報			○	−	−	
		リモコンバージョン情報			○	−	−	

※1：マイクロ温浴専用循環アダプターがある場合に表示します。
※2：全自動タイプの場合に表示します。
※3：給湯暖房機の場合に表示します。
※4：対応する床暖房がある場合に表示します。
※5：床暖房が2か所以上の場合は、場所ごとにそれぞれ設定できます。
※6：床暖房が1か所の場合は表示しません。
※7：1台以上スマートフォンとリモコンを接続している場合に「全設定初期化」をすると、初期設定に戻ります。
※8：対応する浴室乾燥暖房機または暖房放熱器がある場合に表示します。
※9：電気使用量が少ない状態が続いて発電が停止しているときに表示します。
※10：無線LANに関する項目も表示します。（別冊「無線LAN設定編」）
※11：太陽光発電システムがある場合に表示します。（ただし逆潮流の場合は表示しません）
※12：逆潮流の場合は表示しません。
※13：エコーネットライトアダプターがある場合に表示します。
※14：給湯機器の種類によっては表示しません。

メニューの基本操作

手順

項目によって設定できるリモコンが異なるため、それぞれの項をご覧ください。

1 ①給湯トップ画面で【メニュー】をタッチし

ON/OFFスイッチ「入」時の表示例

②設定したい項目をタッチする

- 給湯の設定を変える(P79)
- おふろの設定を変える・運転をする(P80)
- 【給湯暖房機の場合】暖房の設定を変える・運転をする(P87)
- リモコンやその他の設定を変える(P97)
- 発電の設定を変える(P94)

しくみ
- ON/OFFスイッチの「入」「切」に関係なく、設定できます。項目によっては、ON/OFFスイッチを「切」または「入」にして設定するものがあります。

給湯の設定を変える

手順

1 給湯トップ画面で【メニュー】→【給湯メニュー】

▶参照
- P78「メニューの基本操作」

2 項目を選んで、設定する

表示例

しくみ
- ON/OFFスイッチの「入」「切」によって、出る内容や項目、位置が異なります。

給湯温度 **給湯温度**

操作できるリモコン：台所 浴室
ON/OFFスイッチ　：「入」で設定

台所リモコンの表示例

設定範囲
32、35、37～48(1℃刻み)、50、55、60(℃)

▶参照
- P21「お湯の温度を調節する」

給湯最高温度 **給湯最高温度**

操作できるリモコン：台所 浴室
ON/OFFスイッチ　：「切」で設定

給湯・シャワーの温度を制限したいときに。

設定範囲(上限の温度)
32、35、37～48(1℃刻み)、50、55、60(℃)

おふろの設定を変える・運転をする

手順

1 給湯トップ画面で【メニュー】→【ふろメニュー】

▶参照
●P78「メニューの基本操作」

2 項目を選んで、設定する

表示例

設定したい項目が表示されていないときはここをタッチしてページを送ってください

しくみ
●ON/OFFスイッチの「入」「切」によって、出る内容や項目、位置が異なります。

ふろ温度　ふろ温度

操作できるリモコン：浴室
ON/OFFスイッチ　：「入」で設定

設定範囲：33～48(℃)

▶参照
●P27「ふろ温度の目安」

ふろ湯量　ふろ湯量

操作できるリモコン：浴室
ON/OFFスイッチ　：「入」で設定

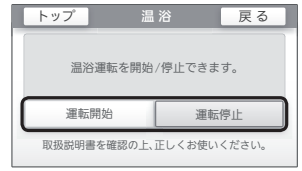
設定範囲：1～11

▶参照
●P27「ふろ湯量の目安」

温浴　温浴

操作できるリモコン：浴室
ON/OFFスイッチ　：「入」で設定

マイクロ温浴の開始・停止をしたいときに。



しくみ
●マイクロ温浴専用循環アダプターがある場合に表示します。

▶参照
●P66「マイクロ温浴をする<温浴>」

ふろ予約　ふろ予約

操作できるリモコン：台所
ON/OFFスイッチ　：「入」「切」どちらでも設定

【する】設定した予約時刻に沸き上がるよう約30分～60分前にふろ自動を開始

【しない】予約を解除

▶参照
●P32「おふろ沸かしを予約する<ふろ予約>」

しくみ
●設定した予約時刻は記憶します。

（つづく）

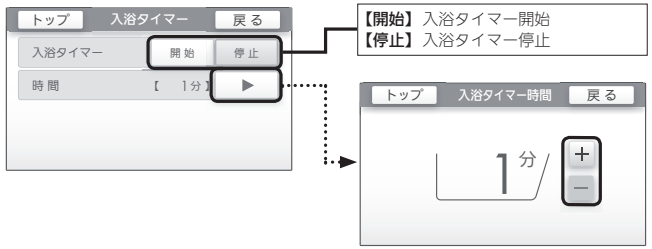
おふろの設定を変える・運転をする(つづき)

ふろメニュー

入浴タイマー　入浴タイマー

操作できるリモコン：浴室
ON/OFFスイッチ　：「入」で設定

半身浴などにご活用ください。



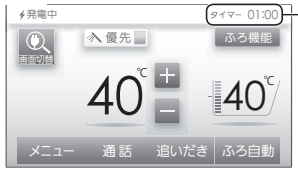
【開始】入浴タイマー開始
【停止】入浴タイマー停止

設定範囲：1～60(分)

しくみ
●変更したタイマー時間は記憶します。

入浴タイマー使用中の画面表示

表示例



1秒ずつ減っていきます。
タイマーが終了すると、
「ピピッ ピピッ ピピッ」と鳴って
お知らせします。

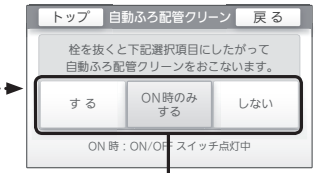
配管クリーン　配管クリーン

操作できるリモコン：台所 浴室
ON/OFFスイッチ　：下記参照

手動でふろ配管クリーンをしたいときに。
ON/OFFスイッチ「入」で設定

【開始】手動ふろ配管クリーンを開始
【停止】手動ふろ配管クリーンを停止

自動ふろ配管クリーンの作動条件を変えたいときや、作動させたくないときに。
ON/OFFスイッチ「切」で設定



【する】
自動ふろ配管クリーンをします。
(ON/OFFスイッチ「切」時でも、自動ふろ配管クリーンをします。この場合は水で流します。中断はできません)

【ON時のみする】
ON/OFFスイッチ「入」時のみ、自動ふろ配管クリーンをします。

【しない】
自動ふろ配管クリーンをしません。

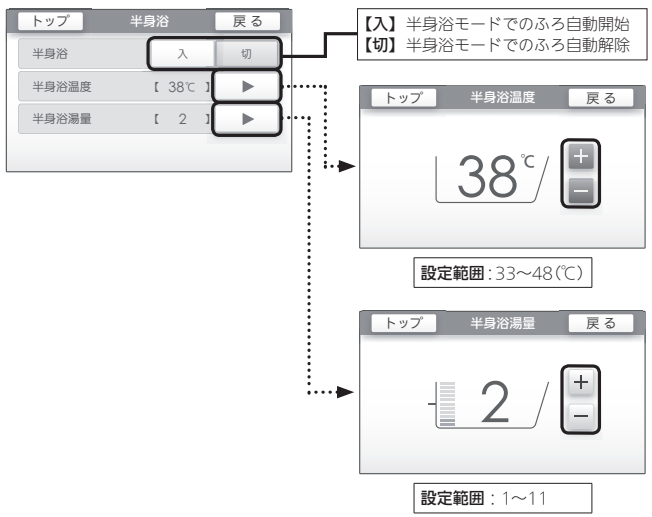
▶参照
●P36「ふろ配管クリーンについて」

(つづく)

おふろの設定を変える・運転をする(つづき)

半身浴　半身浴

操作できるリモコン：台所 浴室
ON/OFFスイッチ　：「入」で設定

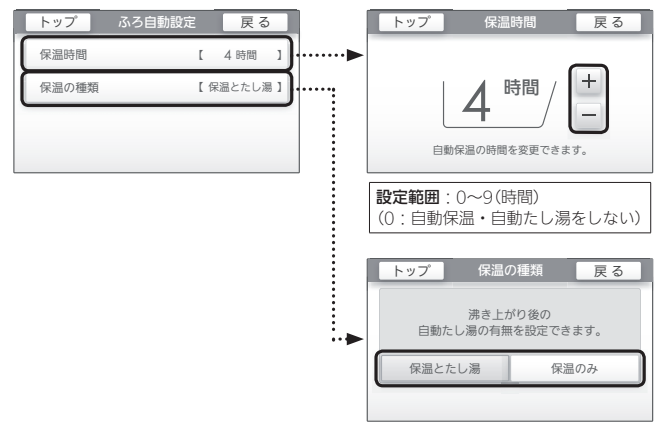


しくみ
- 沸かし中や沸き上がり後の動きはふろ自動と同じです。
- 温度と湯量は、「ふろ自動」と「半身浴」のそれぞれで記憶します。

ふろ自動設定　ふろ自動設定

操作できるリモコン：台所 浴室
ON/OFFスイッチ　：「切」で設定

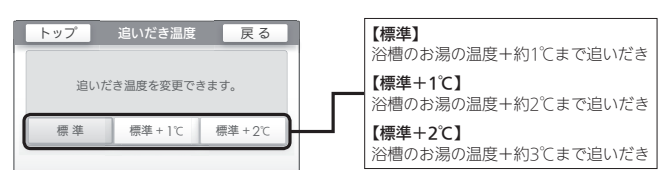
自動保温時間を変更したいときや、自動保温の種類を変えたいときに。



追いだき温度　追いだき温度

操作できるリモコン：浴室
ON/OFFスイッチ　：「切」で設定

少し熱めに追いだきしたいときに。
※台所リモコンで追いだきした場合は、設定温度まで追いだきします。



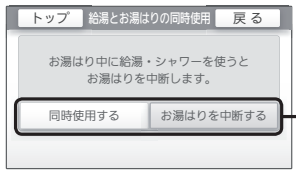
しくみ
- どの設定の場合でも、浴槽のお湯の温度が設定したふろ温度より低いときは、設定温度まで沸かします。

(つづく)

給湯とお湯はりの同時使用　給湯とお湯はりの同時使用

操作できるリモコン：台所 浴室
ON/OFFスイッチ　：「切」で設定

お湯はり(ふろ自動・たし湯)時に給湯を使っても、お湯はりを中断させたくないときに。



【同時使用する】
給湯とお湯はり(ふろ自動・たし湯)を同時に使っても、お湯はりを中断しません。
- お湯の出が悪くなることがあります。
- 給湯・シャワーは、ふろ温度のお湯が出ます。

【お湯はりを中断する】
給湯とお湯はり(ふろ自動・たし湯)を同時に使うと、お湯はりを中断します。
- お湯を使い終わると再開します。
- 中断した分、沸き上がりが遅くなります。

ふろ最高温度　ふろ最高温度

操作できるリモコン：浴室
ON/OFFスイッチ　：「切」で設定

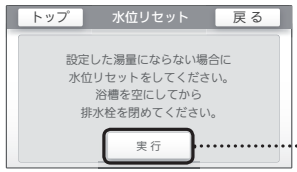
ふろ温度や沸き上がりの温度を制限したいときに。

設定範囲
標準：上限の温度は48℃
33〜48℃：上限の温度は設定した値
(追いだきしても、設定した温度以上にはなりません)

水位リセット　水位リセット

操作できるリモコン：台所 浴室
ON/OFFスイッチ　：「切」で設定

全自動タイプの場合で、沸き上がりの湯量がおかしいときに。



注意
- P117「設定したふろ湯量にならないときは(水位のリセット)」の手順にしたがって、この操作をしてください。

しくみ
- 自動タイプの場合は、この操作を実行しても水位はリセットしません。

暖房の設定を変える・運転をする　暖房メニュー

手順

1 給湯トップ画面で【メニュー】→【暖房メニュー】

参照
- P78「メニューの基本操作」

2 項目を選んで、設定する

表示例

設定したい項目が表示されていないときはここをタッチしてページを送ってください

しくみ
- 対応する暖房放熱器の有無によって、出る内容や項目、位置が異なります。

床暖房　床暖房

操作できるリモコン：台所
ON/OFFスイッチ　：「入」「切」どちらでも設定

①床暖房の「入」「切」／②床暖房温度の変更／③床暖房予約／④床暖房予約の時間帯の設定

床暖房が3か所ある場合の表示例

しくみ
- 対応する床暖房がある場合に設定できます。
- トップ画面の【床暖房】をタッチしても、この画面になります。
- 床暖房の設置状況によって、表示する数が異なります。

①床暖房の「入」「切」　②床暖房温度の変更

床暖房が3か所ある場合の表示例

①暖房したい場所(床暖1〜3)をタッチ
タッチしてオレンジ色 床暖1 になると、床暖房「入」になります
タッチして白色 床暖1 になると、床暖房「切」になります

②暖房したい場所(床暖1〜3)の【−】【+】で温度を変更
床暖房の温度表示と目盛が変わります
設定範囲：1(低)〜9(高)

しくみ
- 床暖房「入」にすると、トップ画面の【床暖房】が光り、床暖房中マーク 1 2 3(1か所の場合は 1)点灯、暖房マーク 点灯。
- 燃焼中は炎マーク点灯。

注意
- 床暖房と、給湯または追いだき(ふろ自動含む)を同時に使うと、床暖房の能力が低下する場合があります。

(つづく)

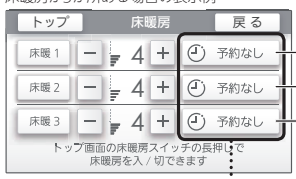
暖房の設定を変える・運転をする（つづき）

暖房メニュー

③床暖房予約

暖房したい場所（床暖1～3）の予約設定スイッチをタッチする

床暖房が3か所ある場合の表示例



床暖1の予約設定スイッチ※
床暖2の予約設定スイッチ※
床暖3の予約設定スイッチ※

※予約設定スイッチは、予約状況によって表示が変わります

表示例

6:00～ 8:00
18:30～23:00

時間帯Aが予約「入」の場合に時間帯を表示
時間帯Bが予約「入」の場合に時間帯を表示

（白）　時間帯A・Bどちらも予約「切」
（オレンジ）　時間帯A・Bどちらかまたは両方が予約「入」

（例）

予約なし	時間帯A・Bとも予約「切」
6:00～ 8:00	時間帯Aのみ予約「入」
18:30～23:00	時間帯Bのみ予約「入」
6:00～ 8:00 18:30～23:00	時間帯A・Bとも予約「入」

予約したい時間帯（AまたはB）のタブをタッチする

時間帯Aの表示例

【入】をタッチして予約する（【切】をタッチすると予約解除）

予約「入」にすると
（白）→（オレンジ）になります

【入】をタッチして予約「入」にすると
入（白）→入（オレンジ）になります

予約を「入」にすると
時間帯をバー表示します

他の時間帯、他の場所（床暖1～3）も同様の手順で予約する

注意
- 予約前にリモコンの現在時刻があっていることを確認してください。

しくみ
- 床暖房の設置状況によって、表示する数が異なります。

しくみ
- 1か所に、A・B 2つの時間帯を予約できます。
- 前回設定した時間帯を表示します。

ヒント
- 時間帯の変更
→P89「④床暖房予約の時間帯の設定」

しくみ
- 予約「入」にすると、予約マーク が点灯し、トップ画面に床暖房予約マーク 床暖 が点灯します。
- 予約解除をしなければ、毎日同じ時間に自動的に床暖房します。

④床暖房予約の時間帯の設定

設定したい場所（床暖1～3）の予約設定スイッチをタッチする

床暖房が3か所ある場合の表示例

床暖1の予約設定スイッチ
床暖2の予約設定スイッチ
床暖3の予約設定スイッチ

設定したい時間帯（AまたはB）のタブをタッチする

時間帯Aの表示例

▲または▼をタッチして時間帯を設定する

「時」「分」それぞれを設定できます

他の時間帯、他の場所（床暖1～3）も同様の手順で設定する

しくみ
- 床暖房の設置状況によって、表示する数が異なります。

しくみ
- 1か所に、A・Bふたつの時間帯を設定できます。
- 前回設定した時間帯を表示します。

しくみ
- 「時」設定は1時間刻み、「分」設定は10分刻みで設定できます。

しくみ
- 設定した時間帯は記憶します。
- 時間帯のバー表示は、予約「入」にしないと表示されません。

（つづく）

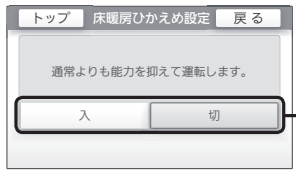
暖房の設定を変える・運転をする(つづき)

暖房メニュー

床暖房ひかえめ設定　床暖房ひかえめ設定

操作できるリモコン：台所
ON/OFFスイッチ　：「入」「切」どちらでも設定

床暖房の設定温度はそのままで、通常よりも能力を抑えて運転します。



【入】通常より能力を抑えて床暖房する
【切】通常の能力で床暖房する

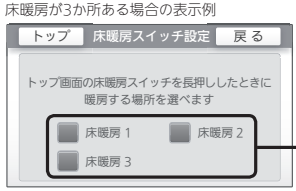
しくみ
- 対応する床暖房がある場合に表示します。
- ひかえめ設定は床暖房1・2・3全部に設定されます。別々には設定できません。
- ひかえめ設定での床暖房中は、トップ画面に1 2 3とひかえめを交互表示(床暖房が1か所の場合はひかえめのみ点灯)します。

床暖房スイッチ設定　床暖房スイッチ設定

操作できるリモコン：台所
ON/OFFスイッチ　：「入」「切」どちらでも設定

給湯トップ画面の【床暖房】長押しで、どの場所の床暖房を「入」にするかを、お好みで設定できます。

床暖房が3か所ある場合の表示例



タッチするたび、
■□が切り替わります

■（オレンジ）
給湯トップ画面の【床暖房】の長押しでその場所の暖房「入」ができます

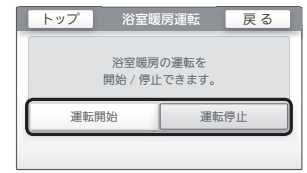
□（白）
給湯トップ画面の【床暖房】の長押しではその場所の暖房「入」はできません

しくみ
- 対応する床暖房の場所が複数ある場合に表示します。
- 全ての場所を□(白)にすることはできません。

浴室暖房運転　浴室暖房運転

操作できるリモコン：台所 浴室
ON/OFFスイッチ　：「入」「切」どちらでも設定

このリモコンで浴室暖房乾燥機の運転を開始(停止)できます。



この操作で浴室暖房をするときは
- 浴室のドアと窓を閉め、浴室暖房乾燥機の温度などを調節しておいてください。
- 浴室暖房乾燥機で設定した運転時間がたつと、自動的に浴室暖房が停止します。
- 浴室暖房乾燥機側でも停止できます。

しくみ
- 対応する浴室暖房乾燥機がある場合に表示します。
- 開始すると、トップ画面に「暖房中表示」点灯、暖房マーク点灯。
- 燃焼中は炎マーク点灯。
- 浴室暖房乾燥機の種類によっては、この方法で操作できないものがあります。
- 脱衣室暖房機の種類によっては、脱衣室暖房機も同時に運転します。

★ヒント
- 浴室暖房乾燥機の調節方法については、浴室暖房乾燥機側の取扱説明書をご覧ください。

注意
- 浴室暖房乾燥機と、給湯または追いだき(ふろ自動含む)を同時に使うと、浴室暖房乾燥機の能力が低下する場合があります。

(つづく)

暖房の設定を変える・運転をする(つづき)

浴室暖房予約　浴室暖房予約

操作できるリモコン：台所
ON/OFFスイッチ　：「入」「切」どちらでも設定

一度予約時刻を設定しておけば、浴室暖房予約【する】に設定するだけで、毎回同じ時刻に浴室暖房を開始します。

【す　る】設定した予約時刻に浴室暖房開始（浴室暖房乾燥機のリモコンで設定した時間がたつと停止します）

【しない】予約を解除（設定した予約時刻を過ぎると、「しない」に戻ります）

【する】にするときは
- 浴室のドアと窓を閉め、浴室暖房乾燥機の温度などを調節しておいてください。

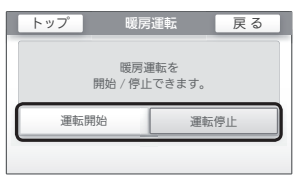
しくみ
- 対応する浴室暖房乾燥機がある場合に表示します。
- 予約を【する】にすると、予約マーク が点灯し、トップ画面に「浴暖」を表示します。
- 設定した予約時刻は記憶します。
- 浴室暖房乾燥機の種類によっては、この方法で操作できないものがあります。
- 脱衣室暖房機の種類によっては、脱衣室暖房機も同時に運転します。
- 「時」設定は1時間刻み、「分」設定は10分刻みで設定できます。

注意
- 予約前にリモコンの現在時刻があっていることを確認してください。

暖房運転　暖房運転

操作できるリモコン：台所
ON/OFFスイッチ　：「入」「切」どちらでも設定

暖房放熱器の運転スイッチを「入」にしても暖房できない場合、または、運転スイッチがない暖房放熱器（パネルヒーターなど）の場合に、リモコンで暖房操作ができます。



この操作で暖房をするときは
- 暖房放熱器の運転スイッチが「入」になっていること、パネルヒーターのバルブが開いていることを確認しておいてください。
- 必要に応じて、暖房放熱器の温度などを調節しておいてください。

しくみ
- 対応する暖房放熱器がある場合に表示します。
- 開始すると、トップ画面に「暖房中表示」点灯、暖房マーク点灯。
- 燃焼中は炎マーク点灯。

ヒント
- 暖房放熱器の調節方法については、暖房放熱器側の取扱説明書をご覧ください。

注意
- 暖房と、給湯または追いだき（ふろ自動含む）を同時に使うと、暖房放熱器の温風の温度が変化したり、多少低くなったりする場合があります。

暖房予約　暖房予約

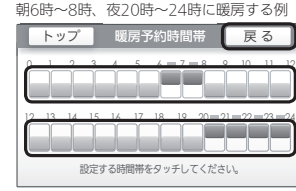
操作できるリモコン：台所
ON/OFFスイッチ　：「入」「切」どちらでも設定

予約しておくと、ON/OFFスイッチが「切」でも、毎日同じ時間帯に自動的に暖房します。

【す　る】設定した予約時間帯に暖房
【しない】予約を解除

【する】にするときは
- 暖房放熱器の運転スイッチを「入」にしておいてください。パネルヒーターはバルブを開けておいてください。
- 必要に応じて、暖房放熱器の温度などを調節しておいてください。

朝6時～8時、夜20時～24時に暖房する例



②時間帯を設定したらタッチする

①時間帯を設定する

をタッチするたびに切り替わります

暖房入時間帯 ―オレンジ

暖房切時間帯 ―グレー

しくみ
- 対応する暖房放熱器がある場合に表示します。
- 予約を【する】にすると、予約マーク が点灯し、トップ画面に「暖房」を表示します。

注意
- 予約前にリモコンの現在時刻があっていることを確認してください。

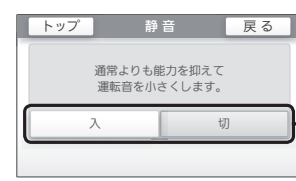
しくみ
- 1時間ごとに設定できます。
- 複数の時間帯を設定できます。
- 設定した予約時間帯は記憶します。

お知らせ
- 予約時間帯になってから暖房予約を解除すると、手動で暖房停止するまで暖房を続けます。
- 予約を解除しなければ、予約時刻になる前に暖房を開始しても、暖房切時間帯になると自動的に暖房が停止します。

静音　静音

操作できるリモコン：台所
ON/OFFスイッチ　：「入」「切」どちらでも設定

通常、暖房開始時は最大能力運転となりますが、静音設定することで暖房能力を抑えて、運転音を小さくすることができます。



【入】静音モードで暖房します
【切】通常モードで暖房します

注意
- 冷え込みが厳しいときは、あたたまりにくいことがあります。

発電の設定を変える

手順

1 給湯トップ画面で【メニュー】→【発電メニュー】

▶参照
●P78「メニューの基本操作」

2 項目を選んで、設定する

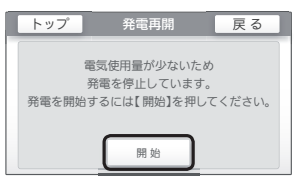
表示例

設定したい項目が表示されていないときはここをタッチしてページを送ってください

発電再開　発電再開

操作できるリモコン：台所
ON/OFFスイッチ　：「入」「切」どちらでも設定

電気使用量が少ない状態が続いたために発電が停止しているとき（⇩が点灯しているとき）、この操作で発電を再開できます。

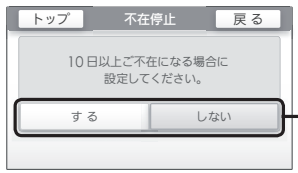


しくみ
●電気使用量が少ない状態が続くと、発電がムダになるのを防ぐため、翌月1か月間発電を停止するしくみになっています。

不在停止　不在停止

操作できるリモコン：台所
ON/OFFスイッチ　：「入」「切」どちらでも設定

10日以上家をあけるなど、しばらく発電の必要がないときに。
※不在停止の設定をしなければ、ON/OFFスイッチを「切」にしていても発電します。
※10日以上お湯を使用せず、リモコン操作もしない状態が続くと、自動的に不在停止になります。



【する】自動的にON/OFFスイッチが「切」になり、発電が停止します
（凍結予防は停止しません）
【しない】不在停止を解除

しくみ
●お湯の使用中、暖房中、おふろの機能の使用中、台所リモコンでの予約機能の使用中は、【する】に設定できません。
●【する】に設定したあと再度【しない】に設定した場合は、発電ユニットの停止動作が完了してから発電ユニットを起動します。

注意
●長期不在時に凍結のおそれがある場合は、この方法ではなく水抜きが必要です。（機器本体編の取扱説明書）
●必要なとき以外は、不在停止を【する】にしないでください。機器の寿命低下の原因になります。

お知らせ

●ON/OFFスイッチを「入」にするか、暖房・浴室暖房・床暖房を使用すると（予約による運転も含む）、自動的に不在停止は解除されます。また、不在停止【する】に設定してから約5時間以上たつと、台所リモコンのタッチパネルをタッチしても解除されます。

発電停止回数　発電停止回数

操作できるリモコン：台所
ON/OFFスイッチ　：「入」「切」どちらでも確認可

今までに発電を停止した回数が確認できます。

表示例

不在停止（上記）と発電禁止（P96）の回数

手動停止回数と発電ユニットが自動で停止した回数の合計

（つづく）

発電停止予定 **発電停止予定**

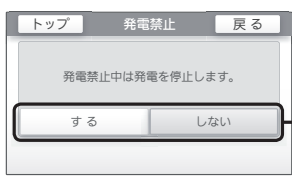
操作できるリモコン：台所
ON/OFFスイッチ　：「入」「切」どちらでも確認可

発電が長期間停止しなかった場合に、ガスマイコンメーターの誤警報防止のために発電が1日停止するしくみになっています。発電ユニットが停止するまで何日かを確認できます。

発電禁止 **発電禁止**

操作できるリモコン：台所
ON/OFFスイッチ　：「入」「切」どちらでも設定

機器の水抜きをするときなど、強制的に発電を停止させたいときに。



【す　る】発電ユニットが停止します（停止するまでに時間がかかります）

【しない】発電禁止を解除

注意
●必要なとき以外は、発電禁止を【する】にしないでください。機器の寿命低下の原因になります。

しくみ
●【する】に設定したあと再度【しない】に設定した場合は、発電ユニットの停止動作が完了してから発電ユニットを起動します。

「音」を変える

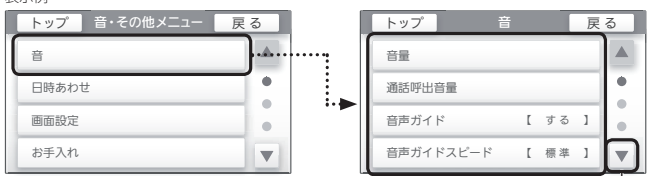
手順

1 給湯トップ画面で【メニュー】→【音・その他メニュー】

参照
●P78「メニューの基本操作」

2 【音】をタッチし、項目を選んで設定する

表示例



設定したい項目が表示されていないときはここをタッチしてページを送ってください

しくみ
●ON/OFFスイッチの「入」「切」によって、出る内容や項目、位置が異なります。

音量 **音量**

操作できるリモコン：台所 浴室
ON/OFFスイッチ　：「入」「切」どちらでも設定

リモコンの音量を変えたいときに。

設定範囲：消音　小　中　大

しくみ
●変更したリモコンのみ設定が変わります。

参照
●P37「リモコンの音量を変える」

通話呼出音量 **通話呼出音量**

操作できるリモコン：台所 浴室
ON/OFFスイッチ　：「入」「切」どちらでも設定

インターホンの呼び出し音量を変えたいときに。

設定範囲：小　中　大

しくみ
●変更したリモコンのみ設定が変わります。

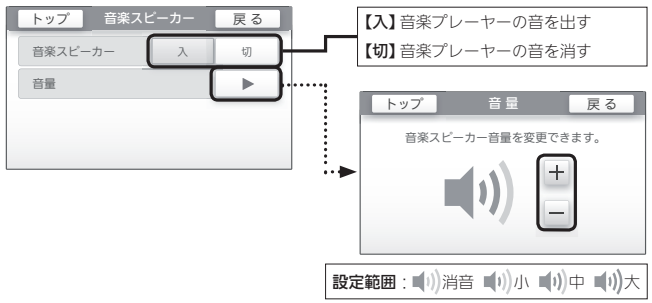
（つづく）

リモコンやその他の設定を変える(つづき)

音楽スピーカー　音楽スピーカー

操作できるリモコン：台所 浴室
ON/OFFスイッチ　：「入」で設定

音楽スピーカーの「入」「切」／音楽スピーカー音量の設定



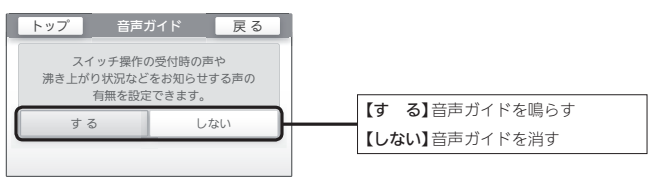
しくみ
- 台所リモコンの入力端子に接続コードのプラグが差し込まれていないと、この項目は表示しません。
- 変更したリモコンのみ設定が変わります。
- 変更した音量は記憶します。(消音に設定すると、次回音楽スピーカー機能を使用したときには音が出ません)

▶参照
- P40「音楽を聴く<音楽スピーカー機能>」

音声ガイド　音声ガイド

操作できるリモコン：台所 浴室
ON/OFFスイッチ　：「入」「切」どちらでも設定

音声ガイド(声によるお知らせ)を消したいときに。

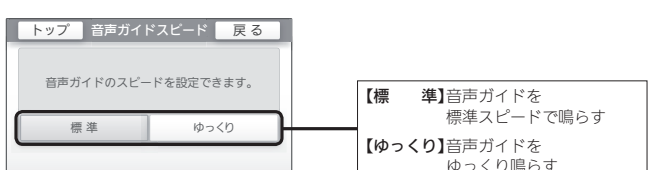


しくみ
- 変更したリモコンのみ設定が変わります。

音声ガイドスピード　音声ガイドスピード

操作できるリモコン：台所 浴室
ON/OFFスイッチ　：「入」「切」どちらでも設定

音声ガイド(声によるお知らせ)のスピードを変えたいときに。



しくみ
- 変更したリモコンのみ設定が変わります。

呼出音設定　呼出音設定

操作できるリモコン：台所 浴室
ON/OFFスイッチ　：「入」「切」どちらでも設定

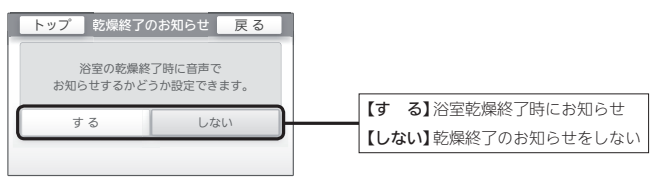
呼出音の種類が変更できます。

しくみ
- 変更したリモコンのみ設定が変わります。

乾燥終了のお知らせ　乾燥終了のお知らせ

操作できるリモコン：台所 浴室
ON/OFFスイッチ　：「切」で設定

浴室乾燥の終了時に、お知らせを鳴らしたいときに。

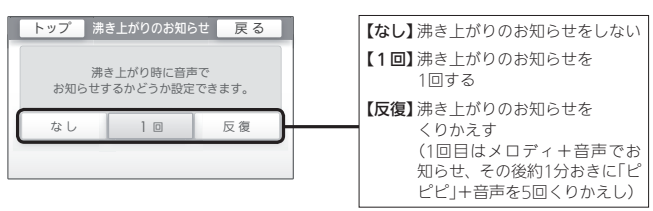


しくみ
- 対応する浴室暖房乾燥機がある場合に表示します。

沸き上がりのお知らせ　沸き上がりのお知らせ

操作できるリモコン：台所 浴室
ON/OFFスイッチ　：「切」で設定

- 沸き上がりのお知らせを鳴らしたくないときや、くりかえしたいときに。
- 台所リモコンで追いだき操作した場合の追いだき完了のお知らせも含みます。



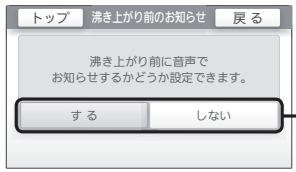
(つづく)

沸き上がり前のお知らせ **沸き上がり前のお知らせ**

操作できるリモコン：台所 浴室
ON/OFFスイッチ　：「切」で設定

沸き上がり前のお知らせを鳴らしたくないときに。

▶参照
●P24「おふろを沸かす<ふろ自動>」



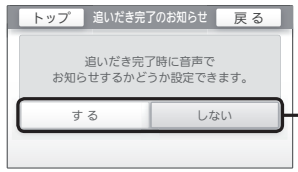
【する】沸き上がり前に音声でお知らせ
【しない】沸き上がり前のお知らせをしない

追いだき完了のお知らせ **追いだき完了のお知らせ**

操作できるリモコン：浴室
ON/OFFスイッチ　：「切」で設定

浴室リモコンで追いだき操作した場合に、追いだき完了のお知らせを鳴らしたいときに。
（浴室リモコン・台所リモコン両方で鳴ります）

▶参照
●P28「ぬるいおふろのお湯を沸かす<追いだき>」



【する】追いだき完了時にお知らせ
【しない】追いだき完了のお知らせをしない

「画面設定」を変える

手順

1 給湯トップ画面で【メニュー】→【音・その他メニュー】

▶参照
●P78「メニューの基本操作」

2 【画面設定】をタッチし、項目を選んで設定する

表示例

画面の明るさ **画面の明るさ**

操作できるリモコン：台所 浴室
ON/OFFスイッチ　：「入」「切」どちらでも設定

表示画面の明るさを変えたいときに。

»しくみ
●変更したリモコンのみ設定が変わります。

設定範囲：1〜5段
【＋】側は画面が明るく、【－】側は画面が暗くなります。

（つづく）

表示の節電

表示の節電

操作できるリモコン：台所 浴室
ON/OFFスイッチ　：「入」「切」どちらでも設定

表示の節電に関する設定の変更ができます。

表示の節電「する」の表示例

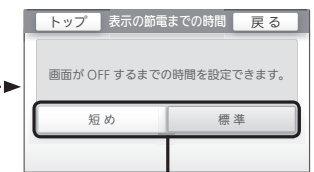
【す　る】下記「表示の節電【する】をタッチしたときの設定項目」へ

【しない】P103「表示の節電【しない】をタッチしたときの設定項目」へ

しくみ
●変更したリモコンのみ設定が変わります。

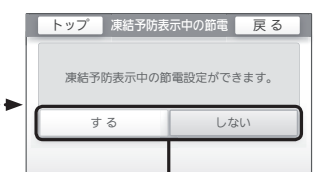
参照
●P11「※表示の節電について」

● 表示の節電【する】をタッチしたときの設定項目



【標準】約10分で表示の節電になる

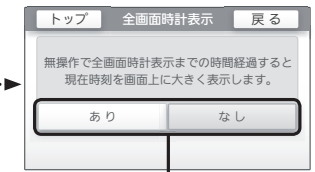
【短め】ON/OFFスイッチ操作後や画面タッチ後は約2分、お湯を使うなどリモコン操作なく点灯した場合は約1分で表示の節電になる



【す　る】凍結予防運転中でも表示の節電をする

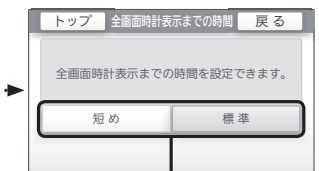
【しない】凍結予防運転中は表示の節電をしない

● 表示の節電【しない】をタッチしたときの設定項目



【あり】時間がたつと、表示の節電をせず時計を全画面表示する

【なし】表示の節電をしない（全画面時計表示もしない）



全画面時計表示【あり】に設定した場合に有効です。

【標準】約10分で全画面時計表示になる

【短め】ON/OFFスイッチ操作後や画面タッチ後は約2分、お湯を使うなどリモコン操作なく点灯した場合は約1分で全画面時計表示になる

トップ画面の選択

トップ画面の選択

操作できるリモコン：台所 浴室
ON/OFFスイッチ　：「入」「切」どちらでも設定

トップ画面のカラーを変えたいときに。

しくみ
●変更したリモコンのみ設定が変わります。

【ホワイト】白を基調とした画面

【ブラック】黒を基調とした画面

【カラフル】カラフルなスイッチ

リモコンやその他の設定を変える（つづき）

「音」「画面設定」以外を変える

手順

1 給湯トップ画面で【メニュー】→【音・その他メニュー】

▶参照
●P78「メニューの基本操作」

2 設定したい項目をタッチする

表示例

設定したい項目が表示されていないときはここをタッチしてページを送ってください

しくみ
●ON/OFFスイッチの「入」「切」によって、出る内容や項目、位置が異なります。

日時あわせ　**日時あわせ**　操作できるリモコン：台所　ON/OFFスイッチ　：「入」「切」どちらでも設定

日付と時刻を調整したいときに。
※インターネットを介して自動で日時あわせをすることもできます。別冊「無線LAN設定編」をご覧ください。

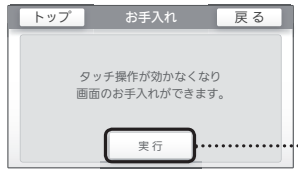
●カーソルをタッチして数字を入力→【決定】で確定します。

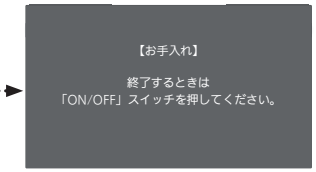
▶参照
●P19「台所リモコンで日時をあわせる」

注意
●日時を変更するとエネルックのデータが上書きされたり「0」になることがあります。

お手入れ　**お手入れ**　操作できるリモコン：台所 浴室　ON/OFFスイッチ　：「入」「切」どちらでも設定

タッチパネルのお手入れをしたいときに。

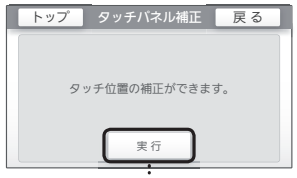


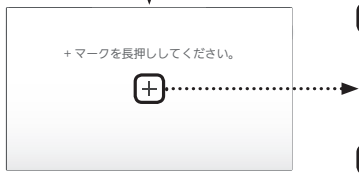


しくみ
●変更したリモコンのみ設定が変わります。
●ON/OFFスイッチを押すか、操作後約10分経過すると、お手入れモードは解除されます。

タッチパネル補正　**タッチパネル補正**　操作できるリモコン：台所 浴室　ON/OFFスイッチ　：「切」で設定

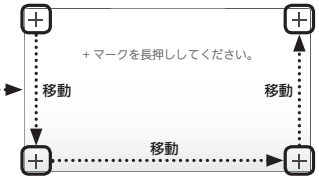
タッチ位置のずれを直したいときに。



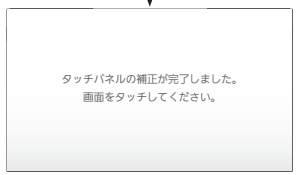


「＋」を約3秒長押しする（ピッと鳴るまで）

●なるべく指先が「＋」の中央に当たるようにして、長押ししてください。



移動する「＋」を順番にすべて長押しする



しくみ
●変更したリモコンのみ設定が変わります。

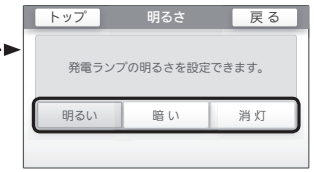
しくみ
●タッチパネル補正画面に戻ります。

ヒント
●完了の画面にならない場合は、指の一部が「＋」の認識範囲以外の部分に先に触れている可能性があります。

（つづく）

発電ランプ　発電ランプ

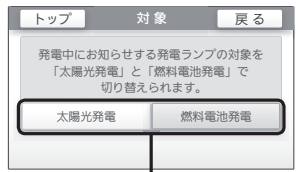
操作できるリモコン：台所
ON/OFFスイッチ　：「入」「切」どちらでも設定



- 日常的に使用電力が多く、発電ランプが頻繁にオレンジ色(節電お知らせ)になる場合などに、設定値を多めに設定してください。
- 逆潮流の場合は項目を表示しません。

設定範囲：1.0〜6.0(kW)

- 売電・買電の状態をランプで知りたいときに。(太陽光発電システムがある場合に表示します)
- 逆潮流の場合は項目を表示しません。



【太陽光発電】

オレンジ色(節電お知らせ)	使用電力が発電電力より多いので、買電しています
青色	使用電力が発電電力より少ないので、売電しています

【燃料電池発電】

オレンジ色(節電お知らせ)	使用電力が増えています節電してください
青色	使用電力が少し増えています
緑色	発電ユニットの発電内で上手に使用されています

エコーネットライト　エコーネットライト

操作できるリモコン：台所
ON/OFFスイッチ　：「入」「切」どちらでも設定

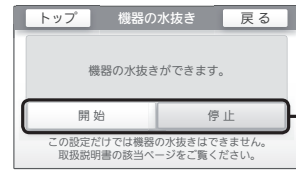
エコーネットライトアダプター(別売品)がある場合に表示します。

【有効】エコーネットライトが有効
【無効】エコーネットライトが無効

機器の水抜き　機器の水抜き

操作できるリモコン：台所 浴室
ON/OFFスイッチ　：「切」で設定

この設定だけでは機器の水抜きはできません。
必ず機器本体編の取扱説明書の該当ページをご覧ください。

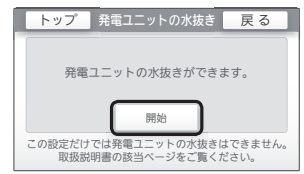


【開始】機器の水抜き開始
【停止】機器の水抜き停止

発電ユニットの水抜き　発電ユニットの水抜き

操作できるリモコン：台所 浴室
ON/OFFスイッチ　：「入」「切」どちらでも設定

この設定だけでは発電ユニットの水抜きはできません。
必ず「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書の該当ページをご覧ください。



(つづく)

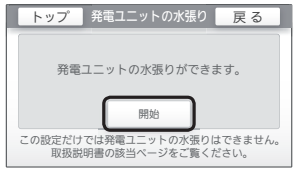
リモコンやその他の設定を変える（つづき）

音・その他メニュー

発電ユニットの水張り　発電ユニットの水張り

操作できるリモコン：台所 浴室
ON/OFFスイッチ　：「入」「切」どちらでも設定

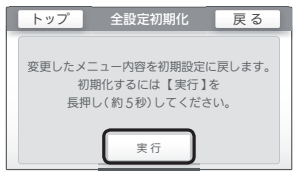
この設定だけでは発電ユニットの水張りはできません。
必ず「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書の該当ページをご覧ください。



全設定初期化　全設定初期化

操作できるリモコン：台所 浴室
ON/OFFスイッチ　：「切」で設定

メニューの設定を初期設定に戻したいときに。
無線LANの設定も初期化されます。

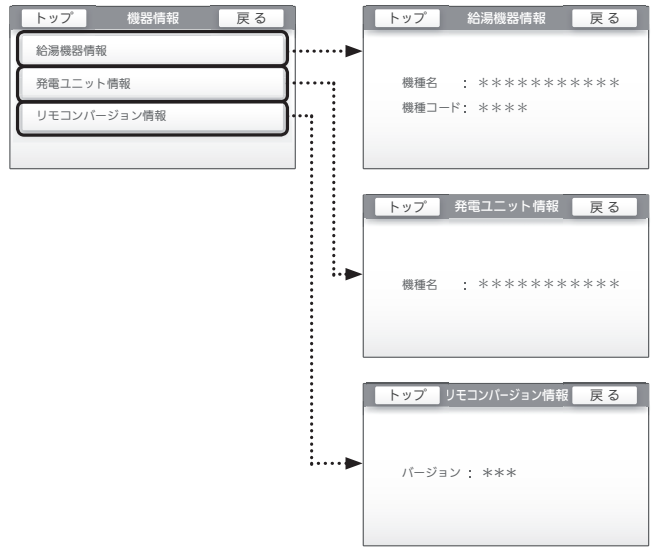


▶参照
●メニュー一覧の「「全設定初期化」で初期設定に戻る項目」(P76〜77)
●無線LAN設定編の取扱説明書「初期設定」

機器情報　機器情報

操作できるリモコン：台所 浴室
ON/OFFスイッチ　：「切」で設定

給湯機器情報／発電ユニット情報／リモコンバージョン情報
アフターサービスなどで必要なときに。



※「＊」には英数字が表示されます。

画面のお手入れをするとき

● ON/OFFスイッチが「切」でも、画面をタッチすると反応するしくみになっています。
画面のお手入れ時にリモコンの誤操作を防ぐためには、【メニュー】→【音・その他メニュー】→【お手入れ】(P105)の設定をしてください。

お願い	**リモコンの掃除には、塩素系・酸性・アルカリ性の洗剤や研磨剤入りの洗剤、ベンジン・シンナーなどの有機溶剤、メラミンスポンジを使用しない** 変色・変形・傷・割れなどの原因になります。

故障・異常かな？と思ったら

● **機器本体編の取扱説明書の内容も併せてお読みください。**

絵表示の説明　❓：こんなときは(状況)　■：こんなことが考えられます(原因)　➡：こうしてください(処置)

リモコンの表示や画面など

❓ ON/OFFランプが点灯しない

■ 停電している。
➡復旧を待つ。
■ 給湯機器の電源が切れている。
➡電源プラグや電源ブレーカーを確認する。

❓ 日時がリセットされている

■ 停電のあとや電源を切ったあとは、再通電したときに日時がリセットされている場合があります。
➡日時をあわせ直す。(P19)

❓ 表示の節電の状態にならない

■ 音・その他メニューの「表示の節電」が、「しない」になっている。または、「凍結予防表示中の節電」が「しない」になっている。
➡「する」にする。(P102)
■ 給湯温度を60℃に設定している場合や、ふろマーク点滅中、点灯中は、表示の節電はしません。
➡異常ではありません。
■ 日中でも低い気温が続いて凍結予防運転が連続してはたらいた場合、表示の節電にならないことがあります。
➡異常ではありません。
■【自立運転機能付の場合】
自立運転中は表示の節電はしません。
➡異常ではありません。

❓ 画面表示がいつのまにか消えている

■ リモコンの節電のため、「表示の節電」機能を備えています。お湯を使わないまま、またはON/OFFスイッチを押したり画面をタッチしたりしないまま、約10分たつと表示が消えます。
➡以下の操作で表示の節電を解除できます。
・画面をタッチする
・お湯を使う
・ON/OFFスイッチを押す

❓ ON/OFFスイッチを押したのに「切」にならない

■ 表示の節電中にON/OFFスイッチを1回押すと、表示の節電が解除されて画面を表示します。
➡異常ではありません。再度ON/OFFスイッチを押して「切」にしてください。

❓ タッチしたところと違うところが反応する

■ 片方の指で画面を触りながらもう片方の指で操作するなど、2点同時にタッチすると、正常に動作しません。
➡1か所だけタッチする。
■ 使用していくうちに、タッチの位置にずれが生じることがあります。
➡「タッチパネル補正」でずれを調整する。(P105)

❓ 画面をタッチしても反応しない

■ 画面に市販の保護シートなどを貼り付けると、正常に動作しないことがあります。
➡保護シートをはがす。

❓ 画面に黒い点や常に点灯している点がある

■ 画面の液晶は高度な技術で作られていますが、一部に点灯しない点または、常時点灯する点が存在する場合があります。
➡異常ではありません。

❓ ふろ自動のとき、お湯はりナビを表示しない

■ ふろ予約でのふろ自動のときは、お湯はりナビは表示しません。
➡異常ではありません。

❓ たし水なのに炎マークが出る

■ たし水の最後にお湯が約3L入るしくみになっています。このとき炎マークが出ます。
➡異常ではありません。

❓「HCL」の表示が出ている

■ 熱洗浄機能付の給湯機器の場合、自動ふろ配管クリーンがはたらくと「HCL」を表示して、熱めのお湯が出ることをお知らせします。
➡異常ではありません。

❓ 炎マークが点灯したり、消灯したりする

■ 給湯機器の種類によっては、しくみ上、断続的に燃焼と消火をくりかえすことがあります。
➡異常ではありません。

❓ リモコンに ⇩ の表示が出て発電が止まっている

■ 電気使用量が少ない状態が続いたため、発電を停止しています。
➡発電を再開できます。(P94)

❓ リモコンに M の表示が出ている

■ この表示は約24時間出ます。その間、発電ユニットは停止し、ガスマイコンメーターがガスもれの有無を確認します※。24時間停止後は自動で運転を再開します。
※詳細は、「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書「運転について(リモコンA)　運転・停止について」をご参照ください。
➡ガスのご使用状況や機器の動作状況により、リモコンに「01900」を表示し停止を継続する場合があります。すべてのガス機器(暖房を含む)の使用を最低70分停止してください。ただし、機器が凍結予防動作などをおこなった場合、この表示が消えないことがあります。その場合はさらに70分以上ガス機器を停止してください。作業を実施しても表示が消えない場合は、ガス供給事業者に連絡してください。

❓【逆潮流の場合】「電圧抑制」の表示が出ている

■ 自宅につながれている送電線の系統の電圧が高くなりすぎたとき、発電ユニット側の電圧が法律で定められた上限値を超えないよう、発電ユニットの出力を抑えます。(このとき「電圧抑制」を表示します)
系統の電圧が正常範囲に戻ると、この機能は自動的に解除されます。
➡長期間表示が消えない場合は、電力系統側での対策が必要です。電力会社か、販売店またはもよりの大阪ガスに相談してください。

(つづく)

故障・異常かな？と思ったら（つづき）

リモコンの表示や画面など（つづき）

見る角度によっては画面が見えにくくなる

■画面は正面からは見やすく、一定の角度を超えて画面を見ると見えにくい場合があります。
➡異常ではありません。

表面のビニールが破れてきた、はがれてきた、浮き上がって空気が入っている

■表面のビニールは保護シートです。はがさずに使用してもはがして使用してもかまいません。はがさずに使用した場合は、よく触れる部分などが破れてきたりはがれてきたりしますが、そこからリモコンに水が入って故障することはありません。
➡気になる場合は保護シートをはがす。

リモコンにメッセージを表示したとき

「セルフチェックを実施しています。」と「完了後、発電を自動的に再開します。」が交互に出る

■発電ユニットの異常を検知してセルフチェックをしています。この表示が出ている間は発電が停止しています。
➡この表示が消えると発電を再開します。

「暗証番号を入力してください。」

■長時間停電したあとや、長時間電源を切っていたあとなどに、再通電してON/OFFスイッチを「入」にすると、この画面になる場合があります。
➡暗証番号を入力してください。（P116）

「機器に空気が混入しているため、発電ユニットの水張りをしてください。」

➡「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書にしたがって、「発電ユニットの水張り」をしてください。

以下の表示が出る
「発電ユニットの点検時期が近づいています。」
「発電ユニットの点検が必要です。」
「発電ユニットの点検時期を過ぎています。」

➡販売店またはもよりの大阪ガスに連絡してください。

「発電ユニット停止までお待ちください。」の表示が出る

➡発電ユニットが停止し、「ON/OFFスイッチを押してエラーが解除されない場合は、メンテナンスを依頼してください。」のメッセージが表示されるまでお待ちください。（時間がかかります）
その後、下記『「ON/OFFスイッチを押してエラーが解除されない場合は、メンテナンスを依頼してください。」の表示が出る』の内容にしたがって、処置をしてください。

「ON/OFFスイッチを押してエラーが解除されない場合は、メンテナンスを依頼してください。」の表示が出る
（発電は停止しています）

➡ON/OFFスイッチを押して、表示が消えれば問題ありません。
表示が消えない場合は、販売店またはもよりの大阪ガスに連絡してください。

「安全機能確認のため停止中。70分以上ガスの使用を控えてください。」の表示が出る（発電は停止しています）

➡すべてのガス機器（暖房を含む）の使用を最低70分停止してください。ただし、機器が凍結予防動作などをおこなった場合、この表示が消えないことがあります。その場合はさらに70分以上ガス機器を停止してください。
作業を実施しても表示が消えない場合は、ガス供給事業者に連絡してください。

温度が変えられない

給湯温度の調節ができない

■操作しているリモコンが優先になっていない。
➡優先切替する。（P22）

給湯温度の設定がある温度以上、上げられない

■給湯メニューの「給湯最高温度」で、給湯・シャワーの温度を制限している。
➡給湯・シャワーの温度の上限の設定を確認する。（P79）

ふろ温度の設定がある温度以上、上げられない

■ふろメニューの「ふろ最高温度」で、ふろ温度や沸き上がりの温度を制限している。
➡ふろ温度の上限の設定を確認する。（P86）

ふろ配管クリーン

【全自動タイプの場合】
排水栓を抜いていないのに、自動ふろ配管クリーンがはたらいた

■市販または洗濯機付属のふろ水ポンプなどで浴槽水をくみ上げた場合、排水栓を抜いたときに浴槽水が減るスピードと同じ程度の早さで浴槽水が減ると、はたらくことがあります。
➡異常ではありません。

【全自動タイプの場合】
自動ふろ配管クリーンがはたらかない

■P36「自動ふろ配管クリーン」の手順どおりにできていないと、自動ふろ配管クリーンははたらきません。
➡自動ふろ配管クリーンの手順を再確認の上、操作する。（P36）
■停電した。（停電後は、自動ふろ配管クリーンははたらきません）
➡異常ではありません。
■自動ふろ配管クリーンをしない設定になっている。
➡自動ふろ配管クリーンをする設定にする。（P83）
■以下の場合は、手順どおりにできていても、自動ふろ配管クリーンが作動しなかったり中断したりすることがあります。
・給湯やシャワーの使用中に排水栓を抜いたとき。
・排水スピードが遅いとき。（例：浴槽の排水口が詰まっているなど）
➡異常ではありません。

【自動タイプの場合】
自動ふろ配管クリーンがはたらかない

■自動ではふろ配管クリーンはできません。
➡手動でおこなってください。（P83）

エネルック

【パルス出力対応の水道メーターがある場合】
リモコンに表示する水道使用量が、水道局の明細書より著しく少ない

■パルス出力対応の水道メーターの使用が長期にわたる場合、水道メーターがパルスのデータを正しく出力できなくなっている可能性があります。
➡改善するためには、水道メーターの交換が必要です。
（水道メーターを設置した会社にお問い合わせください）

【蓄電池を使用している場合】
使用電力量の表示が、実際に使っている電力量より多い（または少ない）

■蓄電池が充電または放電しているときは、家庭内で使用している電力量より多く表示されたり少なく表示されたりすることがあります。
➡異常ではありません。

【給湯暖房機の場合】浴室暖房乾燥機

【ミストサウナ準備完了お知らせ機能がある浴室暖房乾燥機の場合】
台所リモコンでミストサウナ準備完了お知らせが鳴らない

■ミストサウナ準備完了お知らせ機能が、お知らせをしない設定になっている。
➡浴室暖房乾燥機の取扱説明書に従い、お知らせをする設定に変更する。

インターホン・音楽スピーカー機能

相手の声が聞こえない

■台所リモコンは【通話】をタッチしながら話をしますが、その間は浴室の声は聞こえません。
➡【通話】から手を離すと、浴室の声が聞こえます。

雑音がする

■電波や電磁波の発生する機器※の影響を受け、雑音が聞こえることがあります。
※電子レンジ、無線LAN（ルーターなど）、ワイヤレス機器（ドアホン、TV、ステレオ、パソコンなど）
※台所リモコンと無線LANルーター間の通信は影響ありません。
➡それらの機器を台所リモコンから離す。

キーンなどの大きな音がする

■浴室リモコンと台所リモコンの設置場所が近い場合、ハウリング（キーンなどの大きな音がする現象）を起こすことがあります。
➡音量を下げて使用してみる。
直らない場合は、販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。
■浴室リモコンから台所リモコンまでの間の扉を全て開けて通話をすると、ハウリング（キーンなどの大きな音がする現象）を起こすことがあります。
➡扉を閉める。

音楽が聞こえない

■リモコンのON/OFFスイッチが「入」になっていない。
➡ON/OFFスイッチを「入」にする。
■音楽プレーヤーが「再生」になっていない。
➡音楽プレーヤーを「再生」にする。
■音楽プレーヤーのプラグが、台所リモコンの入力端子にしっかり差し込まれていない。
➡プラグをしっかり差し込む。
■音楽プレーヤーの音量が消音になっている（または音量が小さい）。
➡音楽プレーヤーの音量を調節する。
■リモコンの音楽スピーカー機能の音量が「消音」の設定になっている。
➡P98の方法で音楽スピーカー機能の音量を調節する。
■音楽スピーカー機能使用中にインターホンを使うと、音楽は聞こえなくなります。
➡インターホンが終了すると、音楽が再開します。（その間、音楽プレーヤーは停止しません）
■ON/OFFスイッチを「入」にして接続コードのプラグを入力端子に差し込んでから約120分たつと、自動的に音楽スピーカー機能が終了します。
➡台所リモコンの入力端子からプラグを抜き、再度差し込むか、「音楽スピーカー」を「入」（P98）にすると、再開します。

音楽スピーカー機能の音量を「小」に設定しても、音が大きい、音が割れる

■音楽プレーヤーの音量が大きいと、リモコンの音楽スピーカー機能の音量を「小」に設定しても、音が大きかったり割れたりします。
➡音楽プレーヤーとリモコンの両方で、ちょうどよく聞こえるよう音量を調節する。

Lチャンネルだけが聞こえる

■モノラルタイプの接続コードやアダプターを使用すると、Rチャンネルの音が出ないため、Lチャンネルだけが聞こえます。
➡接続コード類は、必ずステレオタイプのものを使用する。

ステレオの音楽を再生しているのに、モノラルに聞こえる

■リモコンのスピーカーは1つなので、音源や音楽プレーヤーがステレオでも、モノラル（L+R）で再生します。
➡異常ではありません。

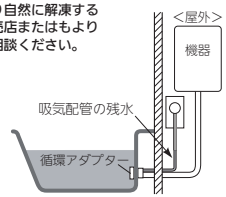
（つづく）

故障・異常かな？と思ったら（つづき）

【マイクロ温浴専用循環アダプターがある場合】マイクロ温浴

気泡が出ない

- 循環アダプターの切替レバーが「normal」（左）側になっていると、気泡は出ません。
  ➡切替レバーを「bubble」（右）側に切り替える。
- 冬場など、循環アダプターの吸気配管の内部に残った水が凍結した場合は、気泡が出なくなります。
  ➡気温の上昇により自然に解凍するのを待つか、販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。



- 浴槽の循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪が詰まっている。
  ➡機器本体編の取扱説明書「日常の点検・お手入れのしかた」を参考に、循環アダプターの掃除をする。
- 断水している。（断水時はマイクロ温浴はできません）
  ➡復旧を待つ。

気泡が見えない、出ているのかどうかわからない

- 気泡が微細なため、見えにくくなっています。
  ➡異常ではありません。（P65）

いつもより気泡が少ない

- 浴槽のお湯の量が多いと、気泡が少なく見えることがあります。
  ➡異常ではありません。
  いつもと同じお湯の量でも気泡が少ない場合は、販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

【温浴】を開始してもすぐに気泡が出ない

- 追いだき直後やしばらくマイクロ温浴をしなかったあと、【温浴】を開始すると、気泡が出るのが少し遅れることがあります。
  ➡異常ではありません。

マイクロ温浴のしはじめが冷たく感じる
マイクロ温浴をしたら浴槽のお湯が少し冷めた

- マイクロ温浴の開始時に、ふろ配管内にたまったお湯（水）が浴槽に排出されます。そのため、このお湯（水）が冷たいと感じたり、お湯が少し冷めることがあります。（排出されるお湯（水）の量は、配管の長さにより異なります）
  ➡異常ではありません。
  マイクロ温浴をする前に追いだきするか、【温浴】を開始してしばらくしてからお湯に入る。

マイクロ温浴中、浴槽のお湯の温度が上がってきた

- 【ガスふろ給湯器の場合】
  マイクロ温浴中にお湯やシャワーを使用すると、浴槽のお湯の温度が高くなる場合があります。
  ➡異常ではありません。
  いずれかの使用をやめると温度上昇が止まります。

マイクロ温浴が途中で停止した

- 【ガスふろ給湯器の場合】
  マイクロ温浴中にお湯やシャワーを使用すると、浴槽のお湯の温度が高くなる場合があり、それによって浴槽のお湯の温度が設定したふろ温度以上になると、マイクロ温浴が停止する場合があります。
  ➡いずれかの使用をやめる。
  同時にお湯やシャワーを使用してないのに停止する場合は、販売店またはもよりの大阪ガスに連絡してください。

【温浴】を停止してもすぐに止まらない

- 【温浴】を停止したあと、約50秒ポンプが作動する場合があります。
  ➡異常ではありません。

【温浴】を開始していないのに気泡が出る

- 循環アダプターの切替レバーが「bubble」（右）側になっているときにふろ運転をすると、気泡が出ます。凍結予防のためポンプが作動したときも気泡が出ます。
  ➡マイクロ温浴をしないときは、切替レバーを「normal」（左）側に切り替える。

おふろ沸かしや追いだきに時間がかかる

- 循環アダプターの切替レバーが「bubble」（右）側になっているときにふろ自動や追いだきをすると、時間がかかります。
  ➡マイクロ温浴をしないときは、切替レバーを「normal」（左）側に切り替える。

残り湯を「ふろ自動」で沸かし直すと、設定したふろ湯量までお湯はりしない

- 【自動タイプの場合】
  循環アダプターの切替レバーが「bubble」（右）側になっているときに残り湯を「ふろ自動」で沸かし直すと、設定したふろ湯量までお湯はりしない場合があります。
  ➡マイクロ温浴をしないときは、切替レバーを「normal」（左）側に切り替える。

お湯やシャワーの出る量が減った

- 【ガスふろ給湯器の場合】
  お湯やシャワーの使用中にマイクロ温浴をすると、お湯の出る量が減ることがあります。
  ➡異常ではありません。
  いずれかの使用をやめると改善します。

水から沸かし直すと、浴槽のお湯の上と下で温度差がある

- 【温浴】を開始して、気泡の出かたを確認してください。P67を参照して、気泡がほとんど出なかったりフィルターの横から出ている場合は、ふろ配管の接続に問題がある可能性があります。
  ➡販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

追いだきすると設定したふろ温度にならない

- 切替レバーを「bubble」（右）側にして追いだきすると、お湯が正常に循環しないため、設定温度まで沸き上がらないことがあります。
  ➡切替レバーを「normal」（左）側に切り替えてから追いだきする。
- 【温浴】を開始して、気泡の出かたを確認してください。P67を参照して、気泡がほとんど出なかったりフィルターの横から出ている場合は、ふろ配管の接続に問題がある可能性があります。
  ➡販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

ふろ自動のとき循環アダプターからいつもと違う音がする

- 切替レバーを「bubble」（右）側にしてふろ自動をすると、気泡吹き出し口からお湯が出て「シュー」「プジュプジュ」などの音がします。
  ➡切替レバーを「normal」（左）側に切り替えてからふろ自動をする。

マイクロ温浴のときシューと音が聞こえる

- 微細な気泡を発生させるための、空気を取り込む装置が設置されています。その装置が浴室内に設置されている場合、空気を取り込む音が聞こえます。
  ➡異常ではありません。

【給湯暖房機の場合】
床暖房の床面の温度が下がった

- 床暖房とマイクロ温浴を同時に使用すると、床面の温度が下がることがあります。
  ➡異常ではありません。
  マイクロ温浴をやめると改善します。

【自立運転機能付の場合】
自立運転に関して ＜停電中＞

電気機器の電源が入らない

- 電気機器を通常のコンセントに接続している。
  ➡電気機器を「自立運転専用コンセント」に接続する。
- 電気機器の使用電力が発電量を超えている。
  ➡使用する電気機器の数をすぐに減らす。（P71）
  「使用する電気を減らし、ON/OFFスイッチをONにしてください。」とメッセージが出ているときは、メッセージに従って操作をする。
- 自立運転が停止している。（P70）
  ➡停電が復旧するまで発電できません。

リモコンのON/OFFスイッチが「入」にならない

- 自立運転が停止している。（P70）
  ➡停電が復旧するまで発電できません。

お知らせ音（ピピッ）が鳴り、「発電継続のために、お湯を使ってください。」の表示が出ている

- 貯湯タンクが満タンになって発電が停止するのを予防するため、貯湯タンクが満タンに近づくと表示と音でお知らせします。
  ➡おふろのお湯はりをするなどして、お知らせ音と表示が消えるまでお湯を使う。

お知らせ音（ピピッ）が鳴り、「発電継続のために、おふろにお湯を出します。」の表示が出ている

- 貯湯タンクが満タンになって発電が停止するのを予防するため、貯湯タンクが満タンに近づくと自動的に浴槽の循環アダプターからお湯を出します。
  ➡異常ではありません。

画面表示がいつのまにか消えている

- 接続している電気機器の使用電力が発電量を超えている。
  ➡使用する電気機器の数をすぐに減らす。（P71）
- 発電ユニットに不具合が生じた可能性があります。
  ➡停電復旧後、故障表示が出ている場合は処置をする。（P118）

【自立運転機能付の場合】
自立運転に関して ＜停電復旧後＞

電気機器の電源が入らない

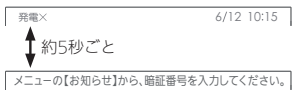
- 電気機器を「自立運転専用コンセント」に接続している。
  ➡電気機器を通常のコンセントに接続する。
  停電が復旧すると、自立運転専用コンセントへの電気の供給が停止します。

故障・異常かな？と思ったら（つづき）

リモコンに「暗証番号を入力してください」と表示したとき

長時間停電したあとや、長時間電源を切っていたあとなどに、再通電してON/OFFスイッチを「入」にすると、台所リモコンに下のような画面を表示する場合があります。
以下の手順で暗証番号を入力してください。

● メッセージと「発電×」が交互に出るとき



次の手順で、暗証番号を入力してください。

①【メニュー】をタッチ
②【お知らせ】をタッチ
③【暗証番号に関するお知らせ】をタッチ
④【再入力】をタッチ
⑤暗証番号入力画面で、
数字をタッチして2桁の暗証番号を入力

⑥【決定】をタッチして確定する
暗証番号がまちがっていると、再入力画面になるので、再度やり直す

※操作をせずに約10分放置すると、トップ画面に戻ります。その場合は、【メニュー】から再度操作をしてください。

● 暗証番号入力画面を表示したとき

①数字をタッチして
2桁の暗証番号を入力

②【決定】をタッチして確定する
暗証番号がまちがっていると、再入力画面になるので、再度やり直す

※操作をせずに約10分放置すると、トップ画面に戻ります。その場合は、【メニュー】から再度操作をしてください。

お知らせ

- はじめてお使いになるときに暗証番号を登録します。お忘れにならないよう、覚えやすい数字（例：電話番号の下2桁など）を登録してください。
- 暗証番号を正しく入力しないと、発電ユニットが機能しません。（ガスは使用できますので、給湯・おふろ・暖房は使用できます）
- 暗証番号がわからなくなったときは、販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。

設定したふろ湯量にならないときは（水位のリセット）

機器本体編の取扱説明書「故障・異常かな？と思ったら：設定したふろ湯量どおりに沸き上がらない」を確認しても、設定した湯量にならない場合は、下記の手順で水位のリセットをお試しください。
※水位のリセットには30分以上かかります。途中で止めると水位のリセットができません。

手順

操作できるリモコン 台所 浴室 ／記載例 浴室

1 浴槽のお湯（水）を空にしてから、排水栓を閉める

2 ①ON/OFFスイッチを押して「入」にする
②浴室リモコンの給湯トップ画面の【ふろ機能】で、お好みの湯量にする（P27）

★ヒント
●湯量がわからない場合は「6」にしてください。

3 ON/OFFスイッチを押して「切」にし、画面をタッチする

4 ①給湯トップ画面で【メニュー】→【ふろメニュー】をタッチする
②▼でページを送り、【水位リセット】をタッチする

5 ①【実行】をタッチし

②【はい】をタッチする

自動的にON/OFFスイッチが「入」になり、
ふろ自動開始
⬇
ふろ自動が完了するまでそのままにする
（沸き上がるとメロディでお知らせします）

注意
●途中でON/OFFスイッチの「入」「切」などはしないでください。

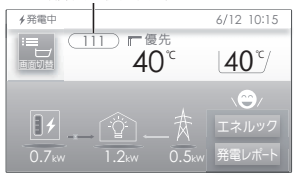
6 ふろ自動の完了後、それでも湯量がおかしい場合は、
販売店またはもよりの大阪ガスに連絡してください

リモコンに故障表示が出ているとき <故障表示>

●不具合が生じたとき、右表のような故障表示をします。
表示の内容と処置方法については、(給湯エラー)の場合は機器本体編の取扱説明書を、(発電エラー)の場合は「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書をご覧ください。

色	交互表示	不具合
赤	(給湯エラー)と3桁の数字	給湯機器
青	(発電エラー)と5桁の英数字	発電ユニット

表示例



冬期の入浴について

●冬期など浴室・脱衣室と居室の温度差が大きいときは、急激な温度変化による身体への悪影響(ヒートショック)によって、特に高齢者は入浴時の事故につながるおそれがあります。入浴時に暖房機器で浴室と脱衣室をあたためるなどしてください。浴室をあたためるには、シャワーでお湯を流したり、浴槽にふたをしないでお湯はりする方法もあります。

アフターサービスについて

●リモコンに関するサービスおよび保証は発電ユニットに準じますので、「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書・保証書をご覧ください。
●この取扱説明書と機器本体編の取扱説明書の「故障・異常かな?と思ったら」、「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

設定範囲と初期設定

項目	初期設定	設定範囲
給湯温度〈℃〉※1	40	32、35、37～48(1℃きざみ)、50、55、60
ふろ温度〈℃〉※1	40	33～48
保温時間〈時間〉	4	0～9
ふろ湯量	6	1～11 ※2
たし湯量〈リットル〉	20	10、20、40、60、80、100
たし水量〈リットル〉	10	10、20、30、40、50、60
リモコンの音量	中	消音 小 中 大
通話音量	中	小 中 大
音楽スピーカーの音量	中	消音 小 中 大
日付・時刻表示	(未設定時) – –/– – – – : – –	

※1：給湯温度・ふろ温度は目安です。季節や配管の長さなどの条件によって、実際の温度とは異なります。
※2：ふろ湯量の目安

ふろ湯量表示		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
全自動タイプ	「6」を基準とした水位(目安)★	−10cm	−8cm	−6cm	−4cm	−2cm	基準	+2cm	+4cm	+6cm	+8cm	+10cm
自動タイプ	湯量(目安)	130 リットル	140 リットル	150 リットル	165 リットル	180 リットル	200 リットル	220 リットル	245 リットル	270 リットル	300 リットル	330 リットル

★基準「6」の水位は、設置されている浴槽の形状などによって異なります。
★水位の数値は目安です。浴槽の形状などによって、誤差が生じます。
★循環アダプターの中心が浴槽底面から10cmのときの基準「6」の水位は、約38cmです。

リモコン音声一覧

● リモコンの操作をおこなったときの音声、給湯トップ画面で設定をしたときの音声、リモコンの操作をしなくても出る音声について、一例を記載しています。

操作	条件など		音声(抜粋)
ON/OFFスイッチ「入」	そのとき給湯温度が55℃以下だったら		(運転入音)
	そのとき給湯温度が60℃だったら		(運転入音)熱いお湯が出ます
【台所リモコン】日時あわせ	時計あわせ完了		設定しました
お湯の温度変更	給湯温度55℃以下に変更		給湯温度を○度に変更しました
	給湯温度60℃に変更		熱いお湯が出ます 給湯温度を60度に変更しました
	そのリモコンが優先でなかったら		(ピピピ)
【浴室リモコン】優先	「入」		給湯温度が変更できます
	「切」(台所リモコンと設定温度が違うとき)		給湯温度が○度に変更されました
	優先切替後、給湯温度が60℃になったとき		熱いお湯が出ます 給湯温度が60度に変更されました
ふろ自動			お湯はりをします おふろの栓の閉め忘れに注意してください
	沸き上がりが近づくと		(ピピピ)もうすぐおふろが沸きます
	沸き上がり		(沸き上がりメロディ)おふろが沸きました
ふろ温度変更			おふろの温度を○度に変更しました
ふろ湯量変更			おふろの湯量を変更しました
追いだき			追いだきをします
	台所リモコンで追いだきしたら	沸き上がりが近づくと	(ピピピ)もうすぐおふろが沸きます
		追いだき完了	(沸き上がりメロディ)おふろが沸きました
【浴室リモコン】たし湯			たし湯を開始します
【浴室リモコン】たし水			たし水を開始します
【台所リモコン】ふろ予約	【する】		設定しました
	【しない】		解除しました
【台所リモコン】床暖房	給湯トップ画面の【床暖房】	長押しして「入」	床暖房を開始します
		長押しして「切」	床暖房を停止します
ふろ配管クリーン	作動時		おふろの配管クリーンを開始します
通話			(呼び出し音)
【浴室リモコン】マイクロ温浴	【運転開始】		温浴を開始します
	【運転停止】		温浴を停止します
ミストサウナ運転開始※	浴室の温度が上がり、ミストサウナ入浴できる状態になったとき		【台所リモコン】(ピッピッピッ) ミストサウナの準備ができました

※ミストサウナ準備完了お知らせ機能に対応する浴室暖房乾燥機をお使いの場合。

大阪ガス

取扱説明書

無線LAN設定編

給湯暖房機
ガスふろ給湯器
後付構成用発電連係リモコン

リモコン型番

138-N420型

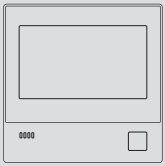
138-N421型

138-N422型

138-N423型

138-N424型

台所リモコン／発電リモコン



はじめに

ご使用前に

接続

リモコンからの設定・確認

困ったとき

ご参考

SHC807K

この取扱説明書の見かた

このたびは大阪ガスのリモコンセット／リモコンをお求めいただきまして、まことにありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があればお買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにお問い合わせください。
- この取扱説明書は、別冊の機器本体編の取扱説明書（保証書付）とリモコン操作編の取扱説明書、または発電リモコンのリモコン操作編の取扱説明書（保証書付）と併せて、いつでもご覧になれるところに保管してください。

リモコンと無線LANルーターを接続してできることに関する内容のみ記載しています

- その他のリモコン操作については、別冊「リモコン操作編」の取扱説明書で説明していますので、併せてお読みください。
- 浴室リモコンでは、無線LANに関する設定はできません。

この取扱説明書での機器の呼びかた

- 燃料電池発電ユニットを発電ユニット 、燃料電池発電ユニットと給湯機器を合わせたシステムをエネファームと呼びます。
- 後付構成用発電連係リモコンを発電リモコンと呼びます。

リモコン型番を確認してください

- リモコンの右下に記載されているリモコン型番をご確認のうえ、該当する内容をお読みください。
  138-N420型、138-N421型、138-N422型、138-N423型：台所リモコン
  138-N424型：発電リモコン
- トップ画面やメニュー画面はリモコンによって異なります。

絵表示の説明

しくみ	リモコンのしくみ	注意	ご注意ください
★ヒント	使いかたのヒント	▶参照	参照先 または 参照ページ

文中の（P○）の数字は参照ページを表します

説明中のリモコン表示画面は一例です

実際の表示画面は、設置状態や使用状況によって異なります。

もくじ

はじめに
この取扱説明書の見かた…… 2
もくじ…… 3
無線LANルーターと接続してできること …… 4
　使用できる無線LANルーター …… 5
　無線LAN通信についての注意 …… 5
　無線LANルーター使用時のセキュリティに関する注意… 5
　電波法に関する注意…… 5

ご使用前に
各部のなまえとはたらき（リモコン）…… 6
「無線LAN設定をおこなってください」表示について …… 7

接続
リモコンと無線LANルーターを接続する …… 8
リモコンとスマートフォンを接続する…… 14
外出先でエネファーム用アプリを使う設定をする
　＜宅外からの操作＞…… 18

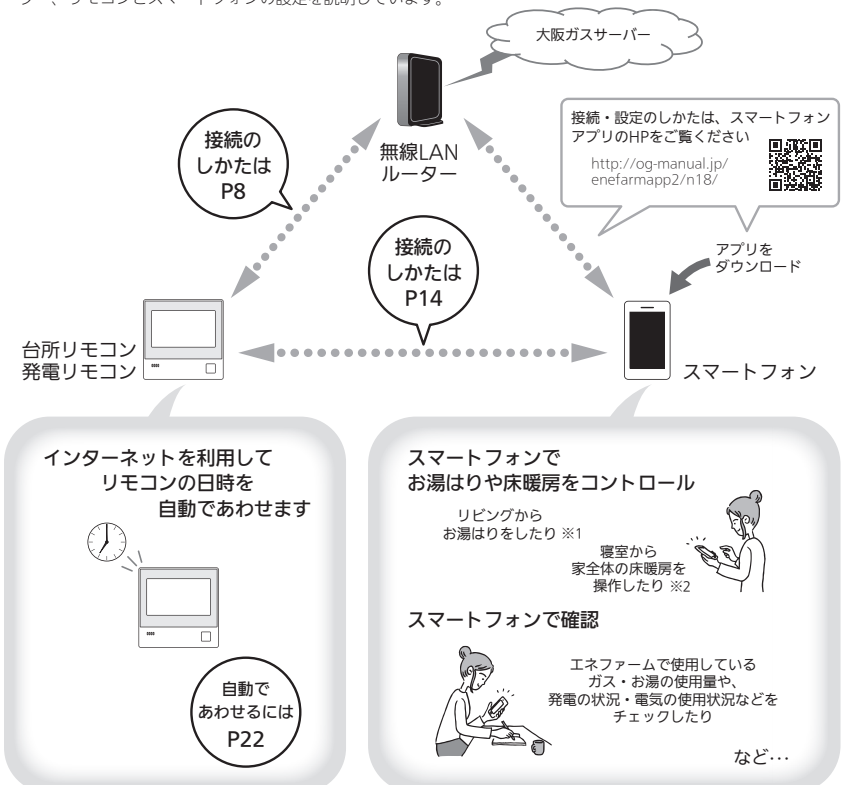
リモコンからの設定・確認
日時をあわせる…… 22
スマートフォンで設定した床暖房予約の内容をみる…… 24
台所リモコンとスマートフォンで設定した床暖房予約を
　すべて解除する…… 25
スマートフォンの接続をすべて解除する…… 26
通信機能をリセットする…… 28
設定情報を確認する…… 29

困ったとき
故障・異常かな？と思ったら…… 31

ご参考
アフターサービスについて…… 33
初期設定…… 34

無線LANルーターと接続してできること

●台所リモコン、発電リモコンを無線LANルーターに接続すると、インターネットを利用した下記に示すサービス等がご利用いただけます。ご利用にはお客さまによる設定が必要です。この取扱説明書では、リモコンと無線LANルーター、リモコンとスマートフォンの設定を説明しています。



※1 台所リモコンのON/OFFスイッチが「入」になっていないと、お湯はりできません。
※2 台所リモコンで操作する床暖房の場合や、2001年9月以降発売の床暖房リモコンで操作する床暖房の場合。

お知らせ

- サービスのご利用には常時接続のインターネット環境が必要となります。
- インターネット環境・無線LAN環境・スマートフォンはお客さまでご準備ください。
- ご使用のルーター、スマートフォン、通信環境によってはご利用できない場合があります。
- 台所リモコンまたは発電リモコンが大阪ガスサーバーと通信するため、インターネットの通信費がかかります。
- インターネット、スマートフォンのご利用に関わる料金はお客さまご自身でお支払いください。
- 燃料電池発電ユニットのソフトウェアを大阪ガスサーバーから自動的にダウンロードし、更新する場合があります。
- アプリのサービス内容などは予告なく変更することがあります。
- 宅外から給湯機器の遠隔操作をする場合、給湯機器に操作が反映されるまで最大10分程度時間がかかることがあります。（宅内でのスマートフォンアプリの操作は給湯機器に即時反映されます）
- 台所リモコンに故障表示を表示している場合は、スマートフォンで操作した内容が給湯機器に反映されないことがあります。

使用できる無線LANルーター

- IEEE802.11bまたはg,nに対応していること
  無線LANルーターの本体(側面や底面)に貼付されているシールや、パッケージの表示で確認できます。
  詳しくは、無線LANルーターの取扱説明書をご確認ください。
- DHCPサーバー機能を搭載していること
  無線LANルーターの取扱説明書でご確認ください。
- モバイルルーターやテザリングではご使用いただけません。

無線LAN通信についての注意

このリモコンの使用周波数帯（2.4GHz）では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）、特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、アマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- このリモコンを使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局、特定小電力無線局、アマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、このリモコンから移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合は、「無線LAN」の設定を【OFF】にし、販売店または、もよりの大阪ガスにお問い合わせください。
- その他、このリモコンから移動体識別用の特定小電力無線局かアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合は、販売店または、もよりの大阪ガスにお問い合わせください。
- このリモコンに表示した 2.4DS/OF4 は、次の内容を表します。

2.4	使用周波数帯域が2.4GHz帯であることを表します
DS/OF	変調方式が、DS-SS（直接拡散）方式およびOFDM（直交波周波数分割多重）方式であることを表します
4	想定される干渉距離が40m以下であることを表します
▬▬▬	使用周波数の全帯域を使用し、かつ、移動体識別装置の帯域の回避が可能であることを表します

無線LANルーター使用時のセキュリティに関する注意

無線LANルーターをご使用になる前に、無線LANルーターのセキュリティに関する設定を「WPA / WPA2」「WPA2」「WPA」の暗号化方式でおこなってください。これら以外のセキュリティ設定をおこなうと、無線LANルーターに接続できない場合があります。

無線LANルーターのセキュリティに関する設定をおこなっていない場合、以下のようなセキュリティ問題が発生する可能性があります。

悪意ある第三者が、無断で個人のネットワークへアクセスし、
- 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏えい）
- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- 傍受した通信内容を書き替えて発信する（改ざん）
- コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

などの行為をされてしまう

本件のために生じた損害について、当社に責めのある場合を除き、当社は一切の責任を負い兼ねますのであらかじめご了承ください。

電波法に関する注意

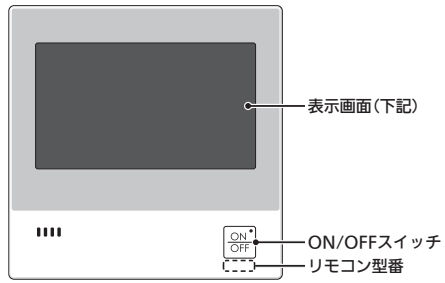
このリモコンは、電波法に基づく特定小電力無線機器として、技術基準適合証明を受けています。したがって、このリモコンを使用するときに無線局の免許は必要ありません。

- 分解、改造をしないでください。分解、改造は法律で禁止されています。
  このリモコンは、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けています。その証明となる「技適マーク」はリモコンで確認できます。（P30）
- このリモコンは日本国外での電波法には準じていません。日本国内でご使用ください。

各部のなまえとはたらき（リモコン）

- 下記の表示画面は説明用です。実際は、運転の状態によって、異なる表示をします。
- 無線LAN操作に関する説明のみ記載しています。

● 台所リモコン ＜別売品＞　リモコン型番：138-N420型、138-N421型、138-N422型、138-N423型
● 発電リモコン ＜別売品＞　リモコン型番：138-N424型

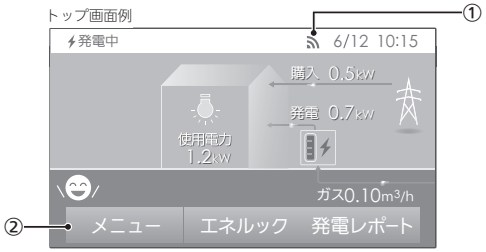


台所リモコンの表示画面

例：138-N420型の給湯トップ画面

発電リモコンの表示画面

トップ画面例



① 無線LAN状態表示

	無線LANルーター・サーバーに接続しています
	無線LANルーターとは接続していますが、サーバーと通信できていません（P31「大阪ガスサーバーとの接続」）
圏外	無線LANルーターの圏外になっているか、無線LANルーターとの接続が切断されています（P31「無線LANルーターとの接続」）
（非表示）	●無線LANルーターとの接続設定がされていません（P31「無線LANルーターとの接続」） ●無線LANルーターとの接続設定をしていても、【音・その他メニュー】の「無線LAN」が【OFF】の場合は非表示になります

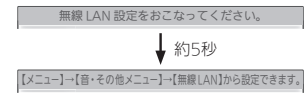
② メニュースイッチ
無線LANに関する設定や確認の操作は、まず【メニュー】をタッチします。

③【台所リモコンのみ】画面切替スイッチ

「無線LAN設定をおこなってください」表示について

無線LANルーターと接続するまでお知らせ表示をします

リモコンと無線LANルーターを接続するまでは、トップ画面上方に右記のようなお知らせをくりかえし表示します。（状況によっては、あいだに違うお知らせ表示をはさむこともあります）
P8～13の方法でリモコンと無線LANルーターを接続すると、お知らせ表示は消えます。



■ 無線LANルーターと接続するまでのあいだ、一時的に無線LAN設定お知らせ表示を消したいときは

「無線LAN」の設定を【OFF】にすることで消えます

台所リモコンの給湯トップ画面 または 発電リモコンのトップ画面で【メニュー】→→【音・その他メニュー】→▼でページを送る→【無線LAN】→「無線LAN」を【OFF】にする

※無線LANルーターと接続する際には「無線LAN」を【ON】に戻してください。
（【OFF】の状態では接続できません）

しくみ
●ON/OFFスイッチの「入」「切」に関係なく、設定できます。

リモコンと無線LANルーターを接続する

●操作前に必ず以下の内容をご確認いただき、同意いただいた上で、無線LANルーターとの接続を実施してください。

> 無線LANルーターに接続すると、機器の稼働状況や機器が計測したエネルギーデータなどをサーバーへ自動的に送信します。これらの情報はエネファームの運転状況の見守りや、商品、サービスの開発・改良などの目的で使用されます。

準備

①日時あわせ（P22）をしておく
②無線LANルーターに自動接続設定用のプッシュボタンがあるかどうか確認しておく
（自動接続設定用のプッシュボタンの有無により、あとの手順が異なります）
③無線LANルーターの電源を入れる

▶参照
●無線LANルーターの自動接続設定用のプッシュボタンについては、無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。

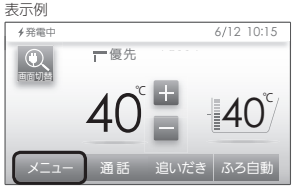
手順

1

台所リモコンの場合

①給湯トップ画面で【メニュー】をタッチし

表示例

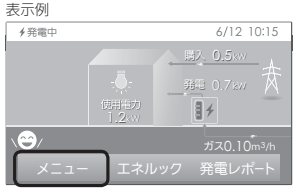


②【音・その他メニュー】をタッチする

発電リモコンの場合

①トップ画面で【メニュー】をタッチし

表示例



②【音・その他メニュー】をタッチする

》しくみ
●ON/OFFスイッチの「入」「切」に関係なく、設定できます。
★ヒント
●画面が黒くなっている場合は、画面をタッチし、必要に応じて【画面切替】をタッチして給湯トップ画面にしてください。

2 ①▼でページを送って【無線LAN】をタッチし

②無線LANが【ON】であることを確認する

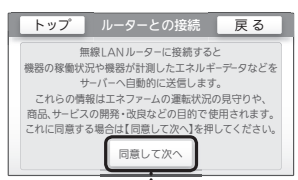
★ヒント
●【OFF】になっている場合は【ON】にしてください。

3 ①無線LAN設定の▶をタッチし

②ルーターとの接続の▶をタッチする

★ヒント
●「ルーターとの接続」の【▶】がグレーになり設定ができないときは、手順2の②で「無線LAN」が【ON】になっているか確認してください。

4 表示内容を確認し、【同意して次へ】をタッチする



無線LANルーターに自動接続設定用のプッシュボタンがある場合
↓
P10「簡単接続」の手順5へ

無線LANルーターに自動接続設定用のプッシュボタンがない場合／わからない場合
↓
P12「検索接続」の手順5へ

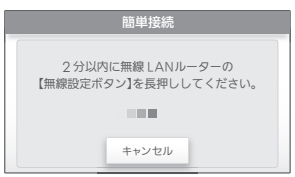
（つづく）

リモコンと無線LANルーターを接続する　（つづき）

● 簡単接続（無線LANルーターに自動接続設定用のプッシュボタンがある場合）

5 ①簡単接続の▶をタッチし　②【実行】をタッチする

6 2分以内に、無線LANルーターの自動接続設定用のプッシュボタンを長押しする



▶参照
●ボタンの操作方法（長押しのタイミングなど）は、無線LANルーターによって異なります。無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。

7 この画面になったら【OK】をタッチする

【無線LANルーターとの接続 完了】

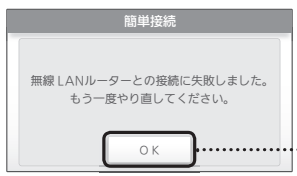
》しくみ
●無線LANルーターの機種や電波状態によって、つながるまでの時間は異なります。
●無線LANルーターにつながると、トップ画面に無線LAN状態表示を表示します。

■ 接続に失敗したとき

①次のことを確認する

- 無線LANルーターの電源が切れていないか →電源を入れる
- 無線LANルーターやリモコンの近くで、電子レンジが動作していないか
  →電子レンジが動作していないときに接続操作をする
- 無線LANルーターがリモコンと離れすぎていないか
  →無線LANルーターがつながる場所に無線LANルーターを移動させる
- 無線LANルーターのDHCP機能を「無効」にしていないか
  →DHCP機能を「有効」にする

②【OK】をタッチし、再度P10の手順5からやり直す



手順5の画面に戻ります

★ヒント
●①の内容を確認しても接続できない場合は、「検索接続」(P12)で接続してください。
それでもなお接続できない場合は、無線LANルーターが正常に動作しているか確認してください。また、近くに電波を妨害するものがある可能性があります。無線LANルーターの取扱説明書やホームページなどをご覧ください。

（つづく）

リモコンと無線LANルーターを接続する　（つづき）

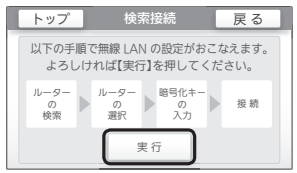
● 検索接続（無線LANルーターに自動接続設定用のプッシュボタンがない／わからない場合）

5 無線LANルーターのSSIDと暗号化キーを確認する

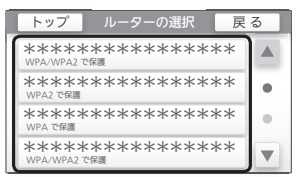
▶参照
●無線LANルーターのSSID・暗号化キーについては、無線LANルーターの本体または取扱説明書をご覧ください。

6 ①検索接続の▶をタッチし

②【実行】をタッチする



7 接続したい無線LANルーターのSSIDを探してタッチする



しくみ
●暗号化方式がWEP方式の無線LANルーターや暗号化されていない無線LANルーターは、表示されません。
●実際の画面では、＊＊＊の部分はお客さまの環境で受信しているSSIDが表示されます。

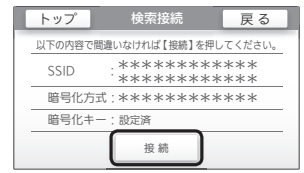
8 ①無線LANルーターの暗号化キーを入力し

【切替】で入力文字が「小文字」→「記号1」→「記号2」→「大文字」に切り替わります

②【決定】をタッチして確定する

※【決定】がグレーになりタッチできない場合は、入力に誤りがないか確認してください。

9 ①内容が間違いないか確認してから【接続】をタッチし



②この画面になったら【OK】をタッチする

【無線LANルーターとの接続 完了】

しくみ
●無線LANルーターの機種や電波状態によって、接続時間は異なります。
●無線LANルーターにつながると、トップ画面に無線LAN状態表示を表示します。
●実際の画面では、＊＊＊の部分はお客さまの環境で受信しているSSIDと暗号化方式が表示されます。

■ 接続に失敗したとき
■ 無線LANルーターが見つからないとき

①次のことを確認する

- 無線LANルーターの電源が切れていないか →電源を入れる
- 無線LANルーターやリモコンの近くで、電子レンジが動作していないか →電子レンジが動作していないときに接続操作をする
- 無線LANルーターがリモコンと離れすぎていないか →無線LANルーターがつながる場所に無線LANルーターを移動させる
- 暗号化キーを間違えていないか
- 無線LANルーターのDHCP機能を「無効」にしていないか →DHCP機能を「有効」にする

②【OK】をタッチし、再度P12の手順6からやり直す

→ 手順6の画面に戻ります

→ 手順6の画面に戻ります

★ヒント
●①の内容を確認してもなお接続できない場合や、無線LANルーターが見つからないことが続く場合は、無線LANルーターが正常に動作しているか確認してください。また、近くに電波を妨害するものがある可能性があります。無線LANルーターの取扱説明書やホームページなどをご覧ください。

リモコンとスマートフォンを接続する

準備

①トップ画面に無線LAN状態表示が出ていることを確認する
②スマートフォンと無線LANルーターを接続する
③スマートフォンにエネファーム用アプリをダウンロードし、アプリを立ち上げる

▶参照
●スマートフォン側の設定・操作については、スマートフォンアプリのHP（http://og-manual.jp/enefarmapp2/n18/）をご覧ください。

注意
●リモコンとスマートフォンは、同じ無線LANルーターの同じSSIDに接続してください。

手順

1

台所リモコンの場合

①給湯トップ画面で【メニュー】をタッチし

表示例

②【音・その他メニュー】をタッチする

発電リモコンの場合

①トップ画面で【メニュー】をタッチし

表示例

②【音・その他メニュー】をタッチする

しくみ
●ON/OFFスイッチの「入」「切」に関係なく、設定できます。

★ヒント
●画面が黒くなっている場合は、画面をタッチし、必要に応じて【画面切替】をタッチして給湯トップ画面にしてください。

2

①▼でページを送って【無線LAN】をタッチし

②無線LANが【ON】であることを確認する

★ヒント
●【OFF】になっている場合は【ON】にし、無線LAN状態表示が表示されるのを確認してください。（表示されるまでに多少時間がかかります）

3

①無線LAN設定の▶をタッチし

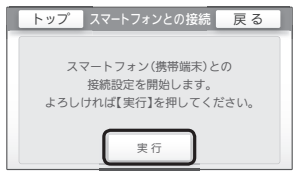
②スマートフォンとの接続の▶をタッチする

台所リモコンの表示例

しくみ
●「スマートフォンとの接続」の【▶】がグレーになり設定ができないときは、手順2の②で「無線LAN」が【ON】になっているか確認してください。

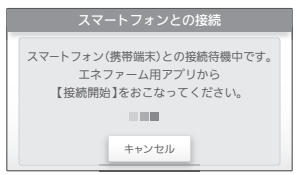
4

【実行】をタッチする



5

3分以内に、スマートフォンのエネファーム用アプリで「エネファーム接続設定」の「接続開始」を実行する

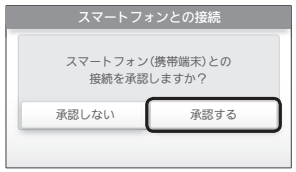


しくみ
●スマートフォンの操作をせずに約3分経過すると、接続失敗画面になります。

（つづく）

リモコンとスマートフォンを接続する(つづき)

6 ①この画面が出たら【承認する】をタッチし



②【OK】をタッチする

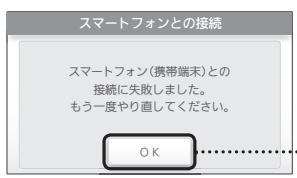
【スマートフォンとの接続 完了】

■ 接続に失敗したとき

①次のことを確認する

- リモコンとスマートフォンは、同じ無線LANルーターのSSIDに接続されているか
  →同じ無線LANルーターのSSIDに接続する
- 無線LANルーターやリモコン・スマートフォンの近くで、電子レンジが動作していないか
  →電子レンジが動作していないときに接続操作をする
- 無線LANルーターがリモコンやスマートフォンと離れすぎていないか
  →無線LANルーターがつながる場所に無線LANルーターを移動させる

②【OK】をタッチし、再度P15の手順4からやり直す



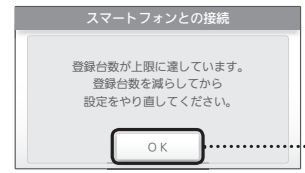
→ 手順4の画面に戻ります

★ヒント
- リモコンと接続した無線LANルーターのSSIDは、P29「設定情報を確認する」をご覧ください。
- ①の内容を確認してもなお接続できない場合は、以下を確認してください。
  - ・無線LANルーターが正常に動作しているか確認してください。また、近くに電波を妨害するものがある可能性があります。無線LANルーターの取扱説明書やホームページなどをご覧ください。
  - ・それでも解決しない場合は、大阪ガスグッドライフコールにお問い合わせください。

■「登録台数が上限に達しています」の画面を表示したとき

①スマートフォンのエネファーム用アプリで、不要な登録を解除する

②【OK】をタッチし、再度P15の手順4からやり直す



→ 手順4の画面に戻ります

≫しくみ
- リモコンとスマートフォンの接続は、10台まで可能です。
  スマートフォンの機種変更などで登録が増え、11台目を接続設定しようとすると、この画面になります。

▶参照
- P26「スマートフォンとの接続をすべて解除する」でも解除できます。

外出先でエネファーム用アプリを使う設定をする <宅外からの操作>

●外出先(無線LANルーターの圏外)で、エネファーム用アプリでふろや床暖房の操作をおこなうには、この設定が必要です。
※発電リモコン138-N424型の場合は、この設定はできません。

準備

日時あわせ(P22)、リモコンと無線LANルーターの接続(P8)、リモコンとスマートフォンの接続(P14)をしておく

手順

1 ①給湯トップ画面で【メニュー】をタッチし

表示例

②【音・その他メニュー】をタッチする

2 ①▼でページを送って【無線LAN】をタッチし

②無線LANが【ON】であることを確認する

3 無線LAN設定の▶をタッチする

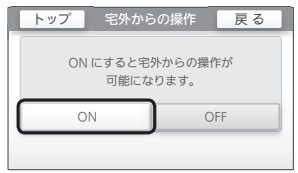
》しくみ
●ON/OFFスイッチの「入」「切」に関係なく、設定できます。

★ヒント
●画面が黒くなっている場合は、画面をタッチし、必要に応じて【画面切替】をタッチして給湯トップ画面にしてください。

★ヒント
●【OFF】になっている場合は【ON】にし、無線LAN状態表示が表示されるのを確認してください。(表示されるまでに多少時間がかかります)

4 ①宅外からの操作の▶をタッチし

②【ON】をタッチする



【宅外からの操作設定 完了】

》しくみ
●「宅外からの操作」の【▶】がグレーになり設定ができないときは、下記を確認してください。
・手順2の②で「無線LAN」が【ON】になっているか
・リモコンと無線LANルーターが接続されているか(P6「①無線LAN状態表示」)

お知らせ
●アプリがしばらく使用されなかった場合、「宅外からの操作」が自動で【OFF】になることがあります。

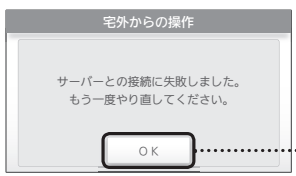
(つづく)

■ 接続に失敗したとき

①次のことを確認する

- 無線LANルーターの電源が切れていないか →電源を入れる
- トップ画面に無線LAN状態表示が出ている場合
  →無線LANルーターのLANケーブルを確認し、外れていたら接続する
  外れていなければ、ご使用の無線LANルーターに接続されている他の機器が正常に無線LAN通信できているか確認する
- 無線LANルーターやリモコンの近くで、電子レンジが動作していないか
  →電子レンジが動作していないときに接続操作をする
- 停電などで日時が「- -/- -　- - : - -」になっていないか →日時をあわせる（P22）

②【OK】をタッチし、再度P19の手順4②からやり直す

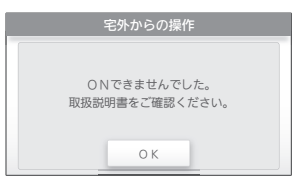


手順4②の画面に戻ります

★ヒント
- ①の内容を確認してもなお接続できない場合は、無線LANルーターが正常に動作しているか確認してください。また、近くに電波を妨害するものがある可能性があります。無線LANルーターの取扱説明書やホームページなどをご覧ください。

■「ONできませんでした」と表示されたとき

大阪ガスグッドライフコールにご連絡ください



日時をあわせる

●日時あわせは、3つの方法があります。
方法① 手動であわせる（別冊「リモコン操作編」にも説明があります）
方法② 1日1回、自動的にインターネットの日付と時刻を取得する
方法③ 現時点のインターネットの日付と時刻をすぐに取得する
※方法②、方法③を設定するには、リモコンと無線LANルーターの接続（P8）が必要です。

手順

1

台所リモコンの場合

①給湯トップ画面で【メニュー】をタッチし

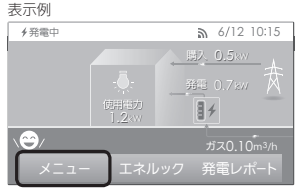
表示例

②【音・その他メニュー】をタッチする

発電リモコンの場合

①トップ画面で【メニュー】をタッチし

表示例



②【音・その他メニュー】をタッチする

2 【日時あわせ】をタッチする

お知らせ

●停電のあとやエネファーム・発電ユニットの電源が切れたあとは、再通電したときに日時がリセットされている場合がありますので、日時をあわせ直してください。（手順3で「ネットワーク日時に同期」を【有効】に設定している場合は、再通電したときに自動で日時あわせされます）

しくみ
●ON/OFFスイッチの「入」「切」に関係なく、設定できます。

★ヒント
●画面が黒くなっている場合は、画面をタッチし、必要に応じて【画面切替】をタッチして給湯トップ画面にしてください。

3 設定したい項目をタッチする

方法① 手順4へ

方法②
【有効】1日1回自動的に日時情報を取得
【無効】日時情報の取得を自動ではしない

方法③
タッチすると、すぐに日時情報を取得して日時をあわせます。

【方法②③ 設定完了】

しくみ
●方法②と方法③はインターネット・無線LANルーターと接続する必要があります。（P8）
●「ネットワーク日時に同期」の【有効】【無効】、「ネットワーク日時に更新」の【今すぐ更新】がグレーになり設定ができないときは、下記を確認してください。
・「無線LAN」が【ON】になっているか
・リモコンと無線LANルーターが接続されているか（P6「①無線LAN状態表示」）

4 方法①の場合

①日付と時刻を入力し

それぞれのカーソルをタッチしてから数字をタッチして入力

②【決定】をタッチして確定する

【日時あわせ 完了】

しくみ
●【決定】をタッチしないと、日時あわせは完了しません。
●空白欄があると、【決定】をタッチできません。

■ 方法③【今すぐ更新】で「日時情報の更新に失敗しました」という表示が出たとき

①次のことを確認する

●無線LANルーターの電源が切れていないか →電源を入れる
●無線LANルーターやリモコンの近くで、電子レンジが動作していないか →電子レンジが動作していないときに接続操作をする
●無線LANルーターがリモコンと離れすぎていないか →無線LANルーターがつながる場所に無線LANルーターを移動させる

②再度、【今すぐ更新】をタッチする

★ヒント
●①の内容を確認して再操作してもなお表示が出る場合は、無線LANルーターが正常に動作しているか確認してください。また、近くに電波を妨害するものがある可能性があります。無線LANルーターの取扱説明書やホームページなどをご覧ください。

台所リモコン138-N420型、138-N421型、138-N422型、138-N423型の場合

スマートフォンで設定した床暖房予約の内容をみる

●スマートフォンで設定した床暖房予約の内容を、台所リモコンで確認できます。
（床暖房リモコンで設定した床暖房予約の内容は、床暖房リモコンのみで確認できます）

手順

1 ①給湯トップ画面で【メニュー】をタッチし、
【音・その他メニュー】をタッチする
②▼でページを送って【無線LAN】をタッチする

2 ①無線LAN設定の▶をタッチし　②▼でページを送って床暖房予約の▶をタッチする

表示例

3 床暖房予約確認の▶をタッチする

表示例

予約していると
を表示します

床暖房が2か所までの場合は
ここの表示はしません

しくみ
●ON/OFFスイッチの「入」「切」に関係なく、設定できます。

★ヒント
●画面が黒くなっている場合は、画面をタッチし、必要に応じて【画面切替】をタッチして給湯トップ画面にしてください。

しくみ
●台所リモコンで設定した床暖房予約の内容も表示します。

お知らせ

●台所リモコンで設定した床暖房予約と、スマートフォンで設定した床暖房予約の内容は、同期します。
●床暖房リモコンがある床暖房の場合、床暖房予約は、スマートフォン・床暖房リモコンそれぞれで個別の予約時刻を記憶しますので、どちらか一方で予約してください。両方から予約すると、予約どおりに運転しない場合があります。

台所リモコン138-N420型、138-N421型、138-N422型、138-N423型の場合

台所リモコンとスマートフォンで設定した床暖房予約をすべて解除する

●台所リモコンとスマートフォンで設定した床暖房予約の内容を、台所リモコンからすべて解除（リセット）することができます。

手順

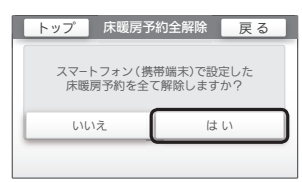
1 ①給湯トップ画面で【メニュー】をタッチし、
【音・その他メニュー】をタッチする
②▼でページを送って【無線LAN】をタッチする

2 ①無線LAN設定の▶をタッチし　②▼でページを送って床暖房予約の▶をタッチする

表示例

3 床暖房予約全解除の▶をタッチする

4 【はい】をタッチする



【床暖房予約全解除 完了】

しくみ
●ON/OFFスイッチの「入」「切」に関係なく、設定できます。

★ヒント
●画面が黒くなっている場合は、画面をタッチし、必要に応じて【画面切替】をタッチして給湯トップ画面にしてください。

お知らせ

●床暖房リモコンで設定した床暖房予約は、この操作では解除できません。

スマートフォンの接続をすべて解除する

- リモコンに接続されているすべてのスマートフォンの接続を解除できます。
  個別の接続解除はスマートフォンでおこなってください。
- すべてのスマートフォンとの接続が解除されると、スマートフォンと台所リモコンで設定した床暖房予約はすべて解除されます。

手順

1

台所リモコンの場合

①給湯トップ画面で【メニュー】をタッチし

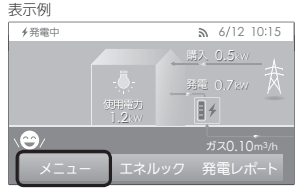
表示例

②【音・その他メニュー】をタッチする

発電リモコンの場合

①トップ画面で【メニュー】をタッチし

表示例



②【音・その他メニュー】をタッチする

2

①▼でページを送って【無線LAN】をタッチし

②無線LANが【ON】であることを確認する

しくみ
- ON/OFFスイッチの「入」「切」に関係なく、設定できます。

★ヒント
- 画面が黒くなっている場合は、画面をタッチし、必要に応じて【画面切替】をタッチして給湯トップ画面にしてください。

★ヒント
- 【OFF】になっている場合は【ON】にし、無線LAN状態表示が表示されるのを確認してください。(表示されるまでに多少時間がかかります)

3

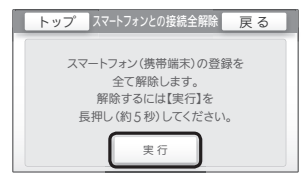
①無線LAN設定の▶をタッチし

②スマートフォンとの接続全解除の▶をタッチする

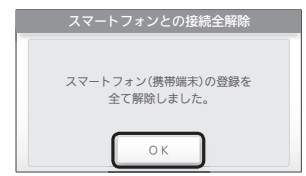
しくみ
- 「スマートフォンとの接続全解除」の【▶】がグレーになり設定ができないときは、手順2の②で「無線LAN」が【ON】になっているか確認してください。

4

①【実行】を長押し(約5秒間)し



②【OK】をタッチする



【接続全解除 完了】

通信機能をリセットする

- トップ画面に無線LAN状態表示が表示されているにも関わらず、通信ができない場合や、考えられる処置をしてみてもどうしても通信ができない場合に、下記の手順で通信機能のリセットをおこなってください。

手順

1 ①台所リモコンでは給湯トップ画面で、
発電リモコンではトップ画面で
【メニュー】をタッチし、【音・その他メニュー】をタッチする
②▼でページを送って【無線LAN】をタッチする

しくみ
- ON/OFFスイッチの「入」「切」に関係なく、設定できます。

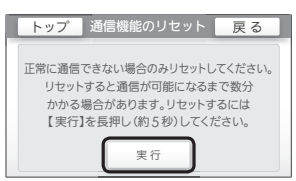
★ヒント
- 画面が黒くなっている場合は、画面をタッチし、必要に応じて【画面切替】をタッチして給湯トップ画面にしてください。

2 ①無線LAN設定の▶をタッチし　②▼でページを送って※
通信機能のリセットの
▶をタッチする

※138-N424型は最初のページに表示します

表示例

3 【実行】を長押し（約5秒）する



4 リセット後、トップ画面に無線LAN状態表示が表示されているのを確認する

それでも通信できない場合は、
大阪ガスグッドライフコールに連絡してください

設定情報を確認する

- 接続に失敗したときや、お問い合わせの際などに必要な設定情報を確認できます。
- リモコンと接続した無線LANルーターのSSIDを確認するには「接続ルーター情報」、リモコンと接続したスマートフォンの数を確認するには「接続UUIDリスト」をご覧ください。

手順

1 ①台所リモコンでは給湯トップ画面で、
発電リモコンではトップ画面で
【メニュー】をタッチし、【音・その他メニュー】をタッチする
②▼でページを送って【無線LAN】をタッチする

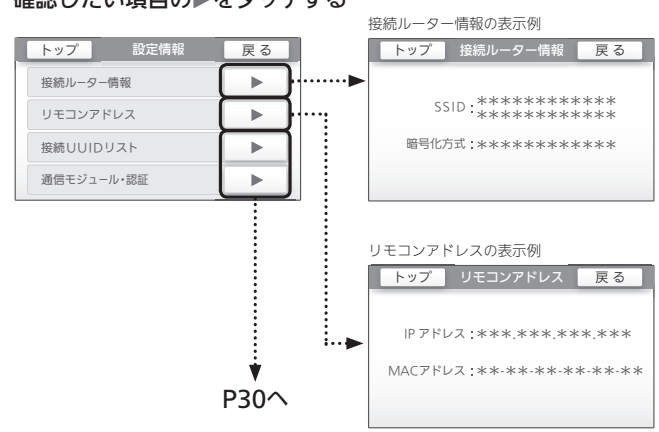
しくみ
- ON/OFFスイッチの「入」「切」に関係なく、設定できます。

★ヒント
- 画面が黒くなっている場合は、画面をタッチし、必要に応じて【画面切替】をタッチして給湯トップ画面にしてください。

2 設定情報の▶をタッチする

表示例

3 確認したい項目の▶をタッチする

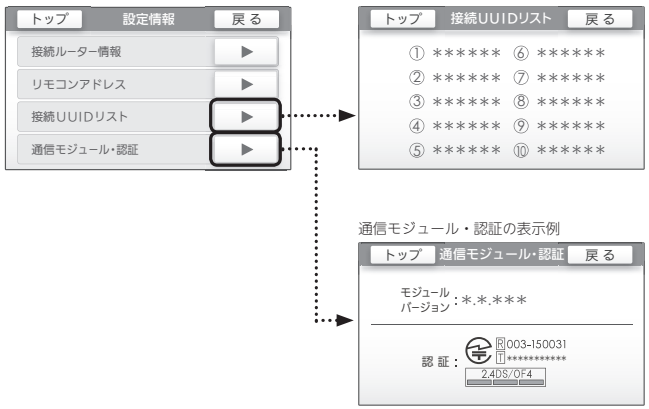


※「＊」には英数字が表示されます。また、表示例と桁数が異なる場合があります。

（つづく）

設定情報を確認する（つづき）

3 （前ページからのつづき）
確認したい項目の▶をタッチする



しくみ
- UUIDとは、スマートフォンを識別するIDです。
  接続されているスマートフォンの数だけ表示されます。

参照
- P5「無線LAN通信についての注意」「電波法に関する注意」

※「*」には英数字が表示されます。また、表示例と桁数が異なる場合があります。

故障・異常かな？と思ったら

- 機器本体編・リモコン操作編の取扱説明書の内容も併せてお読みください。

絵表示の説明　❓：こんなときは（状況）　■：こんなことが考えられます（原因）　➡：こうしてください（処置）

無線LANルーターとの接続

❓ 無線LAN状態表示が表示されない

- ■ リモコンと無線LANルーターが接続設定されていないと、無線LAN状態表示は表示されません。
  ➡無線LANルーターと接続する。（P8）
- ■ 無線LANルーターと接続していても、無線LANの設定が「OFF」になっていると無線LAN状態表示は表示されません。
  ➡無線LANの設定を「ON」にする。（P8）

❓ 無線LANルーターとの接続に失敗した

- ■ 無線LANルーターの電源が切れている。
  ➡無線LANルーターの電源を入れる。
- ■ 無線LANルーターが正常に動作していない。
  ➡同じ無線LANルーターを使っている機器がインターネットに接続できているか確認する。
  接続できていない場合は、無線LANルーターに異常がないか確認する。
- ■ 無線LANルーターやリモコンの近くで、電子レンジを使用している。
  ➡電子レンジを使用していないときに操作をする。
- ■ 無線LANルーターがリモコンと離れすぎている。
  ➡無線LANルーターがつながる場所に無線LANルーターを移動させる。
- ■ 無線LANルーターのDHCP機能を「無効」にしている。
  ➡DHCP機能を「有効」にする。

❓ 無線LANルーターの検索接続で、検索した無線LANルーターのSSIDが文字化けしている

- ■ SSIDを日本語に設定している無線LANルーターと接続すると、文字化けする場合があります。
  ➡異常ではありません。
  SSIDが文字化けしていても、暗号化キーを入力すれば接続できます。

❓ 無線LANルーターの検索接続で、無線LANルーターのSSIDが表示されない

- ■ 無線LANルーターでステルス設定にしている。
  ➡無線LANルーターの取扱説明書やホームページなどを参考に、ステルス設定を解除する。

❓ 無線LAN状態表示が「圏外」になっている

- ■ 電子レンジなどの強い電波を発するものを使用していると、通信が切れる場合があります。
  ➡異常ではありません。
  電子レンジなどを使用していないときに、再度確認する。
- ■ 無線LANルーターを交換した。（新しい無線LANルーターとリモコンとの接続設定をしていないと「圏外」表示が出ます）
  ➡新しい無線LANルーターと接続する。（P8）
- ■ 無線LANルーターの異常の可能性があります。
  ➡無線LANルーターに異常がないか確認する。
- ■ リモコンが無線通信に必要なソフトウェアを自動的に更新しているときなど、一時的に通信ができない場合があります。
  ➡少し時間をおいて再度確認する。

無線LAN通信

❓ 無線LAN状態表示が になっているのに、通信ができない
考えられる処置をしてみたが通信ができない

- ■ 外部の原因も考えられますが、念のためリモコン側のリセットをしてみてください。
  ➡「通信機能のリセット」をする。（P28）

リモコンとスマートフォンとの接続

❓ リモコンとスマートフォンの接続に失敗した

- ■ リモコンとスマートフォンが、同じ無線LANルーターのSSIDに接続されていない。
  ➡同じ無線LANルーターのSSIDに接続する。
- ■ 対象ではないスマートフォンアプリを使用している。
  ➡対象のスマートフォンアプリを使用する。（P4）
- ■ 無線LAN状態表示が「圏外」になっている。
  ➡このページの「無線LANルーターとの接続」の項目を確認する。
- ■ 無線LAN状態表示が になっている。
  ➡このページの「大阪ガスサーバーとの接続」の項目を確認する。

大阪ガスサーバーとの接続

❓ 無線LAN状態表示が になっている

- ■ 日時が設定されていない。
  ➡日時あわせをする。（P22）
- ■ 無線LANルーターのLANケーブルが外れている。
  ➡LANケーブルが外れていれば接続する。
- ■ メンテナンス等で一時的にサーバーに接続できない場合があります。
  ➡少し時間をおいて再度確認する。
- ■ 無線LANルーターが正常に動作していない。
  ➡同じ無線LANルーターを使っている機器がインターネットに接続できているか確認する。
  接続できていない場合は、無線LANルーターに異常がないか確認する。
- ■ 契約されているインターネットに障害が発生している。
  ➡ご使用の無線LANルーターに接続されている他の機器が正常に無線LAN通信できていない場合は、プロバイダーに問い合わせる。

【台所リモコンのみ】スマートフォンからの操作

❓ スマートフォンからふろ自動ができない

- ■ 台所リモコンのON/OFFスイッチが「切」になっていると、スマートフォンからのふろ自動操作はできません。
  ➡台所リモコンのON/OFFスイッチを「入」にしておく。
- ■ 給湯機器に何らかの不具合が起きている場合は、ふろ自動ができないことがあります。
  ➡台所リモコンに故障表示が出ていないか確認し、出ている場合は機器本体編の取扱説明書の該当ページをご覧ください。

（つづく）

故障・異常かな？と思ったら（つづき）

【台所リモコンのみ】スマートフォンからの操作（つづき）

スマートフォンからふろ予約・床暖房予約ができない

■台所リモコンの日時が未設定の場合は、ふろ予約や床暖房予約はできません。
➡日時あわせをする。（P22）

台所リモコンの操作をしていないのに音が鳴った、画面が変わった

■スマートフォンで設定操作をすると、台所リモコンが作動し、「ピピッ 設定が変更されました」と音声でお知らせし、「外部からの操作により設定が変更されました」と画面に表示します。
➡異常ではありません。

スマートフォンから床暖房の運転ができない

■給湯機器に何らかの不具合が起きている場合は、床暖房が作動しないことがあります。
➡台所リモコンまたは床暖房リモコンに故障表示が出ていないか確認し、出ている場合は機器本体編の取扱説明書の該当ページをご覧ください。

スマートフォンで設定した床暖房予約が、時間どおりに作動しない

■スマートフォンで床暖房予約の設定中に、「スマートフォンとの接続全解除」をおこなうと、予約も解除されます。
➡スマートフォンで予約時刻を設定し直す。

■床暖房リモコンからも予約している。
※床暖房リモコンとスマートフォンの予約時刻（入時刻・切時刻）は、それぞれで個別の予約時刻を記憶しています。
➡床暖房リモコンまたはスマートフォンのどちらか一方で床暖房予約をする。

■スマートフォンで床暖房予約の予約①、予約②の時間帯を重複して設定した場合、入時刻・切時刻とも①②の早いほうが優先されるため、遅いほうの時間帯が無効になる場合があります。
➡異常ではありません。

■スマートフォンで設定した予約①の入時刻と予約②の切時刻（または予約①の切時刻と予約②の入時刻）が同じ場合、入時刻が優先されるため、意図した時刻に床暖房が切れない場合があります。
➡異常ではありません。

■給湯機器に何らかの不具合が起きている場合は、床暖房が作動しないことがあります。
➡台所リモコンに故障表示が出ていないか確認し、出ている場合は機器本体編の取扱説明書の該当ページをご覧ください。

その他

床暖房が予約どおりに運転・停止しない

■【床暖房リモコンで予約している場合】
スマートフォンからも予約している。
※スマートフォンと床暖房リモコンの予約時刻（入時刻・切時刻）は、それぞれで個別の予約時刻を記憶しています。
➡スマートフォンまたは床暖房リモコンのどちらか一方で床暖房予約をする。

アフターサービスについて

サービスを依頼されるとき

- リモコンに関するサービスおよび保証は発電ユニットに準じますので、「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書・保証書をご覧ください。
- この取扱説明書の「故障・異常かな？と思ったら」と別冊「かんたん接続ガイド」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

移設される場合

移設作業はお客さま自身でおこなわず、販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。
エネファーム用アプリは、大阪ガスのエネファームのフルメンテナンスサポート対象エリア内でのみ、使用可能です。

初期設定

- 無線LANに関する内容のみ記載しています。
- 「全設定初期化」の内容・方法については、リモコン操作編の「メニューからの運転・設定」をご覧ください。
- 転居される際は、「全設定初期化」をおこない、お客さまの無線LANルーターやスマートフォンの情報をリモコンから削除してください。

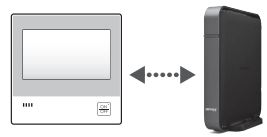
メニュー	項目			初期設定（工場出荷時）	「全設定初期化」で初期設定に戻る項目
音・その他メニュー	日時あわせ	日付と時刻		（設定なし）	ー
		ネットワーク日時に同期		有効	○
		ネットワーク日時に更新		ー	ー
	無線LAN			ON	○
	無線LAN設定	ルーターとの接続	簡単接続	ー	○
			検索接続	ー	○
		スマートフォンとの接続		ー	○
		宅外からの操作※1		OFF	○
		スマートフォンとの接続全解除		ー	ー
		床暖房予約※2	床暖房予約確認	ー	○
			床暖房予約全解除	ー	ー
		通信機能のリセット		ー	ー
	設定情報	接続ルーター情報		SSID：未接続	○
				暗号化方式：未接続	○
		リモコンアドレス		IPアドレス：未接続	○
				（そのリモコンのMACアドレス）	ー
		接続UUIDリスト		（なし）	○
		通信モジュール・認証		ー	ー

※1 発電リモコン138-N424型の場合は表示しません。
※2 台所リモコンの場合で、対応する床暖房がある場合に表示します。

＊memo＊

無線LAN かんたん接続ガイド

大阪ガス



リモコンを無線LANルーターに接続すれば、こんなことができます。

遠隔操作

外出先から
スマートフォンで
お湯はりや床暖房の
オン･オフができます※

エネルギーの見える化

電気使用量や発電量など
エネルギーの状況が
外出先でも
一目でわかります

エネファームの見守りサービス

エネファームに
異常が発生した場合
お知らせします

※後付構成用発電連係リモコンでは
できません。

スマートフォンアプリの詳細はHPをご覧ください。
http://og-manual.jp/enefarmapp2/n18/

リモコンを無線LANルーターに接続する際の同意事項

リモコンを無線LANルーターに接続すると、機器の稼働状況や機器が計測したエネルギーデータなどをサーバーへ自動的に送信します。これらの情報は、エネファームの運転状況の見守りや、商品、サービスの開発・改良などの目的で使用されます。
これに同意いただいたうえで、リモコンと無線LANルーターの接続設定をおこなってください。

事前にご確認ください

1 インターネット環境を確認

- ●常時接続のインターネット環境があること。
- ●無線LANルーターを経由してインターネットに接続できる環境があること。

2 無線LANルーターの無線機能を確認

- ●【必須】IEEE802.11bまたはg,n（nは2.4GHz帯のみ）に対応していること。（b g n などと表記されている場合もあります）
  ※無線LANルーターの本体（側面や底面）に貼付されているシールや、パッケージの表示で確認できます。詳細は無線LANルーターの説明書をご確認ください。
- ●【必須】WPA2もしくはWPAの暗号化方式に対応していること。
- ●【推奨】自動接続設定用のプッシュボタンがあること。（設定が簡単になります）
  ★プッシュボタンには以下のような名称があります。
  ●AOSS2またはAOSS／●らくらく無線スタート／●WPS
  ※プッシュボタンがない場合の接続方法については、取扱説明書（無線LAN設定編）をご覧ください。

SHC807L

手順に沿って、簡単に設定することができます

詳細やその他の設定については、取扱説明書（無線LAN設定編）をご覧ください。

手順 1 リモコンと無線LANルーターとの接続

トップ画面（台所リモコンでは給湯トップ画面）の「メニュー」をタッチ。
「音・その他メニュー」→「無線LAN」→「無線LAN設定」の「▶」をタッチ。

「ルーターとの接続」の「▶」をタッチすると利用規約画面が表示されます。同意いただける場合は「同意して次へ」をタッチ。

無線LANルーターに自動設定用のプッシュボタン★があるか確認。
★プッシュボタンには以下のような名称があります。
●AOSS2またはAOSS／●らくらく無線スタート／●WPS

「簡単接続」の「▶」をタッチ。

「実行」をタッチ。
2分以内に、次の無線LANルーターの操作をします。

無線LANルーターのプッシュボタンを自動設定が開始するまで押し続ける。
※自動設定の開始を確認する方法は、無線LANルーターによって異なります。（例：ランプが点滅）
※プッシュボタンの操作方法は無線LANルーターによって異なります。

「OK」をタッチ。

これで 手順 1 は完了です。

手順 2 リモコンとスマートフォンの接続

準備しておいてください
スマートフォンをリモコンと同じルーター・SSIDに接続してください。
その他、事前準備については、表面に記載のHPをご確認ください。

トップ画面（台所リモコンでは給湯トップ画面）の「メニュー」をタッチ。
「音・その他メニュー」→「無線LAN」→「無線LAN設定」の「▶」をタッチ。

「スマートフォンとの接続」の「▶」をタッチ。

「実行」をタッチ。
3分以内にスマートフォンを操作します。

スマートフォンでアプリを立ち上げます。

アプリの説明に従って操作し、「接続開始」ボタンを押してください。

リモコン画面の「承認する」をタッチ。

「OK」をタッチ。

これで 手順 2 は完了です。

準備完了 ご利用スタート!

宅外からの操作を利用される場合は、リモコンの「宅外からの操作」の設定をおこなってください。設定方法は、取扱説明書（無線LAN設定編）をご覧ください。

注意事項

※スマートフォンと無線LANルーターはお客さまにてご準備ください。
※ご使用の無線LANルーター、スマートフォン、通信環境によってはご利用できない場合があります。
※サービスのご利用には、常時接続のインターネット環境と無線LAN環境が必要です。（モバイルルーターやテザリング等ではご利用いただけません）
※インターネット、スマートフォンのご利用に関わる料金はお客さまご自身でお支払いください。
※サービス内容などは予告なく変更することがあります。

お気軽にお電話ください
大阪ガスグッドライフコール
フリーダイヤル 0120-000-555
【受付時間】月～土 8:00～21:00／日・祝 9:00～21:00

■このガイドの情報は、2018年4月現在のものです。変更することがありますのでご了承ください。 ■商品写真については実物と異なる場合があります。 ■このガイドの内容を許可なく転載することを禁じます。